NTT



ハウディ・ディジタルコードレスホン

DCX-4000

取扱説明書

このたびはハウディ・ディジタルコードレスホンDCX-4000をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。





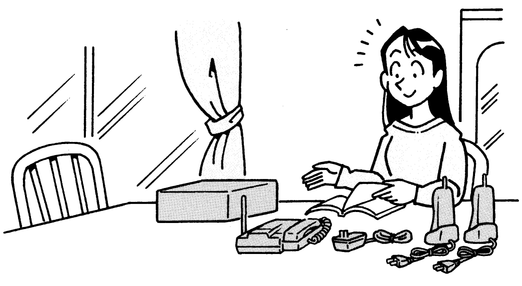
技術基準適合認定品
DCX-4000M

安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。
本書を紛失または損傷したときは、NTT窓口等でお買い求めください。

本書中のマーク説明

⚠危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
STOP お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。



- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
  This telephone is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通話、録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 操作早見表を使用の際は、必ず取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。

⚠危険	●充電は、コードレス電話機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
	●電池パックは、プラス（＋）・マイナス（－）の向きが決められています。コードレス電話機に接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
	●電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
	●この電池パックは、DCX-4000に付属のコードレス電話機専用です。それ以外の機器には使用しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
	●電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。 • 火の中に投入したり、加熱しない。 • 直接はんだ付けしない。 • プラス（＋）とマイナス（－）を針金などの金属類で接触しない。
	●電池パックを分解、改造しないでください。電池パックには危険防止のための保護装置が組み込まれています。これらを損なうと電池パックの発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
	●電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠警告	●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。主電話機は、電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、コードレス電話機は、直ちに充電をやめ、充電器の電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
	●万一、電話機などを落としたり、キャビネットを破損した場合は、主電話機は、電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

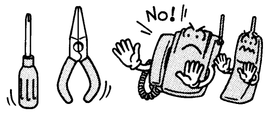
安全にお使いいただくためにお必ずお読みください

⚠警告

●万一、内部に水などが入った場合は、主電話機は、電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●電話機などのすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、主電話機は、電源アダプタと電話機コードをコンセントから抜いて、コードレス電話機は直ちに充電をやめ、充電器の電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●電話機を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検・調整・清掃・修理は当社のサービス取扱所に依頼してください。また、改造は法律で禁じられています。

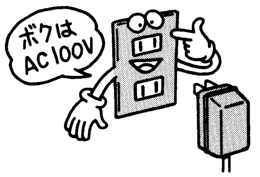


●電話機および充電器のそばに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。

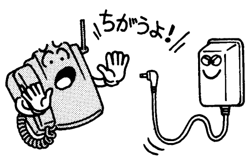


●ふろ場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●ＡＣ１００Ｖの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。



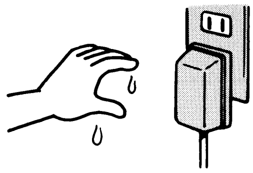
●電源アダプタは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災の原因となることがあります。



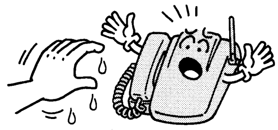
●電源コードと電源アダプタコードおよび電話機コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コード等が破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードおよび電源アダプタコードや電話機コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。

⚠ 警告

●ぬれた手で電源アダプタ・電源プラグと電話機コードを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



●ぬれた手で電話機を操作したり、ぬれた手で乾電池および電池パックを交換しないでください。感電の原因となることがあります。



●自動車などの運転中は、コードレス電話機を絶対に〈操作しない・見ない〉でください。交通事故の原因となることがあります。

●歩行中にコードレス電話機を絶対に〈操作しない・見ない〉でください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。

●テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●お客様がご用意された〈機器〉を〈構内交換機（PBX）等〉に接続してお使いになる場合は、あらかじめNTT窓口等に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックを漏液、発熱、破裂させる原因となることがあります。

- 外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷をつけない。

●電池パックおよび乾電池内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

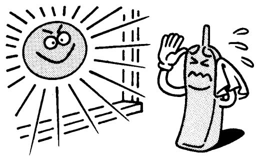
●電池パックを水や海水につけたりぬらさないでください。電池パックを発熱させたり、さびの原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

お使いになる前に（設置環境）

⚠ 注意

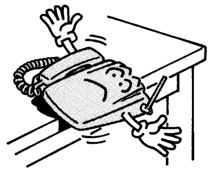
●直射日光の当たるところや温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。



●調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



●ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、電話機の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。



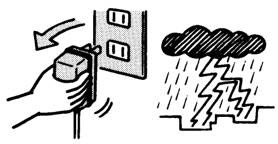
お使いのとき

⚠ 注意

●主電話機および充電器を壁に取り付けるときは、電話機の重みにより落下しないようしっかりと取り付け、設置してください。重みでネジが抜けて、けが、破損の原因となることがあります。

●電源アダプタ・電源プラグと電話機コードを抜くときは、必ず電源アダプタまたは電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。

●近くに雷が発生したときは、電源アダプタと電源プラグをコンセントから抜いてご使用をお控えください。落雷によって、火災・感電の原因となることがあります。



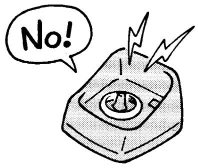
●電話機および充電器と電源コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず主電話機の電源アダプタおよび充電器の電源プラグをコンセントから抜いてください。また、主電話機の乾電池およびコードレス電話機の電池パックも取り出してください。

お使いのとき

⚠ 注意

●充電器の上に指輪などの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。



●指定されていない乾電池は使用しないでください。また、新しい乾電池と古い乾電池を混ぜて使用しないでください。乾電池の破裂・漏液により、火災・けがの原因となることがあります。

●乾電池を主電話機に挿入する場合は、極性表示<プラス（＋）とマイナス（－）の向き>に注意し、機器の表示通り正しく入れてください。間違えると乾電池の破裂・漏液により、けがをしたり周囲を汚損する原因となることがあります。

●電話機および充電器に乗らないでください。<特に、小さなお子様のいるご家庭では、ご注意ください>倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

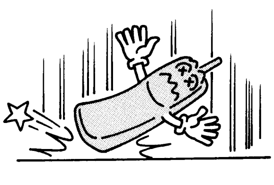
取り扱いについて

STOP お願い

●ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください（電話機等の変色や変形の原因となることがあります）。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。



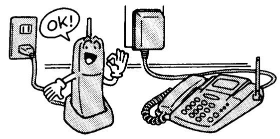
●落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP お願い

●主電話機の電源アダプタまたは充電器の電源プラグを抜いたままにしないでください。
- 留守番機能やコードレス電話機が使えません。
- コードレス電話機が充電できません。
- コードレス電話機のクイック通話が設定されている場合、充電中に充電器の電源アダプタや電源プラグが外れるとコードレス電話機はお話し中の状態となります。

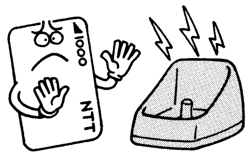


●コードレス電話機を汚れやすいところに置かないでください。

●停電のときは、主電話機を使用してください。
- コードレス電話機は使用できません。（☛P115）
- ドアホンは使えません。



●コードレス電話機用充電器にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。

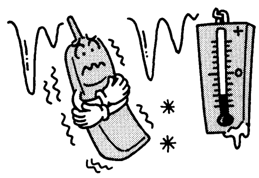


置き場所について

こんな場合は、電話がつながらなかったり、雑音が入ることがあります。

STOP お願い

●製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。電話機が正常に動作しないことがあります。

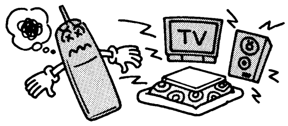


●金属製家具などの近くは避けてください。
- 電波が飛びにくくなります。

STOP お願い

●電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、ファクシミリ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く雑音が大きいときは、主電話機の設置場所を移動してみてください。電波が強すぎるときはコードレス電話機が使用できないことがあります。



●周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。

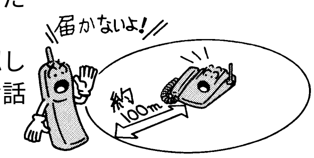
- 主電話機とコードレス電話機間で内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。(☛P29)

●電話機を設置するときは、以下の点を留意してください。

- 主電話機とコードレス電話機、コードレス電話機どうしも約3m以上離してご使用ください。
- 同じ電話回線にコードレスホンどうし、またはコードレス付きファクシミリなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
- 電話回線2本以上に、それぞれコードレスホンを1セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。

●主電話機のアンテナは床面に対して垂直に立ててください。

- 準備のあと、主電話機とコードレス電話機間で内線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてから設置してください。(☛P29)
- コードレス電話機では、操作をする前に電波の状態を確認して、なるべく電波の強い場所でかけてください。また、お話しは、なるべく電波の強い場所で行ってください。(☛P29)



●トラックや車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。



●硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、電話機などの寿命が短くなることがあります。

簡易生活防水について

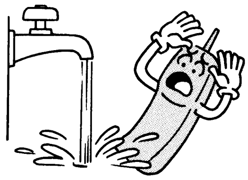
コードレス電話機は、簡易生活防水が施されていますが、以下のような使用はできません。

STOP お願い

●浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。

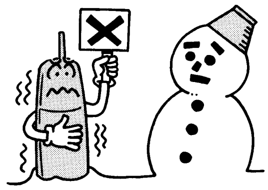


●水道水などの流水に直接当てないでください。



●水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。

●ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。



●受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。

●標準コードレス電話機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。

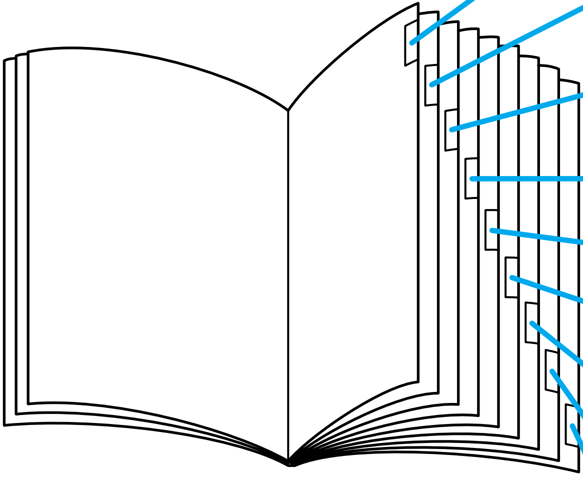
その他

STOP お願い

●本電話機は、ディジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を使用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点に十分配慮してご使用ください。

この取扱説明書の見方

この取扱説明書の構成



1 お使いになる前に
お使いになる前に知っておいていただきたいことをまとめています。

2 電話をかける／受ける
電話をかけたり、受けたりする基本機能について説明しています。

3 内線電話として使う
内線通話、トランシーバ通話などについて説明しています。

4 留守番電話を使う
留守番電話を使うための手順を説明しています。

5 リモコン操作する
外出先からリモコン操作する手順を説明しています。

6 用件を転送する
留守番電話の用件を外出先へ転送するための手順を説明しています。

7 PHSサービスを利用する
PHS（簡易型携帯電話）サービスの利用について説明しています。

8 より便利に使う
1〜7章までの内容のほかに、利用できる便利な機能について説明しています。

9 ご参考に
付属品や電池パックの説明、故障かな？と思ったときの確認方法などを説明しています。

操作説明のページの構成

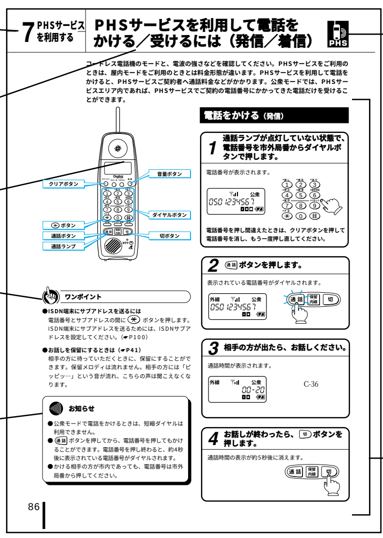
章タイトル
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル
目的ごとにタイトルが付けられています。

電話機イラスト
操作で使うボタンなどの位置を示します。

ワンポイント
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明です。

お願いまたはお知らせ
〈お願い〉
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示します。
〈お知らせ〉
この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示します。



モードのマーク


屋内モードでのみ利用できる機能です。


公衆モード（PHSサービス）でのみ利用できる機能です。


トランシーバモードでのみ利用できる機能です。

※ モードのマークのないところは、屋内モードと公衆モード（PHSサービス）で利用でき、トランシーバモードでは利用できない機能です。

操作手順説明
順番に操作を説明します。

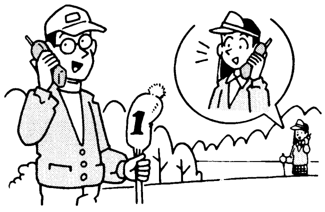
目　次

特　長

1つのコードレス電話機を屋内・公衆・トランシーバで活用







屋内では、主電話機からの電波が届く範囲（エリア）でコードレス電話機として利用できます。（☛P34、35、39）

PHSサービスエリア内では、公衆基地局からの電波を受けて簡易型携帯電話として利用できます。（☛P84）
※ PHSサービスエリアとは、公衆基地局から電波が届き、PHSサービスを利用できる範囲のことです。

主電話機を介さずコードレス電話機どうしで直接トランシーバ通話ができます。（☛P60）

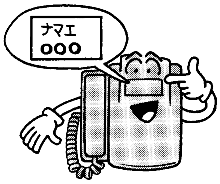
高音質／盗聴防止のディジタルコードレスホン

主電話機とコードレス電話機間、またはコードレス電話機どうしの信号の送受信をディジタル信号で行っているため、アナログコードレスホンと比べ高音質で、盗聴の心配が少なくなります。



名前を登録できるワンタッチダイヤル／短縮ダイヤル

ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルは登録されている相手の方の名前と電話番号を主電話機のディスプレイに表示させることができます。
（☛P42、45）



ドアホンを2台まで接続可能

オプションのドアホンボックスを利用すれば、ドアホンを2台まで接続することができます。（☛P103）



IC録音方式を採用

IC録音方式を採用しているため、テープが不要です。



電話機どうしの内線通話

内線通話は、主電話機を介して電波を送受信し、電話機どうしでお話しすることができます。また、コードレス電話機は合計で6台まで増設することができます。（☛P48、50）



使用できる範囲（エリア）が広がるエリア拡張機能

他の主電話機または接続装置などにコードレス電話機を登録すると、モードを切り替えることにより、他の主電話機などの電波が届く範囲（エリア）でもコードレス電話機を利用することができます。たとえば、1つのコードレス電話機を自宅の他に事務所でも利用することなどができます。登録できる主電話機は最大3台までです。（☛P28）

ワンポイント

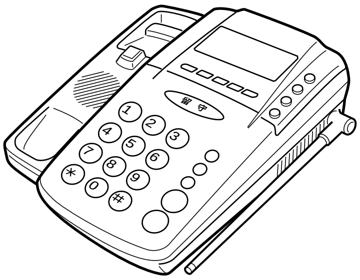
● **PHSサービスとは**
PHS事業者と契約することにより、コードレス電話機を簡易型携帯電話として屋外でも利用可能とするサービスです。PHSサービスを利用するときはPHSサービス専用の電話番号になります。（☛P84）

お知らせ

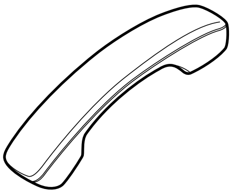
- PHSサービスのご利用には別途PHS事業者との契約が必要です。公衆基地局が設置されたサービスエリア内でのみご利用いただけます。詳しくは、PHS事業者へお問い合わせください。
- PHSサービスをご契約になるときは、電話番号などの登録が必要です。登録についてはPHS事業者にお問い合わせください。
- エリア拡張機能を利用するには、増設登録が必要ですので、NTT窓口等へお問い合わせください。

セットを確認してください

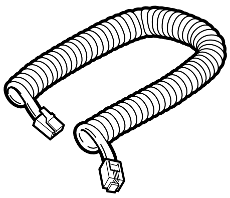
■本体（一式）



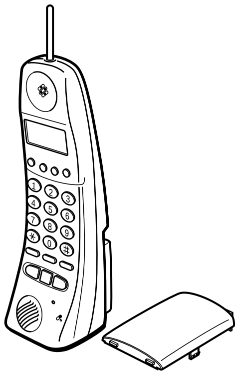
主電話機本体（1台）



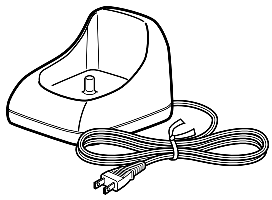
ハンドセット（1個）



ハンドセットコード（1本）

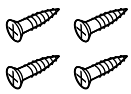


コードレス電話機（2台）
（電池パックが収められています）

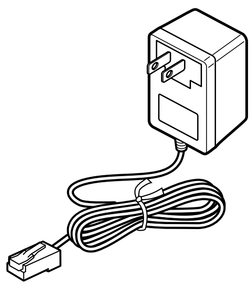


充電器（2台）
（コード：約1.5m）

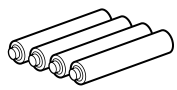
■付属品



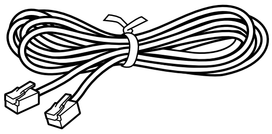
充電器用壁掛け木ネジ
（4本）



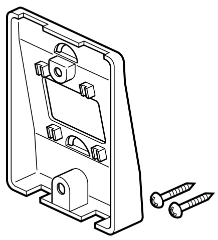
主電話機用電源アダプタ
（1個）（コード：約1.9m）



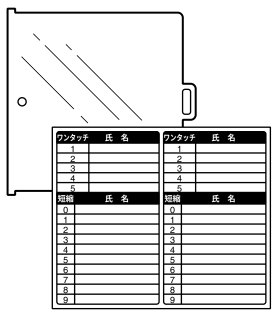
単四乾電池（4本）



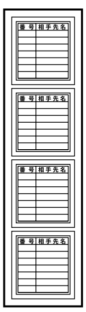
電話機コード（1本）
（約3m）



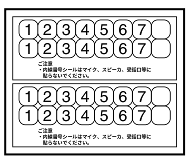
主電話機用壁掛け用品
（一式）



ワンタッチ／短縮ダイヤル
カードシート（一式）



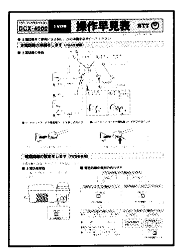
充電器用短縮ダイヤル
ラベル（1枚）



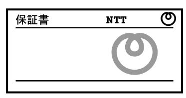
内線番号シール（1枚）



取扱説明書（1部）



操作早見表（2枚）



保証書（1枚）

●セットに足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁、落丁があった場合などは、NTT窓口等へご連絡ください。

1 お使いになる前に
2 電話をかける／受ける
3 内線電話として使う
4 留守番電話を使う
5 リモコン操作する
6 用件を転送する
7 PHSサービスを利用する
8 より便利に使う
9 ご参考に

各部の名前（主電話機）

液晶ディスプレイ
（☛P19）

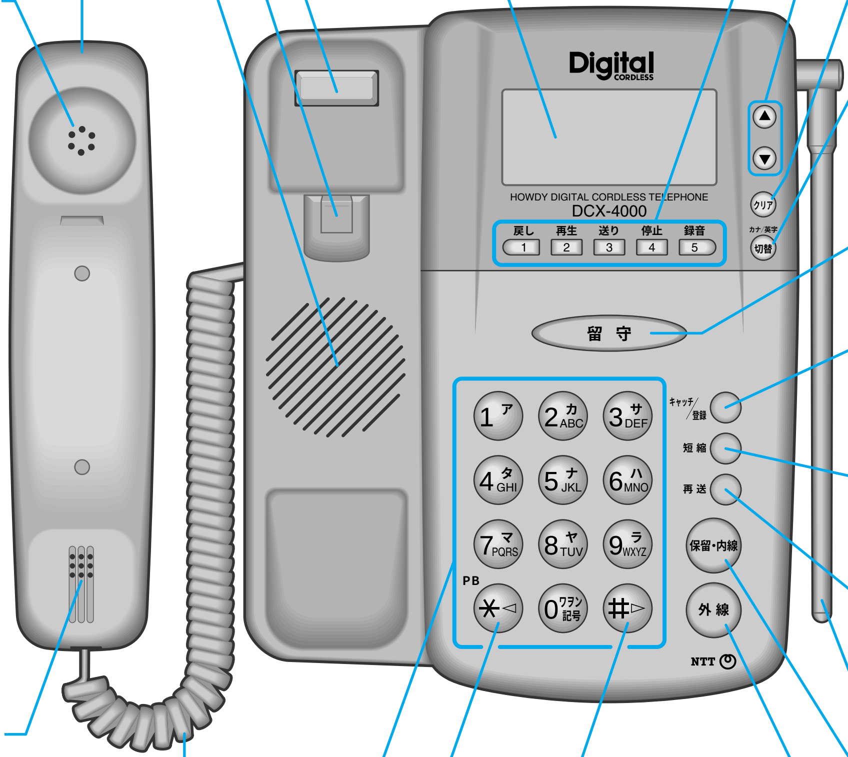
フックスイッチ

ハンドセット受け
（☛P106）

スピーカ
（☛P32、33）

ハンドセット

受話口



送話口

ハンドセットコード

ダイヤルボタン

(✱◁) スター（PB）ボタン

ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ信号を送るときなどに使います。（☛P102）

(#▷) シャープボタン

伝言ダイヤルなど、通常のダイヤル発信以外の新しいサービスを利用するときなどに使います。（☛P102）

ワンタッチダイヤルボタン
ワンタッチダイヤルで電話をかけるときや、登録するときなどに使います。（☛P42、44）

(▲)(▼) ボタン
受話音量、着信音量、スピーカ音量を切り替えたり、ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルを検索するときなどに使います。（☛P32、38、44、46）

クリアボタン
録音された用件を消去するときなどに使います。（☛P66、68、92）

切替、カナ/英字ボタン
ワンタッチダイヤルボタンの用途を切り替えたり、文字入力のとき文字の種類を切り替えるときに使います。
（☛P42、66）

留守ボタン
留守をセットまたは解除するときに使います。（☛P64、66）

キャッチ／登録ボタン
キャッチホンサービスを利用するときやいろいろな登録または設定をするときなどに使います。（☛P98、102）

短縮ボタン
短縮ダイヤルで電話をかけるときや、登録に使います。
（☛P45、46）

再送ボタン
再ダイヤルするときやポーズを入れるときに使います。
（☛P36、81）

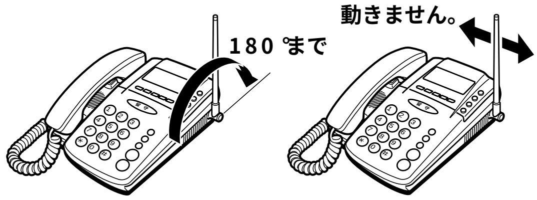
アンテナ

保留・内線ボタン
外の方のお話しを保留するときや、内線通話をするときなどに使います。（☛P40、48）

外線ボタン
ハンドセットを置いたまま電話をかけるときなどに使います。（☛P32、38）

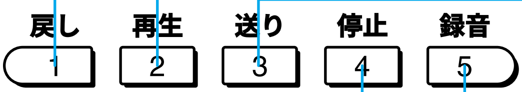
STOP お願い

アンテナを無理にひっぱったり動かない方向に曲げたりしないでください。



【留守番電話を操作するとき】

(切替)ボタンによりワンタッチダイヤルボタンの用途を切り替えます。



戻しボタン
再生中の用件を繰り返し聞くときに使います。(☛P66、92)

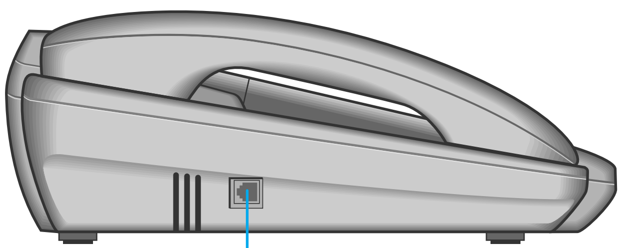
再生ボタン
用件を再生するときに使います。(☛P66、92)

送りボタン
再生中の用件をとばして聞くときに使います。(☛P66、92)

録音ボタン
応答メッセージや外の方とのお話しの内容を録音するときに使います。(☛P68、92)

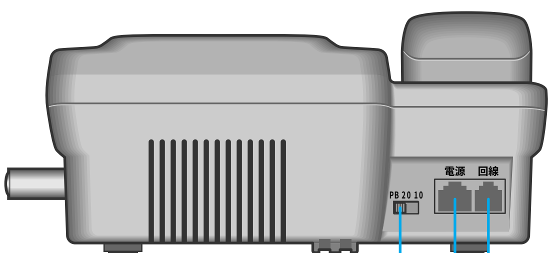
停止ボタン
録音や再生を止めるときに使います。(☛P66、92)

【左側面】



ハンドセットコード差込口
ハンドセットコードを差し込みます。(☛P24)

【背　面】



DP/PB切替スイッチ
電話回線の種別を合わせるときに使います。
(☛P25)

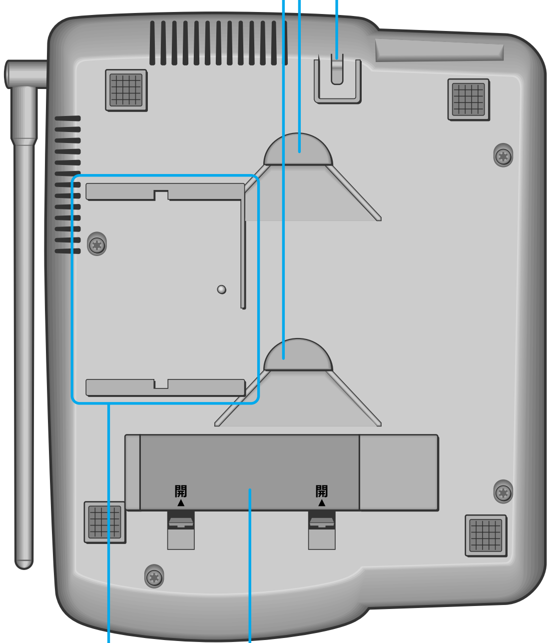
電源アダプタコード差込口
電源アダプタコードを差し込みます。
(☛P24)

電話機コード差込口
回線からの電話機コードを差し込みます。
(☛P24)

【底　面】

壁掛け用穴
(☛P106)

コード押さえ
(☛P24)



単四乾電池収納部
バックアップ用の単四乾電池を収納します。(☛P24)

ワンタッチ/短縮ダイヤルカード収納部
ワンタッチ/短縮ダイヤルカードを取り付けます。(☛P106)

各部の名前（主電話機）

【ランプ表示】

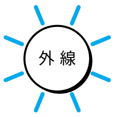


留守ランプ（☛P64、66）
保留・内線ランプ（☛P40、48）
外線ランプ（☛P38、40）

■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

ランプの点灯

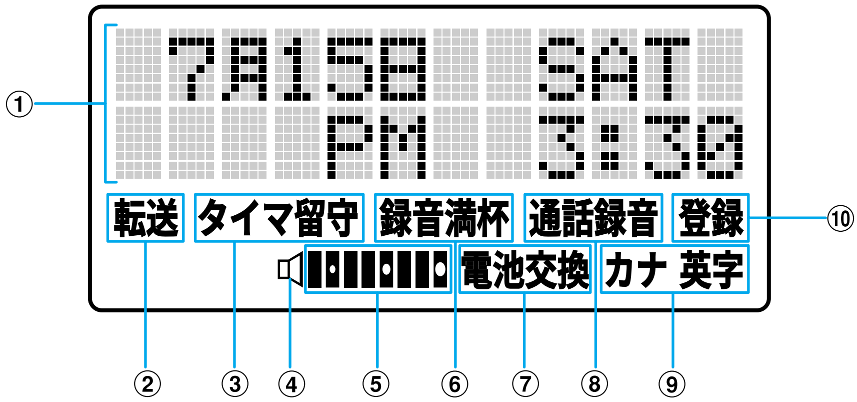


ランプの点滅



ランプの種類	ランプのつき方（色）	電話機の状態
留守ランプ	点灯（赤）	留守がセットされているとき
	点滅（赤）	用件が録音されているとき
保留・内線ランプ	点灯（緑）	内線でお話し中のとき ドアホンとお話し中のとき
	点灯（赤）	コードレス電話機どうしが内線でお話し中のとき コードレス電話機がドアホンとお話し中のとき コードレス電話機が留守番電話を操作中のとき
	速い点滅（赤）	内線で呼び出されているとき ドアホンから呼び出されているとき
	遅い点滅（赤）	ドアホンに留守番電話が応答中のとき
外線ランプ	点灯（緑）	外の方と主電話機がお話し中のとき
	点灯（赤）	外の方とコードレス電話機がお話し中のとき
	遅い点滅（緑）	外の方とのお話しを主電話機が保留中のとき
	速い点滅（赤）	外から電話がかかってきたとき
	遅い点滅（赤）	お話しを保留中のとき（ハンドセットを置いたとき） 留守番電話が応答中のとき 用件を転送中のとき

【液晶ディスプレイの見方】



■こんなときに表示されます

① **文字や数字**	日付・時刻表示、ダイヤルしている電話番号、登録または設定の内容など
② **転送**	転送がセットされているとき
③ **タイマ留守**	タイマー留守がセットされているとき
④	スピーカで聞いているとき
⑤	着信音量、受話音量、スピーカ音量の大きさ
⑥ **録音満杯**	用件の録音終了後、用件の録音残量が少なくなったとき 点滅：録音残量が約1分 点灯：録音残量なし
⑦ **電池交換**	停電時のバックアップ用単四乾電池が消耗してきたとき
⑧ **通話録音**	外の方とのお話しが録音されているとき
⑨ **カナ　英字**	ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤルの名前を登録するときの文字の種類
⑩ **登録**	登録または設定の操作をしているとき

各部の名前（コードレス電話機）



アンテナ

受話口

液晶ディスプレイ
（☛P23）

スピーカボタン
スピーカで聞くときなどに使います。
（☛P34）

クリア／モードボタン
ディスプレイの数字を消すとき、モードを切り替えるときなどに使います。
（☛P28、35）

ダイヤルボタン

㊍ スター(PB)ボタン
ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ信号を送るときなどに使います。
（☛P102）

短縮ボタン
短縮ダイヤルで電話をかけるときなどに使います。（☛P47）

キャッチ／登録ボタン
キャッチホンサービスを利用するとき、いろいろな登録または設定をするときに使います。（☛P100、102）

通話ボタン
電話をかけるときや、受けるときなどに使います。（☛P35、39）

スピーカ
（☛P34）

リモコンボタン
留守番電話の操作をするときなどに使います。（☛P65、67、93）

音量ボタン
受話音量、着信音量、スピーカ音量を切り替えるときに使います。
（☛P35、39、87）

㊏ シャープボタン
伝言ダイヤルなど、通常のダイヤル発信以外の新しいサービスを利用するときなどに使います。（☛P102）

再送ボタン
再ダイヤルするときやポーズを入れるときに使います。（☛P37）

切ボタン
お話しを終わるときや操作を中止するときに使います。（☛P34、39、86）

保留・内線ボタン
外の方とのお話しを保留するときや、内線通話をするときなどに使います。
（☛P41、50）

送話口（マイク）

【留守番電話を操作するとき（内線リモコン)】

リモコンボタンによりダイヤルボタンの用途を切り替えます。



戻し
再生中の用件を繰り返し聞くときに使います。（☛P67、93）

停止
録音や再生を止めるときに使います。
（☛P67、93）

留守
留守をセットするときに使います。
（☛P65）

録音
お話しの内容を録音するときや用件録音するときに使います。（☛P67、93）

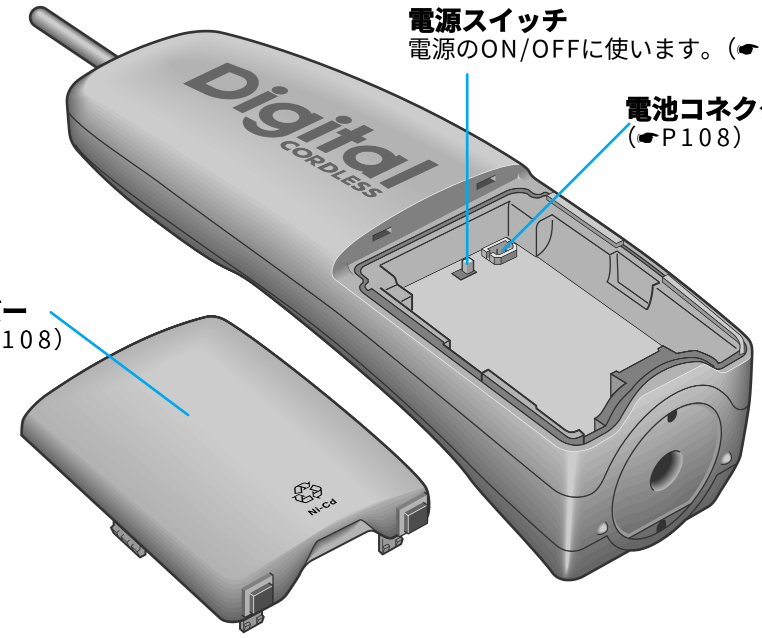
再生
用件を再生するときに使います。
（☛P67、93）

送り
再生中の用件をとばして聞くときに使います。
（☛P67、93）

部分消去
再生中の用件を消去するときに使います。
（☛P67、93）

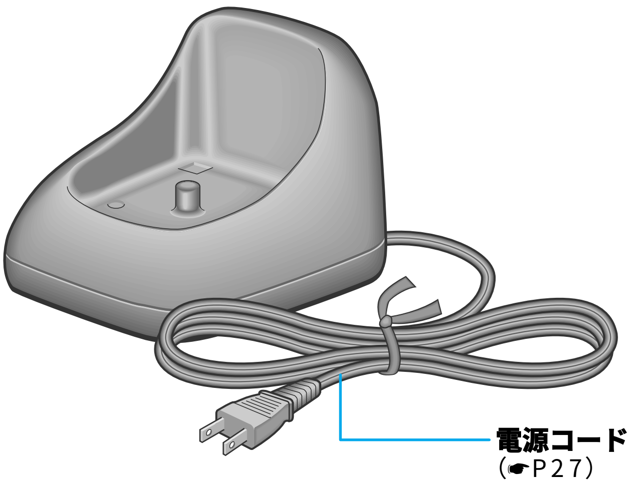
リセット
留守を解除するときに使います。（☛P67）

【電池カバー内部】

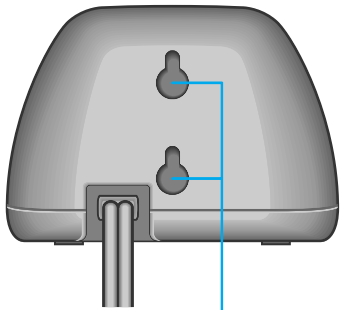


電源スイッチ
電源のON/OFFに使います。（☛P26、108）
電池コネクタ
（☛P108）
電池カバー
（☛P26、108）
Digital CORDLESS

【充電器】



電源コード
（☛P27）



壁掛け用穴
（☛P106）

各部の名前（コードレス電話機）

【ランプ表示】



■ランプの表記について

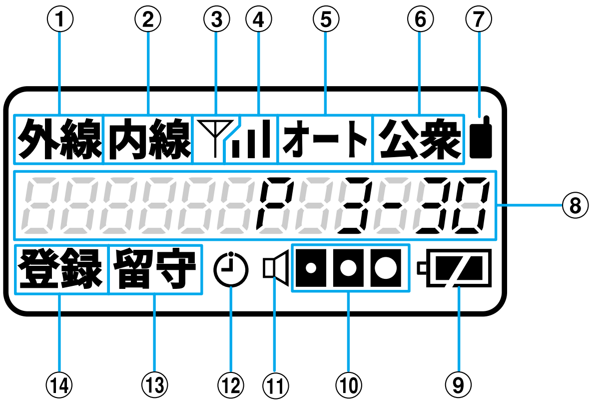
この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。

ランプの点灯　　ランプの点滅



ランプの種類	ランプのつき方（色）	電話機の状態
充電ランプ	点灯　（緑）	充電中のとき
通話ランプ	点灯　（緑）	外の方とお話し中のとき 内線でお話し中のとき トランシーバモードでお話し中のとき ドアホンとお話し中のとき
	点滅　（緑）	お話しを保留にしているとき（充電器に置かなかったとき） 保留警報音が鳴っているとき
	速い点滅　（赤）	外から電話がかかってきたとき 内線で呼び出されているとき トランシーバで呼び出されているとき ドアホンから呼び出されているとき
	遅い点滅　（赤）	留守番電話を操作中のとき 留守番電話が応答中のとき タイムコールが鳴っているとき 保留警報音が鳴っているとき（すべての電話機で応答できるとき）

【液晶ディスプレイの見方】



■こんなときに表示されます

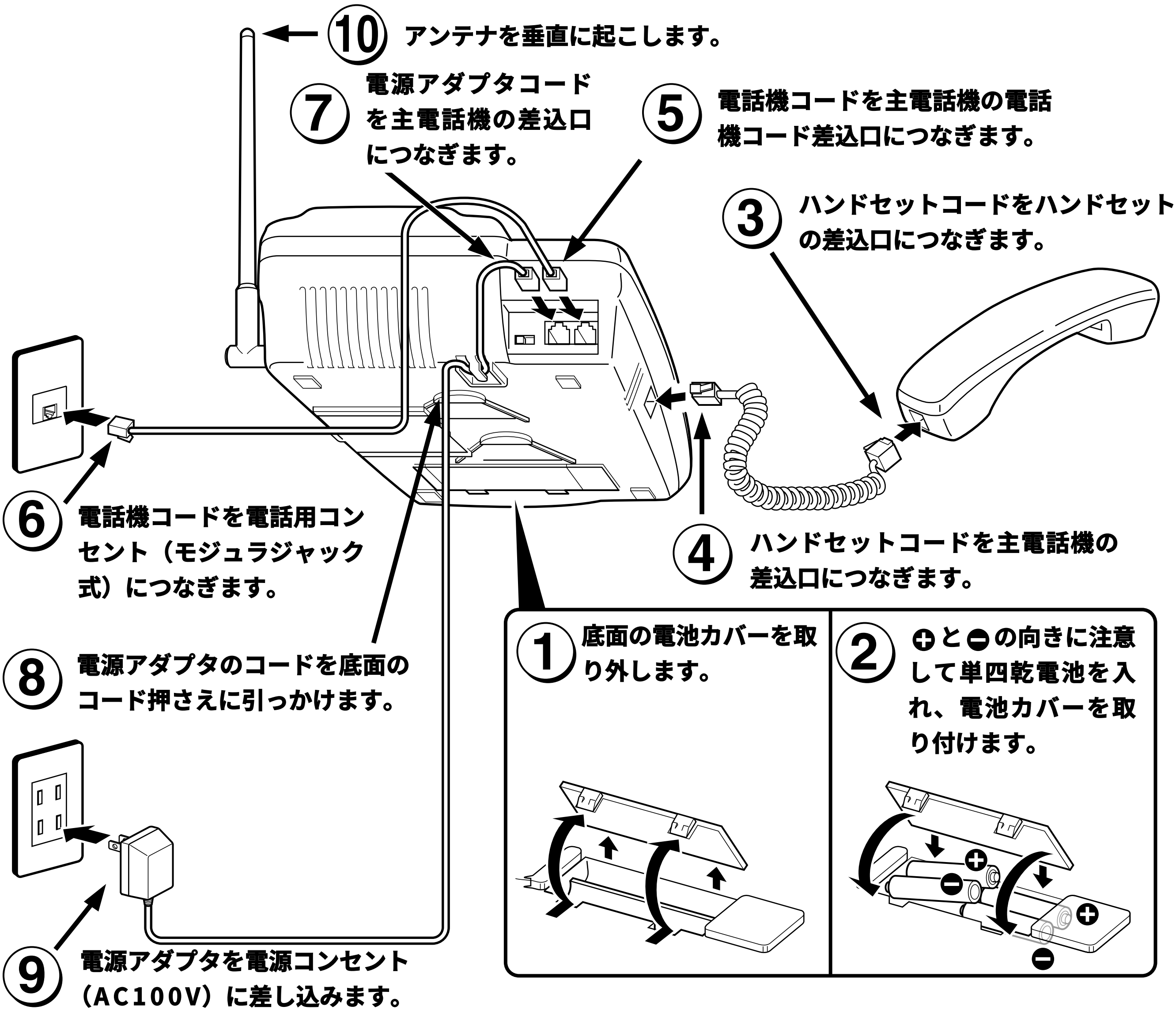
① **外線**	外の方とお話し中のとき 他のコードレス電話機または主電話機が外の方とお話し中のとき
② **内線**	内線でお話し中のとき 他のコードレス電話機または主電話機が内線でお話し中のとき
③	電波の届いている場所にいるとき
④ **(電波レベル)**	受けている電波の強さ
⑤ **オート**	オートモードで使用しているとき
⑥ **公衆**	公衆モードで使用しているとき
⑦	トランシーバモードで使用しているとき
⑧ **文字や数字**	時計表示、ダイヤルしている電話番号、登録または設定の内容など
⑨	電池の残量
⑩	着信音量、受話音量、スピーカ音量の大きさ
⑪	スピーカで聞いているとき
⑫	タイムコールを設定しているとき
⑬ **留守**	留守がセットされているとき
⑭ **登録**	登録または設定の操作をしているとき

■ボタンと表示の対応

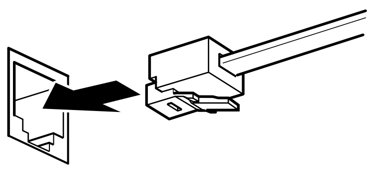
ボタン	＊ （PB）	＃	**再送** (ポーズ)
表　示			

主電話機の準備をします

電話回線のコンセントがモジュラジャック式でないときは工事が必要です。局番なしの116番（無料）またはNTT窓口等へご相談ください。

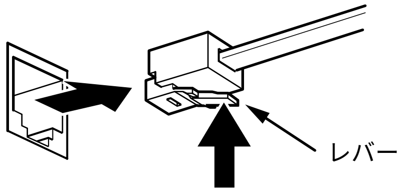


●ハンドセットコードや電話機コードを差し込むとき



「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

●ハンドセットコードや電話機コードを引き抜くとき



レバーを押さえながら引き抜いてください。

⚠警告

電源アダプタは必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災の原因となることがあります。

お知らせ

電源アダプタを電源コンセントに差し込むと、ディスプレイに約30秒間、「オマチクダサイ」と表示されたあと、日付・時刻表示になります。

電話回線の設定をします

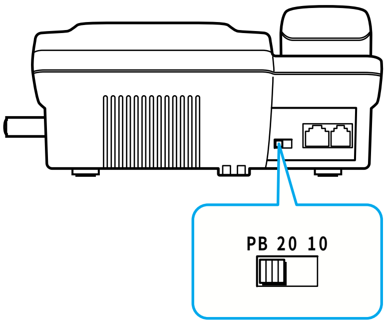
ご利用になっている電話回線の種別、ダイヤル速度に合わせて主電話機背面にあるDP/PB切替スイッチを設定します。お買い上げ時は、PB（プッシュ回線）に設定されています。

177（天気予報）などに電話をかけてみます。

かかる

この図のようになっているか確認してください。

【主電話機背面】



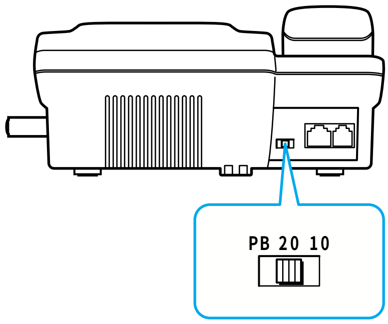
DP/PB切替スイッチ

そのままの設定でお使いください。

かからない

DP/PB切替スイッチを 20 に合わせます。

【主電話機背面】



DP/PB切替スイッチ

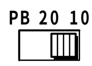
もう一度、177（天気予報）などに電話をかけてみます。

かかる

そのままの設定でお使いください。

かからない

DP/PB切替スイッチを 10 に合わせてお使いください。



DP/PB切替スイッチ

STOP お願い

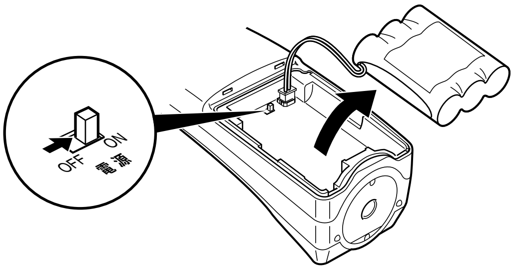
DP/PB切替スイッチは正しく設定してください。
DP/PB切替スイッチを正しく設定しないと、電話がかからなかったり、違う相手にかかったりします。

●詳しくは、局番なしの116番（無料）またはNTT窓口等へお問い合わせください。
●PBX（構内交換機）等に接続したときは、その保守を担当している代理店等にお問い合わせください。
●177に電話をかけると通話料金がかかります。
●DP/PB切替スイッチを間違えて設定していても、電話を受けることはできます。

コードレス電話機の準備をします

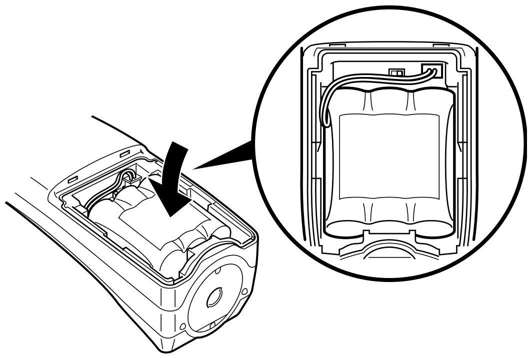
■コードレス電話機の電源を入れる

① 電池パックを持ち上げ、電源スイッチを「ON（入)」にします。



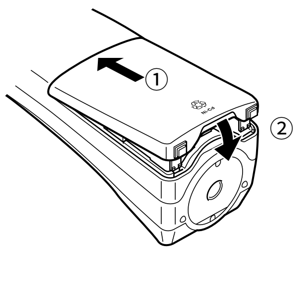
② 電池パックを入れます。

電池カバーを取り付けたとき、コードが電池カバーにあたらないように、コードをケース内へしっかり押し込んでください。



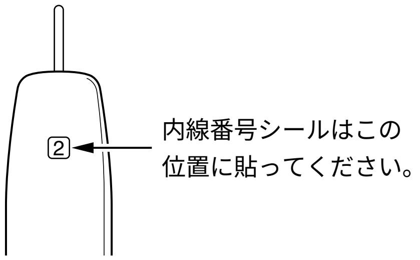
③ 電池カバーを取り付けます。

コードをはさまないように注意して、「パチッ」と音がするまでしっかりと押してください。



電池カバーの開け方（☛P108）

④ 内線番号シールを貼ります。



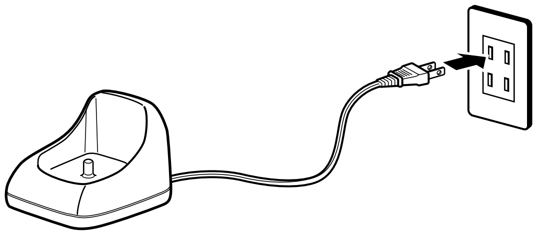
内線番号の確認方法（☛P29）

STOP お願い

- 電池カバーはしっかりと閉めてください。不十分だとカバーが外れ、電池パックが落下するおそれがあります。また防水効果も悪くなり、故障の原因になります。
- 送話口（マイク)、受話口、スピーカなどの上には、内線番号シールを貼らないでください。（☛P20）

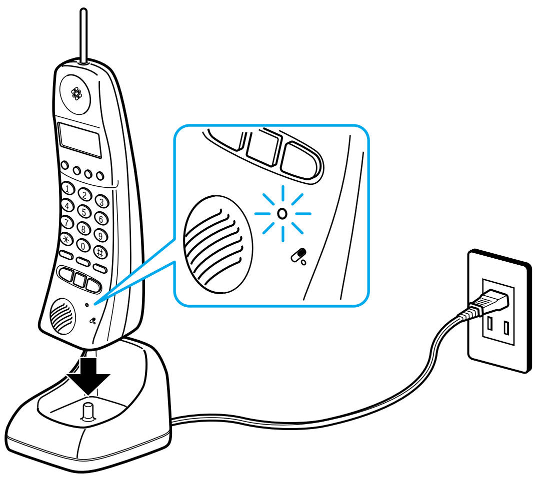
■コードレス電話機を充電する

① **充電器の電源プラグを電源コンセント（AC100V）に差し込みます。**



② **コードレス電話機を充電器に置き、6時間以上充電します。**

充電が開始されると、「ピッ」という確認音が鳴り、充電ランプが緑色に点灯します。



お知らせ

- ●電池残量が完全にないときは、充電ランプがすぐに点灯しないことがあります。
- ●充電ランプは、充電が完了しても緑色に点灯したままですが、そのままコードレス電話機を充電器に置いていてもかまいません。
- ●充電中は、充電器やコードレス電話機底面があたたかくなることがありますが故障ではありません。
- ●コードレス電話機、充電器がぬれているときは、必ず乾いた布でふき取ってから充電してください。

お願い

- ●はじめてお使いのときや、電池パックを交換したときは必ず6時間以上充電してください。
- ●コードレス電話機をご使用にならないときは、常に充電器に置いて充電するようにしてください。

⚠注意	充電器の上に指輪などの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。

ワンポイント

●コードレス電話機を充電器に置いたときの確認音は

確認音が鳴らないようにすることもできます。（☛P100）

コードレス電話機の準備をします

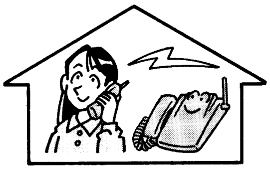
■モードを設定する

コードレス電話機は、使い方によってモードを切り替えます。PHSサービスに加入すると公衆モードとオートモードが利用できるようになります。また、複数の主電話機などに登録されたときもオートモードを利用できます。

屋内モード

●屋内で利用する場合

主電話機に接続されている電話回線を通じて電話をかけたり、受けたりすることができます。



トランシーバモード

●トランシーバ通話を利用する場合

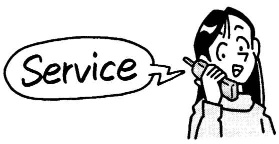
コードレス電話機どうしで、主電話機を介さず直接お話しできます（通話料金はかかりません）。



公衆モード（PHSサービスのご加入が必要）

●PHSサービスを利用する場合

PHSサービスエリア内であれば、電話をかけたり受けたりすることができます。



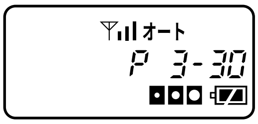
オートモード

●屋内モードと公衆モードの両方を利用する場合

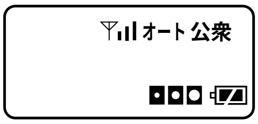
（PHSサービスのご加入が必要）

屋内で使える範囲に入ると屋内モードになり、PHSサービスエリアに入ると公衆モードに自動的に切り替わります。PHSサービスエリアに入っても屋内で使える範囲にいるときは、屋内モードになります。

〈屋内モードになると〉



〈公衆モードになると〉



●複数の主電話機に登録した場合

他の主電話機の使える範囲に入ると、屋内モードが切り替わります。

〈例〉

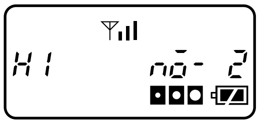
「H1（屋内1）」→「H2（屋内2）」

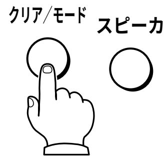
※複数の主電話機に登録して、屋内モードと公衆モードの両方を利用する場合もオートモードを利用することができます。

1 通話ランプが点灯していない状態で、モードボタンを2秒以上押します。

現在のモードが表示され、モードの切り替えが可能になります。

〈例〉屋内モード

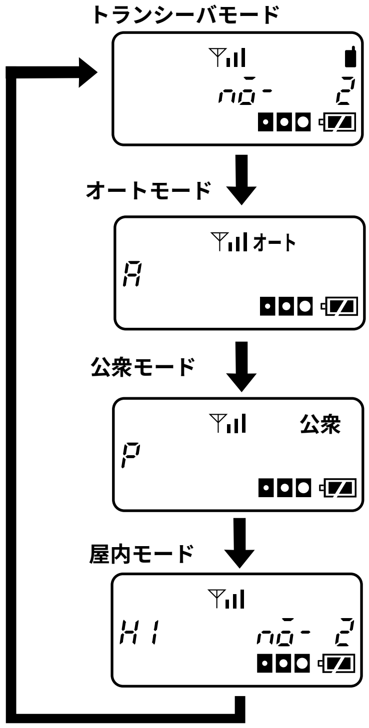




2 ご利用になるモードが表示されるまで、モードボタンを繰り返し押します。

利用できないモードは表示されません。

〈例〉



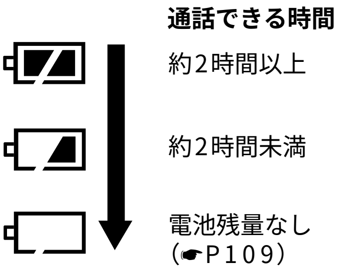
モードボタンのかわりに（＊）ボタンまたは（＃）ボタンを押してもモードを切り替えることができます。
複数の主電話機などに登録されている場合、屋内モードは「H1（屋内1）」→「H2（屋内2）」→「H3（屋内3）」の順に表示されます。

3 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、表示されているモードが設定されます。

■電池残量を確認する

電池残量は、ディスプレイに表示されます。電池残量は通話可能な目安の表示です。



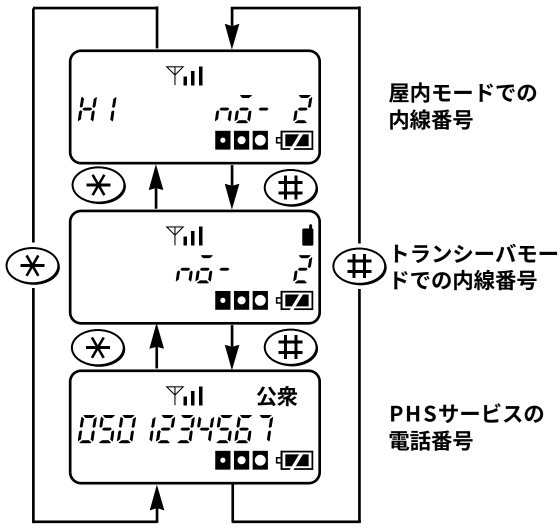
電池パックを交換したときは、必ず6時間以上充電してください。(☛P27)

【電池の使用可能時間の目安】

条　件		使用可能時間
屋内モード	待ち受け	約250時間
	連続通話	約　5時間
トランシーバモード	待ち受け	約　90時間
	連続通話	約　5時間
公衆モード	待ち受け	約200時間
	連続通話	約　5時間
オートモード	待ち受け	約200時間
	連続通話	約　5時間

■内線番号を確認する

通話ランプが点灯していない状態で、登録ボタンを押すと、現在のモードでの内線番号（公衆モードではPHSサービスの電話番号）が表示されます。
続けて、(＊)ボタンまたは(＃)ボタンを押すと、各モードの番号が順に表示されます。
表示は約30秒間です。[切]ボタンを押すと、表示を消すことができます。



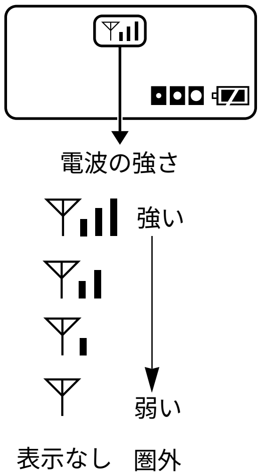
利用できないモードは表示されません。
複数の主電話機に登録されている場合は、「H1（屋内1)」→「H2（屋内2)」→「H3（屋内3)」の順に屋内モードでの内線番号が表示されます。

■電波の状態を確認する

お話しできる範囲（電波の届く範囲）は、モードにより次のようになります。

〈屋内モード〉
主電話機から見通し距離で約100m以内
〈PHSサービスをご利用のとき〉
PHSサービスエリア内
〈トランシーバモードのとき〉
コードレス電話機どうしが見通し距離で約100m以内

屋内モードでお使いのとき、トランシーバ通話中のとき、またはPHSサービスご利用のときは、電話をかけたり、受けたりすることができる状態になると、ディスプレイに Y が表示されます。また、主電話機や公衆基地局からの電波の強さを確認することができます。



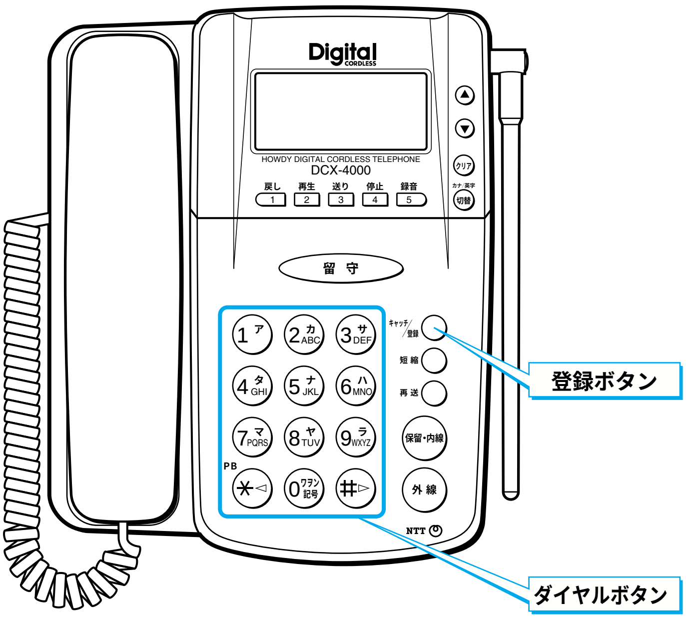
Y や Y▮ の表示のときは電波が弱いため電話がかかりにくい場合があります。
電波の届かないところ（圏外）では、お話しすることはできません。(☛P110)

お知らせ

- 通話ランプが点灯していない状態とは、発信や着信、通話などの操作を行っていない状態のことです。このときは、ディスプレイの文字や数字が表示される欄には時刻が表示されているか、何も表示されていません。
- 屋内モードでお使いのときは、主電話機から100m以内の場所でも、周囲の環境によりお話しできないことがありますので、あらかじめ内線通話により主電話機からの電波が弱い場所を確認しておくことをおすすめします。(☛P48)

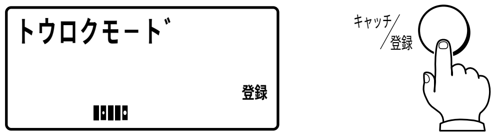
日付・時刻を合わせます

留守番電話では録音された曜日と時刻を自動的に記録します（タイムスタンプ）。ご使用になる前に、主電話機で日付・時刻を合わせてください。

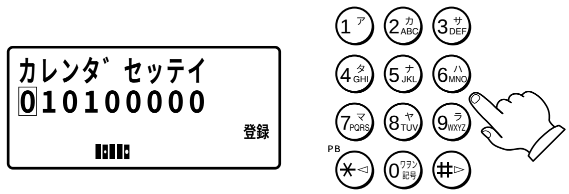


〈例〉7月15日土曜日午後3時30分に合わせる

1 ハンドセットを置いたまま、登録ボタンを押します。

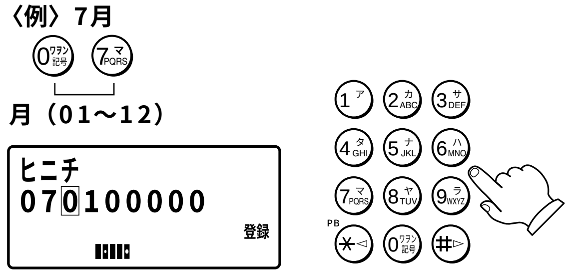


2 ①を押します。



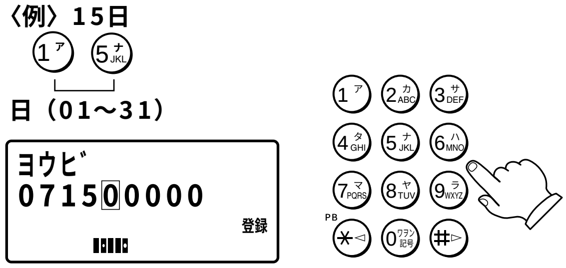
3 月（01～12）をダイヤルボタンで押します。

〈例〉7月



4 日（01～31）をダイヤルボタンで押します。

〈例〉15日



お知らせ

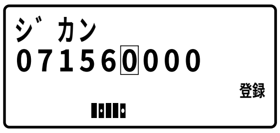
- 停電になっても、バックアップ用の単四乾電池を使用していれば、時計は止まりません。ただし、誤差が生じることがありますので、その場合は時刻を設定し直してください。
- 単四乾電池は消耗品ですので、1年に一度必ず交換してください。（☛P115）
- 毎年2月28日の翌日は、3月1日になります。うるう年の2月29日には設定をやり直してください。

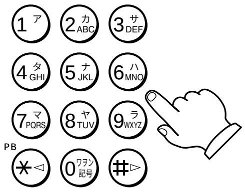
5 曜日（0〜6）をダイヤルボタンで押します。

〈例〉土曜日

6

曜日（0〜6）





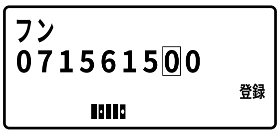
日曜日（SUN）……0　木曜日（THU）……4
月曜日（MON）……1　金曜日（FRI）…5
火曜日（TUE）…2　土曜日（SAT）……6
水曜日（WED）…3

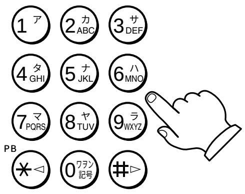
6 時（00〜23）をダイヤルボタンで押します。

〈例〉午後3時

1　5

時（00〜23）





24時間制で押してください。

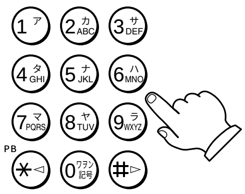
7 分（00〜59）をダイヤルボタンで押します。

〈例〉30分

3　0

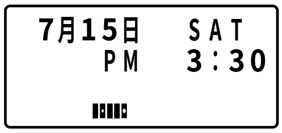
分（00〜59）





8 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、日付・時刻が設定され表示されます。





「ピッピッピッピッ」という音が鳴ったときは、設定方法を間違ったときです。最初からやり直してください。

お知らせ

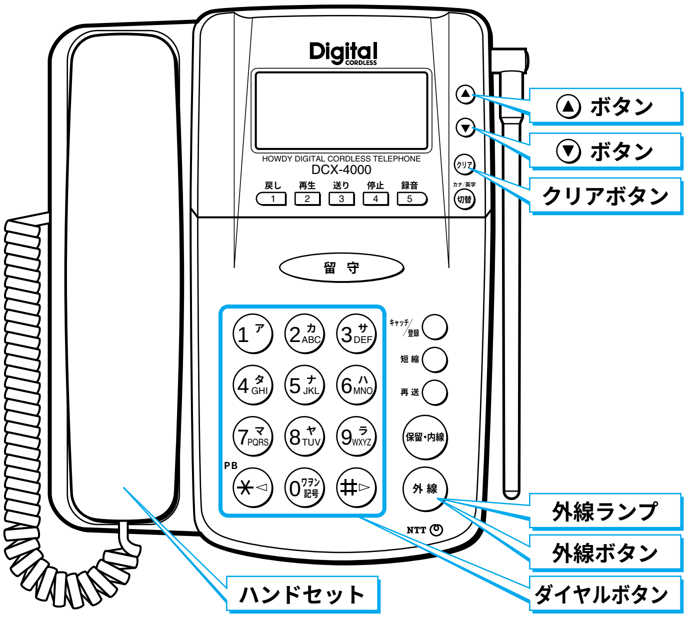
●時刻の表示は12時間制です。午前、午後は次のように表示されます。

	主電話機	コードレス電話機
午前	AM	A
午後	PM	P

●設定中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、最初からやり直してください。
●操作を間違えたときは、一度登録ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。
●操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。
●コードレス電話機は、設定の必要はありません。
主電話機で日付・時刻を合わせたあと、コードレス電話機で通話を行うと、ディスプレイに日付・時刻が表示されます。コードレス電話機では、日付は表示されません。
コードレス電話機の時刻が主電話機の時刻と異なっているときは、一度コードレス電話機で通話を行ってください。
●時刻の表示は目安です。誤差が生じたときは、時刻を合わせ直してください。

主電話機で電話をかけるには　（発信）

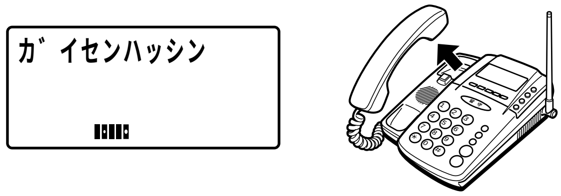
ハンドセットを取りあげてかける方法と、押した電話番号を確認してからかける方法（プリセット発信）があります。
他の電話機が使用中のときは、外線ランプが赤く点灯しています。このとき、電話をかけることはできません。



ハンドセットを取りあげてかける

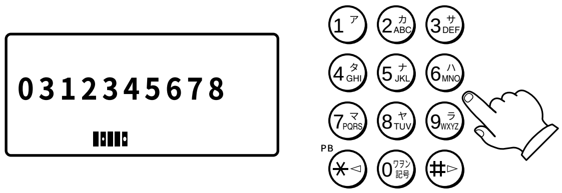
1 ハンドセットを取りあげます。

「ツー」という発信音を確認してください。



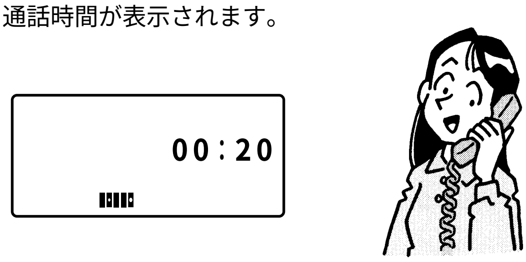
2 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。



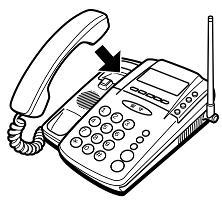
3 相手の方が出たらお話しください。

通話時間が表示されます。



4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

通話時間の表示が約10秒後に消えます。



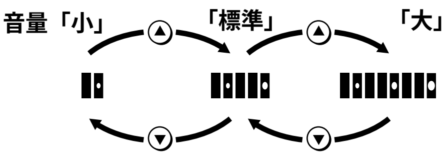
ワンポイント

●スピーカで聞きながらかけるには（スピーカ受話）

①ハンドセットを取りあげるかわりに（外線）ボタンを押す
（「ツー」という発信音を確認する）
②電話番号をダイヤルボタンで押す
③相手の方が出たらハンドセットを取りあげて話す

●相手の方の声が聞きとりにくいときは（受話音量）

お話し中に、▲ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするときは、▼ボタンを押します。音量は3段階で切り替えることができます。お買い上げ時は、「標準」に設定されています。受話音量の設定は、電話を切っても変わりません。



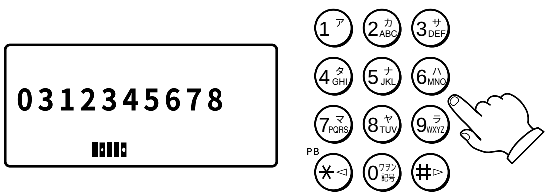
お知らせ

●通話時間は最大99分59秒「99:59」まで表示されます。100分になると「00:00」から表示されます。
●通話時間の表示は目安です。通話料金の請求と一致しないことがあります。

電話番号を確認してからかける（プリセット発信）

1 ハンドセットを置いたまま、電話番号をダイヤルボタンで押します。

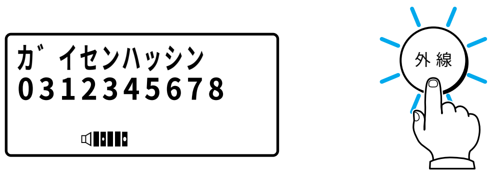
電話番号が表示されます。



電話番号を押し間違えたときは、（クリア）ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直してください。

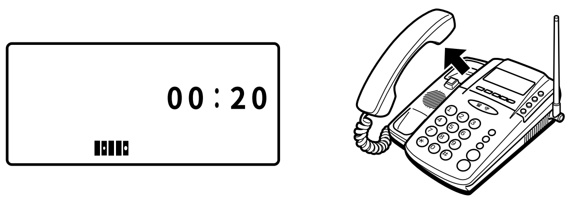
2 （外線）ボタンを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



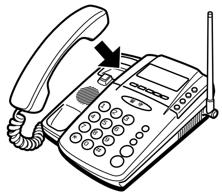
3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。

通話時間が表示されます。



4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

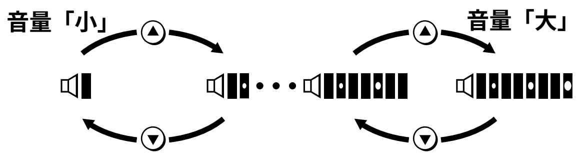
通話時間の表示が約10秒後に消えます。



ワンポイント

●スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）

（▲）ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするときは、（▼）ボタンを押します。音量は8段階で切り替えることができます。お買い上げ時は中間の音量（）に設定されています。



●お話ししないで聞くには（スピーカ受話）

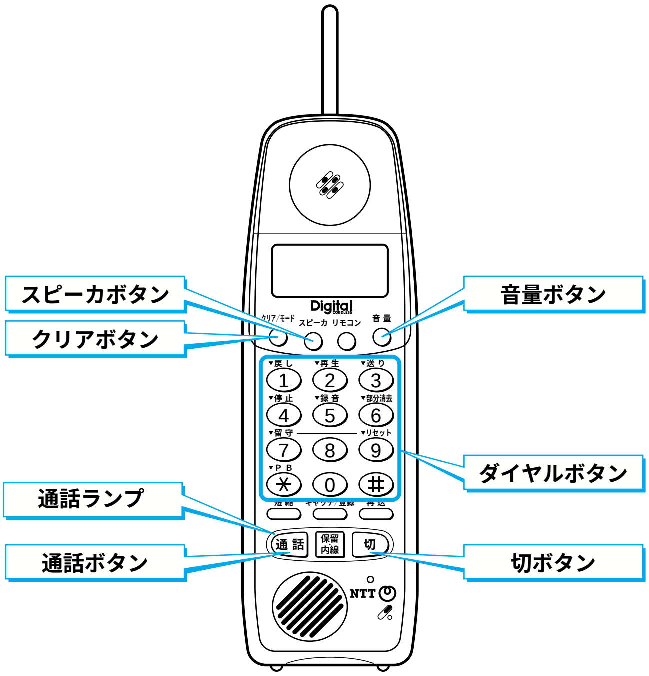
時報（117）や天気予報（177）、プッシュホンサービスなどは、手順3の操作でハンドセットを取りあげずにそのままお聞きになれます。電話を切るときは、（外線）ボタンを押してください。

お知らせ

- ●相手の方が出たあと、ハンドセットを取りあげてお話ししないと、こちらの声は相手の方に聞こえません。
- ●ディスプレイに表示される電話番号は、12桁までです。13桁目以降は右から左へ順次表示されます。

コードレス電話機で電話をかけるには（発信）

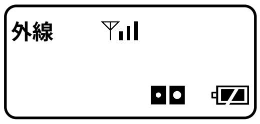
充電器から取りあげてかける方法（クイック通話）と電話番号を確認してからかける方法（プリセット発信）があります。操作をする前に電波の状態を確認して、なるべく電波の強い場所で操作してください。（☛P29）他の電話機が使用中のときは、「ツーツー…」という音が聞こえ、電話をかけることはできません。



充電器から取りあげてかける

1 充電器から取りあげます。

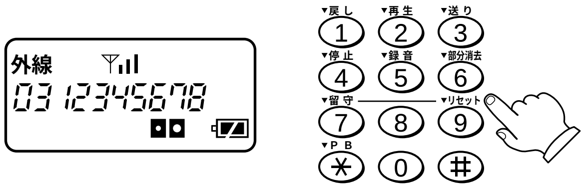
「ツー」という発信音を確認してください。



充電器から外しているときは、通話ボタンを押します。

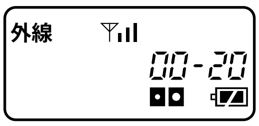
2 電話番号をダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。



3 相手の方が出たら、お話しください。

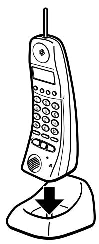
通話時間が表示されます。





4 お話しが終わったら、充電器に置きます。

通話時間の表示が約5秒後に消えます。



充電器に置かないときは、切ボタンを押します。

ワンポイント

●スピーカで聞きながらかけるには（スピーカ受話）

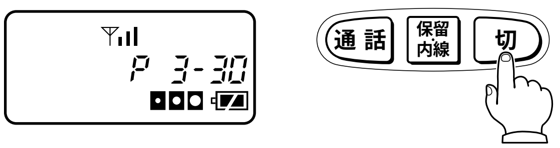
①手順1の操作で充電器から取りあげるかわりに通話ボタンまたはスピーカボタンを押す（充電器から外しているときはスピーカボタンを押す）
②電話番号をダイヤルボタンで押す
③相手の方が出たら充電器から取りあげて話す（充電器から外しているときはスピーカボタンを押して話す）
相手の方が出たあと、充電器から取りあげないと（充電器から外しているときはスピーカボタンを押さないと）こちらの声は相手の方に聞こえませんのでお話しすることはできません。

お知らせ

- お買い上げ時は、クイック通話ができるように設定されています。クイック通話が設定されていると以下のようになります。
  - 充電器から取りあげたあと、ダイヤルボタンを押すだけで電話がかけられます。
  - 電話がかかってきたとき、充電器から取りあげるだけで相手の方とお話しできます。
  クイック通話ができないように設定を変更することもできます。（☛P100）
- 通話時間は最大99分59秒「99-59」まで表示されます。100分になると「00-00」から表示されます。
- 通話時間の表示は目安です。通話料金の請求と一致しないことがあります。

電話番号を確認してからかける（プリセット発信）

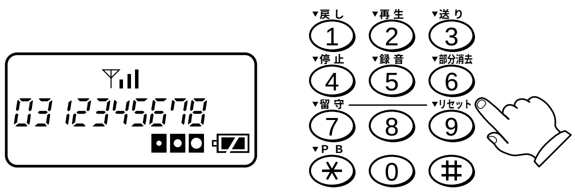
1 充電器から取りあげて、切ボタンを押します。



充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

2 電話番号をダイヤルボタンで押します。

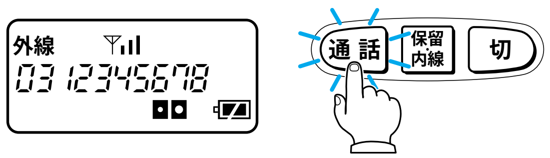
電話番号が表示されます。



電話番号を押し間違えたときは、クリアボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直してください。

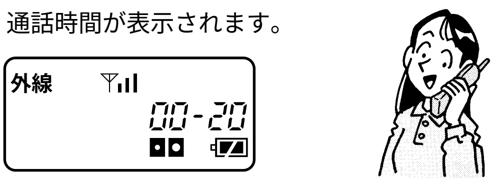
3 通話ボタンを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



4 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。



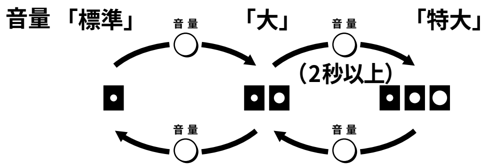
5 お話しが終わったら、充電器に置きます。

通話時間の表示が約5秒後に消えます。

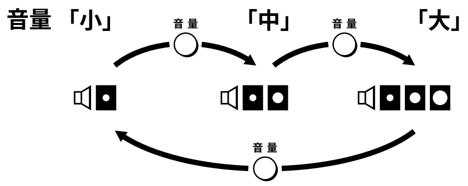
充電器に置かないときは、切ボタンを押します。

ワンポイント

●相手の方の声が聞きとりにくいときは（受話音量）
お話し中に、音量ボタンを押すと音量が大きくなります。音量は3段階で切り替えることができます。お買い上げ時は、「標準」に設定されています。
「大」から「特大」に変えるときは、音量ボタンを2秒以上押します。受話音量の設定は電話を切っても変わりませんが、「特大」にしたときは、電話を切ると「大」に戻ります。



●スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）
音量ボタンを押すと音量が大きくなります。音量は3段階で切り替えることができます。お買い上げ時は「中」に設定されています。

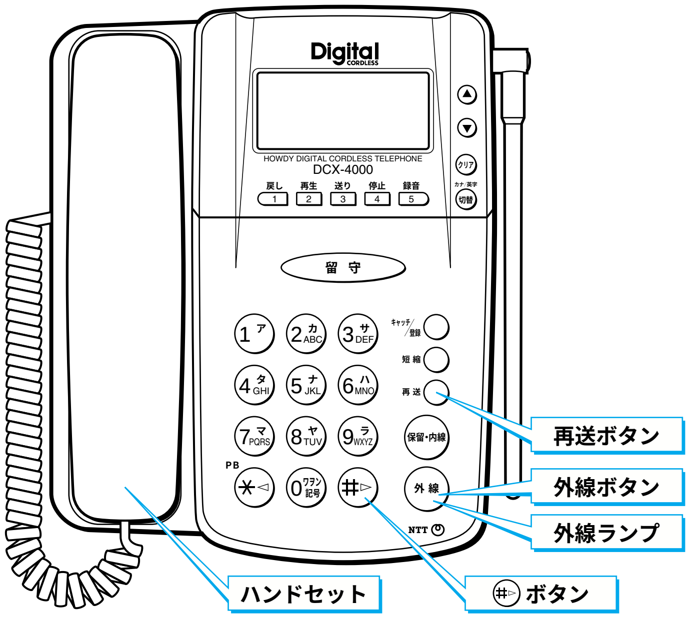


お知らせ

- 電池残量がなくなると「ピー」という音が約4秒間鳴ります。約1分後に電話が切れますので、電話を切り充電してください。
- 電波が弱くなると、電波の状態が（アンテナ表示）や（アンテナ表示）になり、お話しが途切れはじめます。主電話機に近づいてください。
- ディスプレイに表示される電話番号は、12桁までです。13桁目以降は右から左へ順次表示されます。

同じ相手にかけ直すには（再ダイヤル）

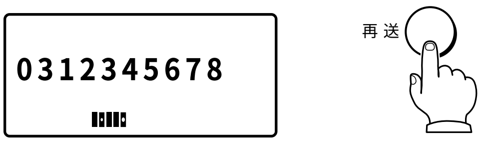
かけた電話番号の最後の3件は、再送ボタンで簡単にかけることができます。相手の方がお話し中などでかけ直すときなどに便利です。
再ダイヤルは1件につき最大40桁まで記憶されます。また、主電話機、コードレス電話機ごとに記憶されます。



主電話機で再ダイヤルする

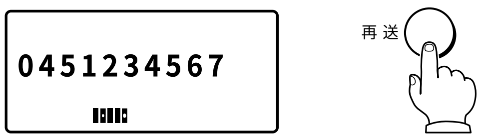
1 ハンドセットを置いたまま、再送ボタンを押します。

最後にかけた電話番号が表示されます。



2 さらに前にかけた電話番号を選ぶときは、再送ボタンを繰り返し押します。

最大3件前まで順に電話番号が表示されます。



3件前の電話番号が表示されているとき、さらに再送ボタンを押すと最後にかけた電話番号に戻ります。

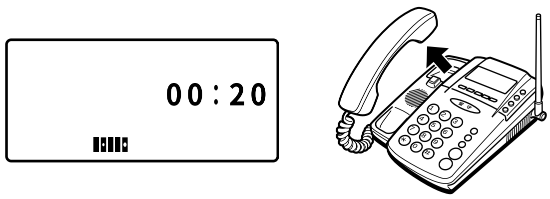
3 (外線)ボタンを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



4 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。

通話時間が表示されます。



ワンポイント

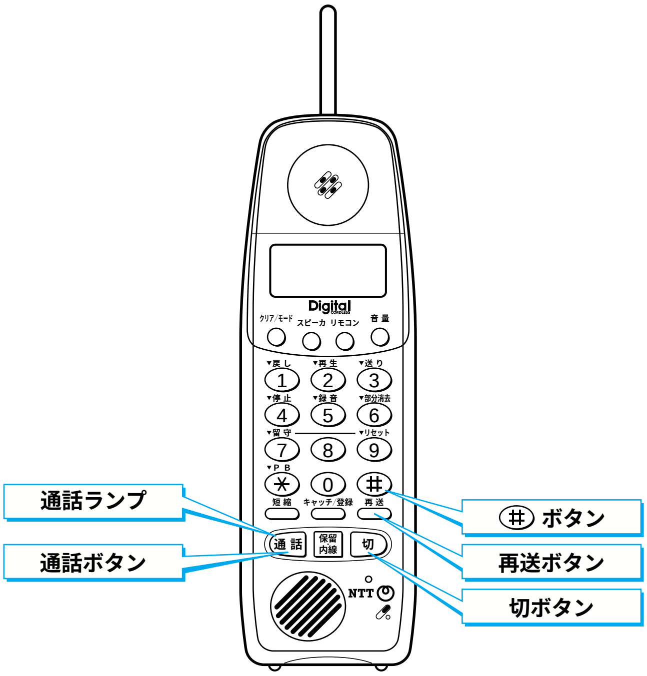
●ハンドセットを取りあげて再ダイヤルするには
ハンドセットを取りあげて、再送ボタンを押します。このときは、最後にかけた電話番号がダイヤルされます。

●再ダイヤルに記憶されている電話番号を消去するには
①ハンドセットを置いたまま、再送ボタンを繰り返し押す（消去する電話番号を表示させる）
②(#▷)ボタンを押す

お知らせ

●主電話機でかけた電話番号をコードレス電話機で再ダイヤルすることはできません。
●ダイヤルボタンを押したあとに再送ボタンを押すとポーズになります。
●＊、＃、ポーズも1桁として数えます。

コードレス電話機では、操作をする前に電波の状態を確認して、なるべく電波の強い場所でかけてください。また、お話しはなるべく電波の強い場所で行ってください。（☛P29）



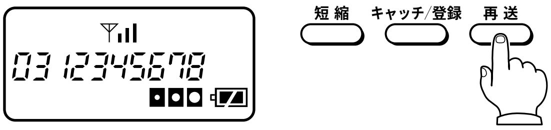
コードレス電話機で再ダイヤルする

1 充電器から取りあげて、切 ボタンを押します。

充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

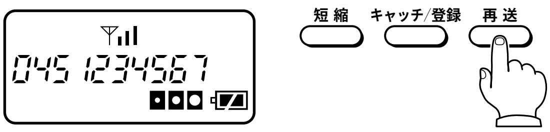
2 再送ボタンを押します。

最後にかけた電話番号が表示されます。



3 さらに前にかけた電話番号を選ぶときは、再送ボタンを繰り返し押します。

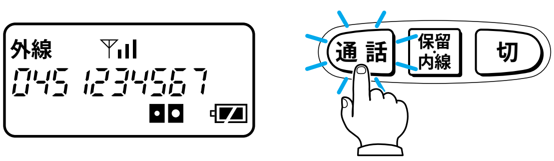
最大3件前まで順に電話番号が表示されます。



3件前の電話番号が表示されているとき、さらに再送ボタンを押すと最後にかけた電話番号に戻ります。

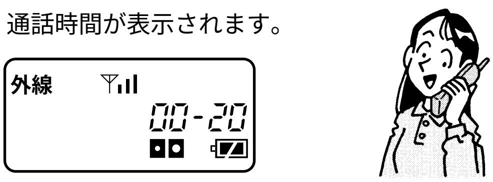
4 通話 ボタンを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



5 相手の方が出たら、お話しください。

通話時間が表示されます。



ワンポイント

●クイック通話で再ダイヤルするには

充電器から取りあげて、再送ボタンを押します。
最後にかけた電話番号がダイヤルされます。

●再ダイヤルに記憶されている電話番号を消去するには

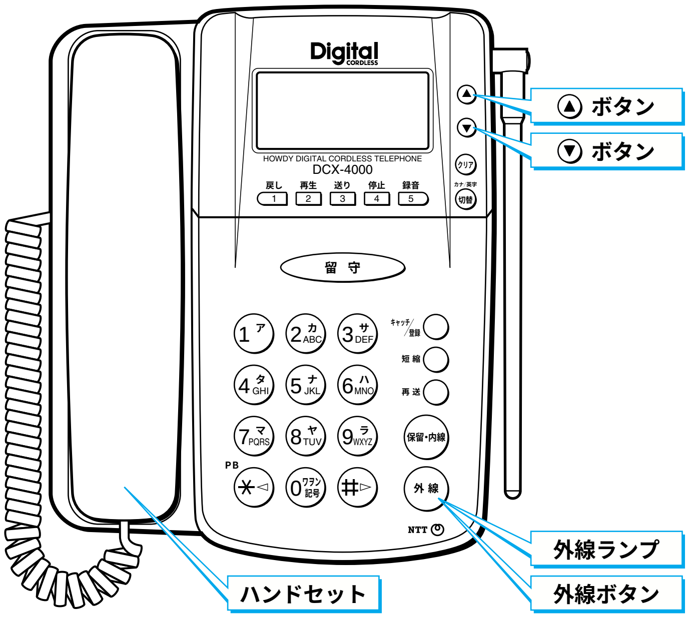
①通話ランプが消えている状態で、再送ボタンを繰り返し押す（消去する電話番号を表示させる）
② ＃ ボタンを押す

お知らせ

● コードレス電話機でかけた電話番号を主電話機や他のコードレス電話機で再ダイヤルすることはできません。
● ダイヤルボタンを押したあとに再送ボタンを押すとポーズになります。
● PHSサービスを利用する場合、市外局番から記憶されていないと再ダイヤルしても相手の方にはつながりません。
● ＊、＃、ポーズも1桁として数えます。
● コードレス電話機の電源を切ると、再ダイヤルの内容は消去されます。

電話がかかってきたときは（着信）

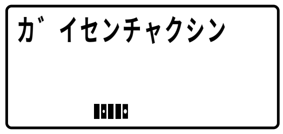
外から電話がかかってくると、主電話機とすべてのコードレス電話機の両方で着信音が鳴り、主電話機では外線ランプが、コードレス電話機では通話ランプが点滅します。どの電話機でも受けることができます。

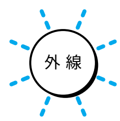


主電話機で受ける

1 着信音が鳴り、外線ランプが点滅します。

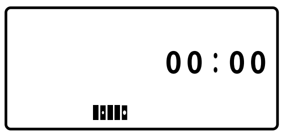
外からの電話であることが表示されます。





2 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話しください。

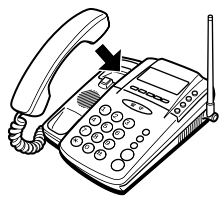
通話時間が表示されます。





3 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

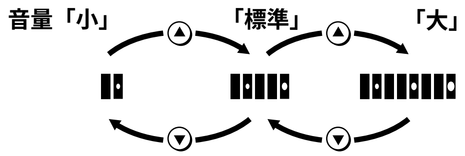
通話時間の表示が約10秒後に消えます。



ワンポイント

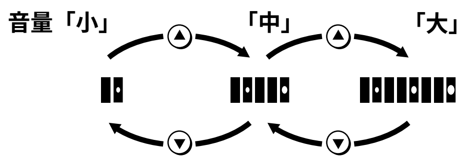
●相手の方の声が聞きとりにくいときは（受話音量）

お話し中に、▲ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするときは、▼ボタンを押します。音量は3段階で切り替えることができます。お買い上げ時は、「標準」に設定されています。電話を切っても、設定は変わりません。



●着信音の音量を変えるには

ハンドセットを置いたまま▲ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするときは、▼ボタンを押します。音量は3段階で切り替えることができます。

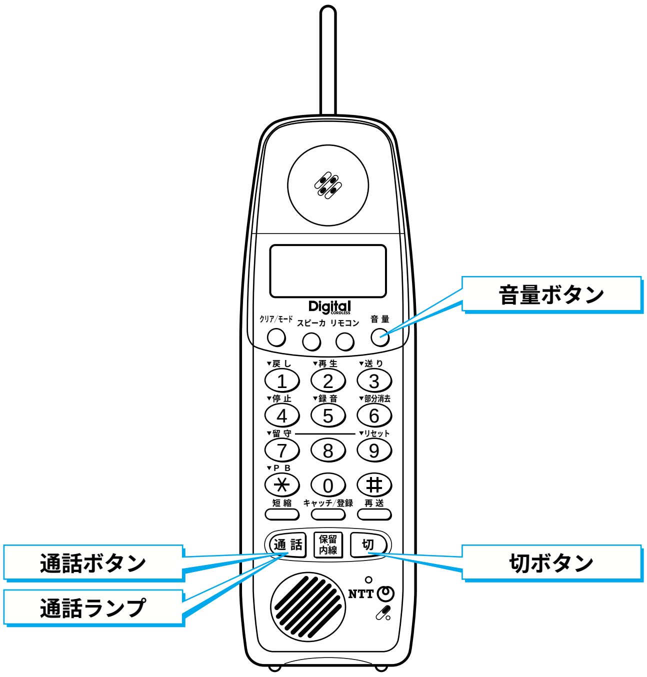


また、着信音をメロディに変えることもできます。（☛P96）

●相手を確かめてから電話に出るには

ハンドセットを置いたまま、外線ボタンを押します。
相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。
いたずら電話などで、お話ししないでそのまま電話を切りたいときは、ハンドセットを取りあげずにもう一度外線ボタンを押せば電話を切ることができます。

コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。また、お話しはなるべく電波の強い場所で行ってください。**（☛P29）**

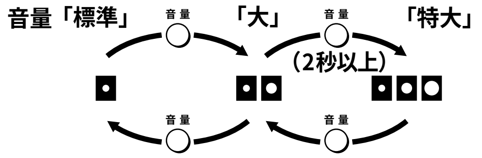


ワンポイント

●相手の方の声が聞きとりにくいときは（受話音量）

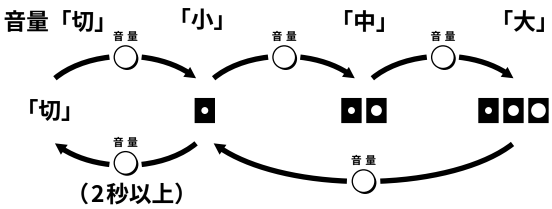
お話し中に、音量ボタンを押すと音量が大きくなります。音量は3段階で切り替えることができます。お買い上げ時は、「標準」に設定されています。

「大」から「特大」に変えるときは、音量ボタンを2秒以上押します。受話音量の設定は電話を切っても変わりませんが、「特大」にしたときは、電話を切ると「大」に戻ります。



●着信音の音量を変えるには

通話ランプが点灯していない状態で、音量ボタンを押して音量を切り替えます。音量は4段階で切り替えることができます。お買い上げ時は、「大」に設定されています。
また、外から電話がかかってきたとき着信音が鳴っている間に音量ボタンを押すと、着信音の音量が変わります。
また、設定を変えたときは切り替えた音量で鳴ります。

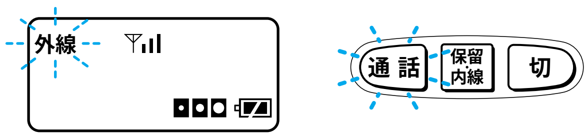


着信音を「切」に設定しても、内線、ドアホン、トランシーバの呼出音は「小」で鳴ります。

コードレス電話機で受ける

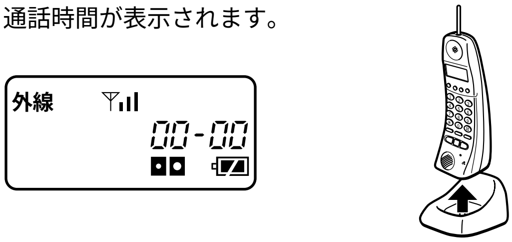
1 着信音が鳴り、通話ランプが点滅します。

外からの電話であることが表示されます。



2 充電器から取りあげて、相手の方とお話しください。

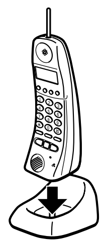
通話時間が表示されます。



充電器から外しているときは、［通 話］ボタンを押します。

3 お話しが終わったら、充電器に置きます。

通話時間の表示が約5秒後に消えます。



充電器に置かないときは、［切］ボタンを押します。

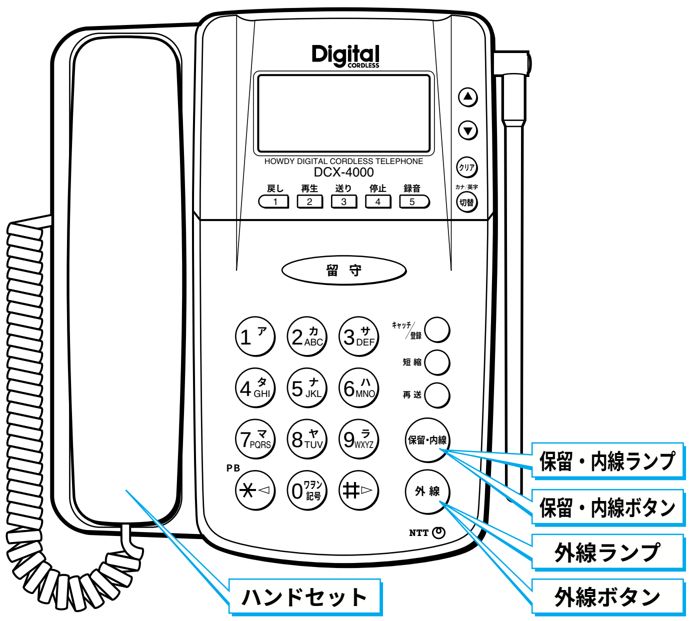
お知らせ

●コードレス電話機の着信音は、主電話機より少し遅れて鳴ります。コードレス電話機で受けるときは、必ずコードレス電話機の着信音が鳴り始めてから電話を受けてください。

●コードレス電話機のモードが異なっていたり、電源を切っていると、電話がかかってきても受けられません。

相手の方に待っていただくには　（保留）

お話しを一時中断して、相手の方に待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。保留にしたあと、他の電話機でも電話に出ることができます。また、保留メロディは2種類あり、切り替えることができます。（☛P96）

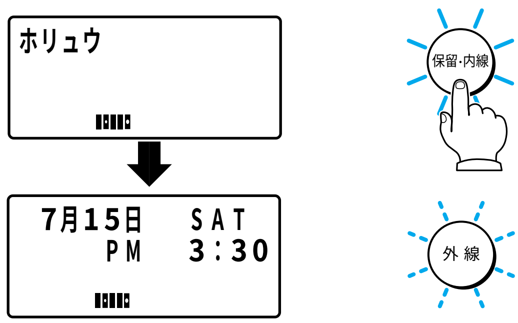


主電話機で保留にする

1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

2 （保留・内線）ボタンを押して、ハンドセットを置きます。

外線ランプが点滅し、相手の方には保留メロディが流れます。



保留メロディ…「セービングオールマイラブフォーユー」（お買い上げ時）

再び主電話機で出るときは、ハンドセットを置かずに、そのままにしてください。

3 コードレス電話機で出るときは、充電器から取りあげてお話しください。

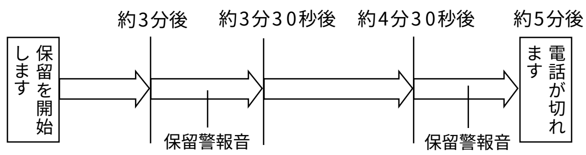
コードレス電話機を充電器から外しているときは、（通 話）ボタンを押してお話しください。

3 主電話機で出るときは、ハンドセットを取りあげてお話しください。

主電話機のハンドセットを置かなかったときは、（外 線）ボタンを押してお話しください。

お知らせ

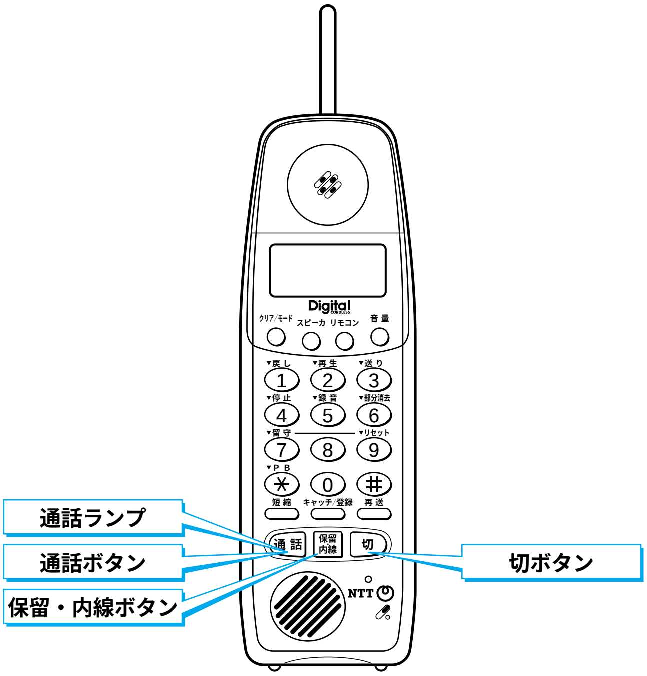
●主電話機で保留にしてハンドセットを置くか、またはコードレス電話機で保留にして充電器に置くと、保留開始から約3分後と約4分30秒後に「ピーピー…」という警報音がすべての電話機で鳴り、保留中であることをお知らせします（保留警報）。さらに保留を続けると、約5分後に電話は自動的に切れます。



●主電話機で保留にしてコードレス電話機で出るときは、必ず主電話機のハンドセットを置いてください。ハンドセットを置いていないと、コードレス電話機で出ようとしても、「ツーツー…」という音がしてお話しすることはできません。

●保留にした主電話機でハンドセットを置かなかったときは、約3分後にスピーカから「ピーピー…」という警報音が鳴り、約30秒後に自動的に他の電話機でも出られるようになります。

PHSサービスをご利用のときは、保留にしたあと充電器に置いたり 切 ボタンを押すと、通話が切れてしまいますのでご注意ください。コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。また、お話しはなるべく電波の強い場所で行ってください。**(☛P29)**

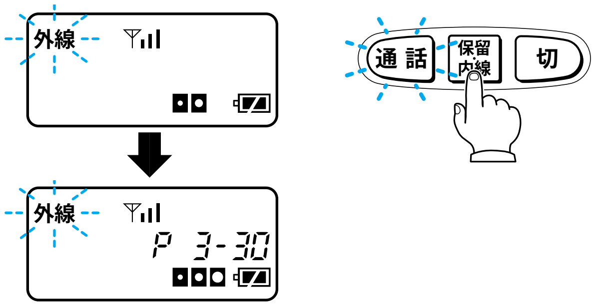


コードレス電話機で保留にする

1 **お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。**

2 **保留内線 ボタンを押して、充電器に置きます。**

通話ランプが点滅し、相手の方には保留メロディが流れます。



充電器に置かないときは、切 ボタンを押します。

3 **主電話機で出るときは、ハンドセットを取りあげてお話しください。**

3 **コードレス電話機で出るときは、充電器から取りあげてお話しください。(保留にしたコードレス電話機でも、他のコードレス電話機でも同じように出ることができます)**

コードレス電話機を充電器から外しているときは、通話 ボタンを押してお話しください。

お知らせ

- 他の電話機で出るときは、必ずコードレス電話機を充電器に置くか 切 ボタンを押してください。充電器に置くか 切 ボタンを押さないと、他の電話機で出ようとしても、「ツーツー…」という音がしてお話しすることができません。
- 保留にしたあと、コードレス電話機を充電器に置かなかったとき、または 切 ボタンを押さなかったときは、約3分後にスピーカから「ピーピー…」という警報音が鳴り、約30秒後に自動的に他の電話機でも出られるようになります。
- PHSサービスをご利用のときは、保留メロディは流れません。相手の方には「ピッピッ…」という音が聞こえ、こちらの声は聞こえなくなります。
- ピエットコードレス電話機を増設した場合、ピエットコードレス電話機に付属の取扱説明書をご覧ください。

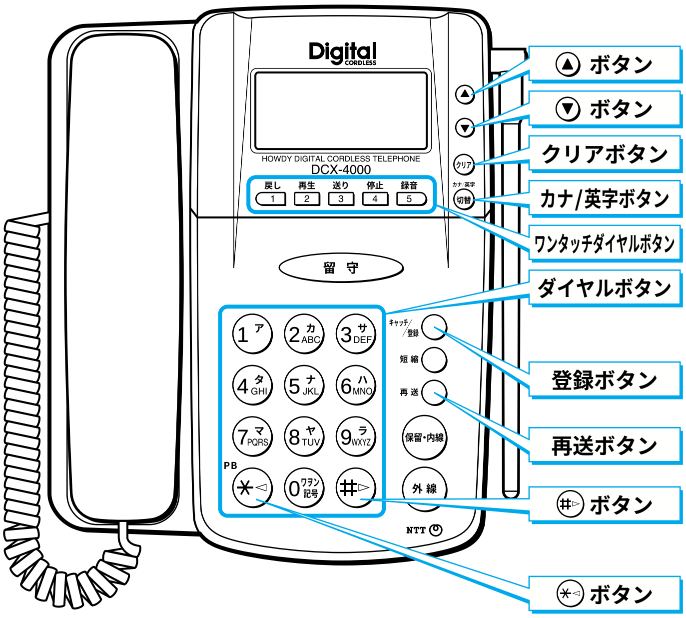
ワンポイント

- **保留にしたコードレス電話機でまたすぐにお話しするときは**

保留内線 ボタンを押して保留にしたあと充電器に置かずに、もう一度 保留内線 ボタンまたは 通話 ボタンを押せば外の方とお話しすることができます。

ワンタッチダイヤルで電話をかけるには（ワンタッチダイヤル）

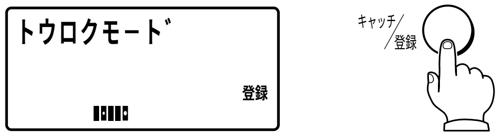
主電話機でよく利用する電話番号は、前もってワンタッチダイヤルに登録しておくと便利です。ワンタッチダイヤルボタンは5個あり、9文字の名前と1件につき20桁の電話番号を登録することができます。



ワンタッチダイヤルを登録する

名前の入力

1 ハンドセットを置いたまま、登録ボタンを押します。

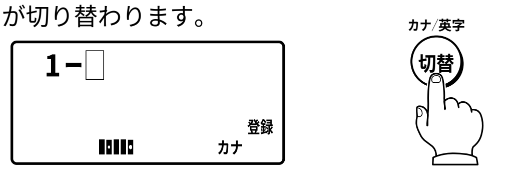


2 登録するワンタッチダイヤルボタンを押します。



3 （切替）ボタンを繰り返し押して、入力する文字の種類を選びます。

（切替）ボタンを押すたびにカナ／英字／数字（表示なし）が切り替わります。



名前を登録しないときは、手順5に進みます。

4 文字が割り当てられたボタンを押して、名前を入力します。

入力した文字が表示されます。

〈例〉「カイシャ」と入力するとき

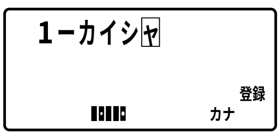
［カナ］表示のとき

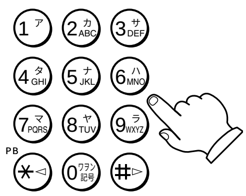
① （2カ ABC）を1回押す…カ

② （1ア）を2回押す…イ

③ （3サ DEF）を2回押す…シ

④ （8ヤ TUV）を4回押す…ャ





名前は9文字まで入力することができます。
間違えて入力したときは、（＊◁）ボタンまたは（＃▷）ボタンを押して修正したい文字にカーソルを移動するか、（クリア）ボタンを押して名前を消して入力をやり直します。

ワンポイント

●文字を入力し間違えたときは

〈文字を修正する〉

（＊◁）ボタンまたは（＃▷）ボタンでカーソルを修正したい文字に合わせ、正しい文字を入力し直します。

〈文字をすべて消す〉

（クリア）ボタンを押します。

●同じボタンに割り当てられた文字を続けて入力するには

（＃▷）ボタンを押してカーソルを右に動かして入力します。

〈例〉ササ

① （3サ DEF）を1回押す

② （＃▷）ボタンを押してカーソルを右に動かす

③ （3サ DEF）を1回押す

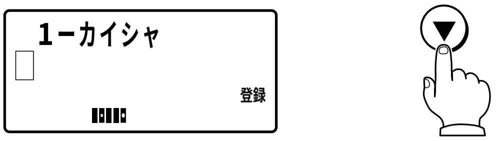
お知らせ

- ●操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、もう一度最初から登録し直してください。
- ●操作を間違えたときは、一度登録ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。
- ●操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、登録は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

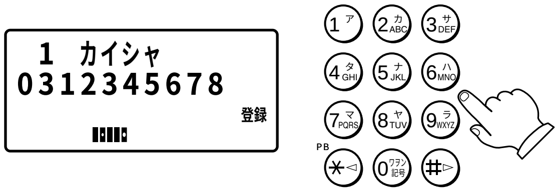
電話番号の入力

5 ▼ボタンを押します。

カーソルが下段に表示され、電話番号の入力になります。



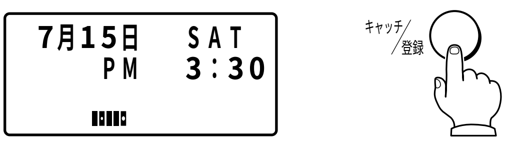
6 登録する電話番号をダイヤルボタンで押します。



電話番号は20桁まで登録することができます。
間違えて入力したときは、クリアボタンを押して電話番号を消してもう一度入力をやり直します。
＊、＃も1桁として数えます。

7 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、ワンタッチダイヤルが登録されます。



お知らせ

- カーソルが文字入力（上段）のときは、＊、＃は登録できません。
- カーソルが電話番号入力（下段）のときは、
  ＊◁ボタンを押すと「＊」が1桁として表示されます。
  ＃▷ボタンを押すと「＃」が1桁として表示されます。
  再送（ポーズ）ボタンを押すと「＿」（アンダーバー）が1桁として表示されます。

ワンポイント

●文字を入力するには

①下の表のボタンを繰り返し押す（割り当てられた文字が順に表示される）

〈例〉［カナ］表示のとき

8ヤTUVを繰り返し押すと、表示される文字が以下のように変わります。

ヤ→ユ→ヨ→ャ→ュ→ョ→ヤ→…

②希望する文字が表示されたら、次の文字のボタンを押すか＃▷ボタンを押してカーソルを右に動かす

ディスプレイ / 入力ボタン	［カナ］表示	［英字］表示	数字（表示なし）
1ア	アイウエオァィゥェォ	――――	1
2カABC	カキクケコ	ABCabc	2
3サDEF	サシスセソ	DEFdef	3
4タGHI	タチツテトッ	GHIghi	4
5ナJKL	ナニヌネノ	JKLjkl	5
6ハMNO	ハヒフヘホ	MNOmno	6
7マPQRS	マミムメモ	PQRSpqrs	7
8ヤTUV	ヤユヨャュョ	TUVtuv	8
9ラWXYZ	ラリルレロ	WXYZwxyz	9
0ワヲン記号	ワヲン ゛ ゜ー 空白	[ ]ー:;,. 空白	0
＊◁	◁カーソルを左に		
＃▷	▷カーソルを右に		

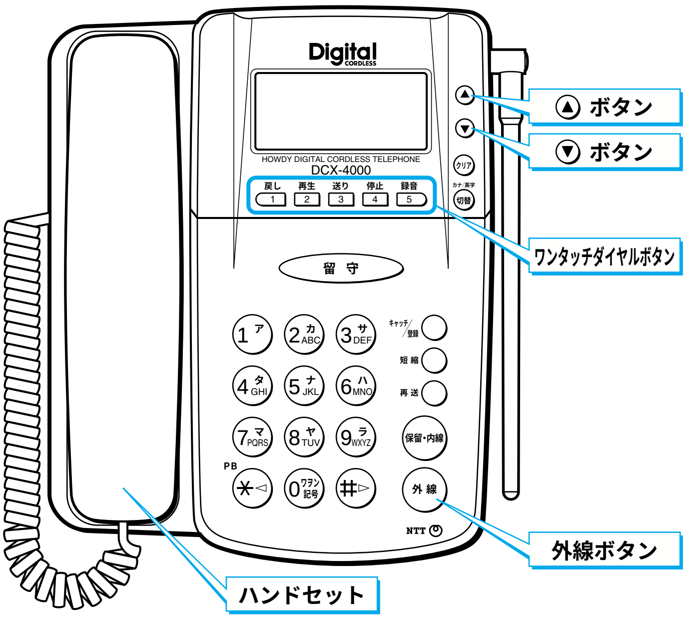
●ワンタッチダイヤルを続けて登録するには

手順7の操作で登録ボタンを押すかわりに、▼ボタンを（または▲ボタンを2回）押すと、続けて登録することができます。
名前や電話番号を変更したあとに、別のワンタッチダイヤルの登録に進むと、「ピー」という音が鳴ります。

●電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには

ポーズを入れたいところで、再送ボタンを押します。再送ボタンを1回押すごとに約4.3秒のポーズが入ります。ポーズも1桁と数えます。また、ポーズを1桁目に登録することはできません。
ポーズを入れる例（☛P81）

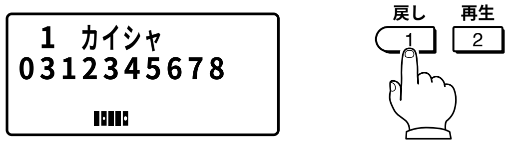
ワンタッチダイヤルで電話をかけるには（ワンタッチダイヤル）



ワンタッチダイヤルで電話をかける

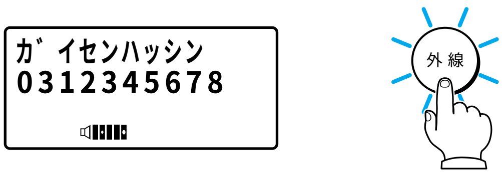
1 ハンドセットを置いたまま、ワンタッチダイヤルボタンを押します。

登録されている名前と電話番号が表示されます。

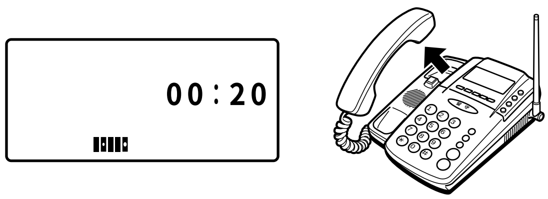


2 外線 ボタンを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



3 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。



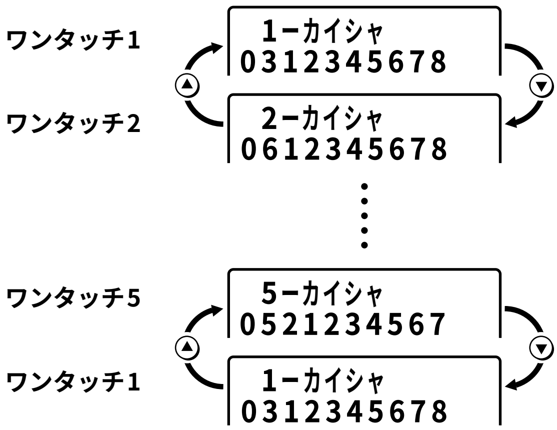
ワンポイント

●ワンタッチダイヤルの電話番号を順に確認するには

①ハンドセットを置いたまま、ワンタッチダイヤルボタン（1～5のどれか）を押して、電話番号を表示させる

②▲ボタンまたは▼ボタンを押すと、ワンタッチダイヤル1～5の内容が順に表示される（登録されていないワンタッチダイヤルは空白で表示されます）

③ハンドセットを取りあげるか 外線 ボタンを押すと、表示されている電話番号がダイヤルされる



●ハンドセットを取りあげてかけるには

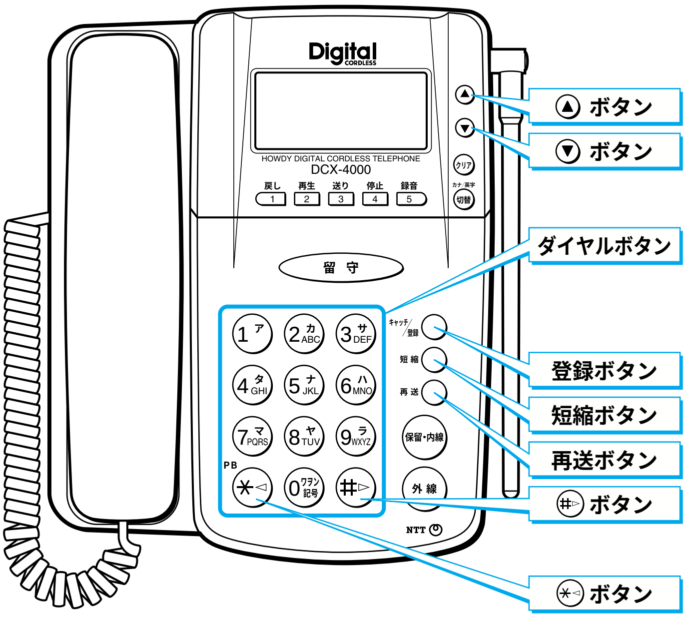
ハンドセットを取りあげてからワンタッチダイヤルボタンを押してもかけることができます。この場合、ワンタッチダイヤルを順に表示させることはできません。

お知らせ

ディスプレイに表示される電話番号は、12桁までです。13桁目以降は右から左へ順次表示されます。

短縮ダイヤルで電話をかけるには（短縮ダイヤル）

短縮ダイヤルは主電話機で登録し、主電話機またはコードレス電話機でかけることができます。短縮ダイヤルは短縮番号0〜9の10か所に、20桁の電話番号と9文字の名前を登録することができます（名前は主電話機にのみ表示され、コードレス電話機には表示されません）。短縮番号0の短縮ダイヤルは、電話番号を40桁まで登録できます。



ワンポイント

●短縮ダイヤルを続けて登録するには

手順5の操作で登録ボタンを押すかわりに、▼ボタンを（または▲ボタンを2回）押すと、続けて登録することができます。

名前や電話番号を変更したあとに、別の短縮ダイヤルの登録に進むと、「ピー」という音が鳴ります。

●電話番号にポーズ（待ち時間）を入れて登録するには

ポーズを入れたいところで、再送ボタンを押します。再送ボタンを1回押すごとに約4.3秒のポーズが入ります。ポーズも1桁と数えます。

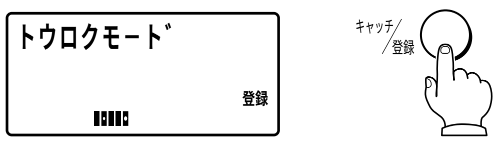
*ポーズを入れる例**（☛P81）*

お知らせ

- 短縮番号0の短縮ダイヤルは留守番電話の用件を転送するときの転送先としてご利用ください。（☛P80、81）
- 操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、登録は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

短縮ダイヤルを登録する

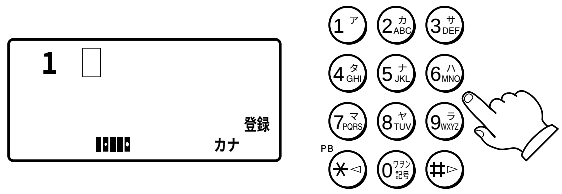
1 ハンドセットを置いたまま、登録ボタンを押します。



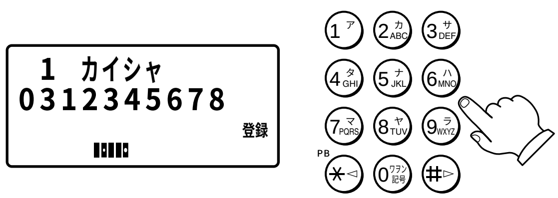
2 短縮ボタンを押します。



3 短縮番号（0〜9の1桁の数字）を押します。



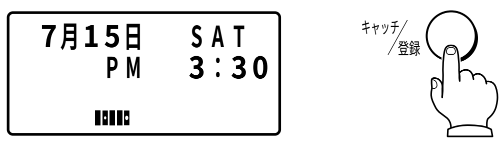
4 ワンタッチダイヤルを登録する操作の手順3〜6（☛P42）と同じ操作で名前と電話番号を入力します。



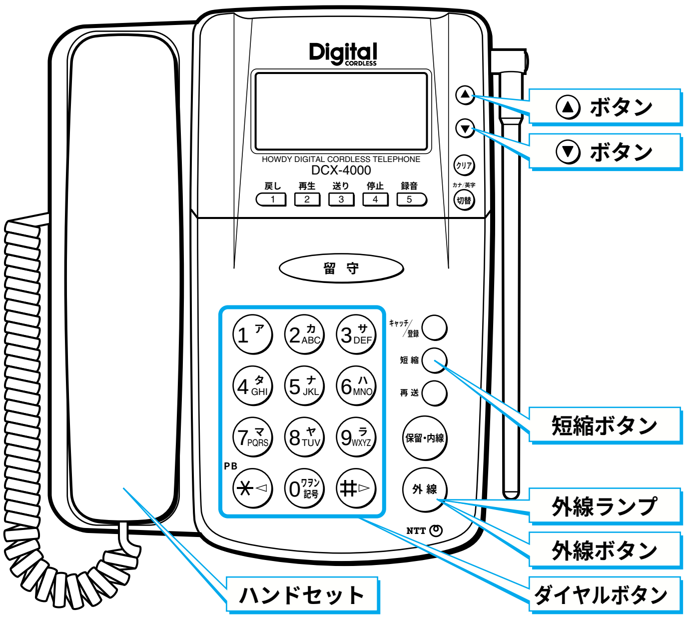
＊、＃も1桁として数えます。

5 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、短縮ダイヤルが登録されます。



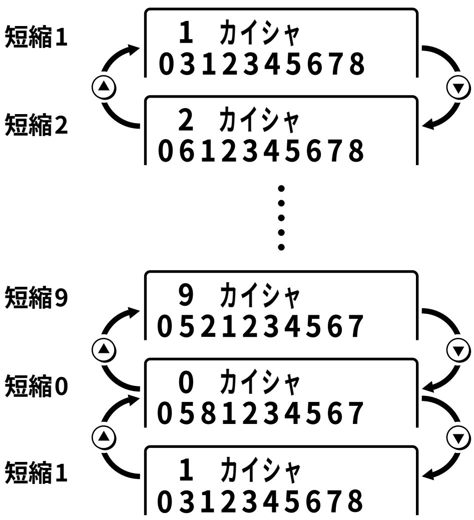
短縮ダイヤルで電話をかけるには（短縮ダイヤル）



ワンポイント

●短縮ダイヤルの電話番号を順に確認するには

①ハンドセットを置いたまま、短縮ボタンを押す
②短縮番号（0～9のどれか）を押して、電話番号を表示させる
③▲ボタンまたは▼ボタンを押すと、短縮ダイヤル0～9の内容が順に表示される（登録されていない短縮ダイヤルは空白で表示されます）
④ハンドセットを取りあげるか外線ボタンを押すと、表示されている電話番号がダイヤルされる



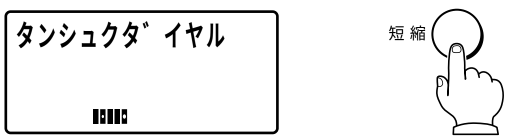
●ハンドセットを取りあげてからかけるには

①ハンドセットを取りあげてから、短縮ボタンを押す
②短縮番号（0～9のどれか）を押す
この場合、短縮ダイヤルを順に表示させることはできません。

短縮ダイヤルで電話をかける

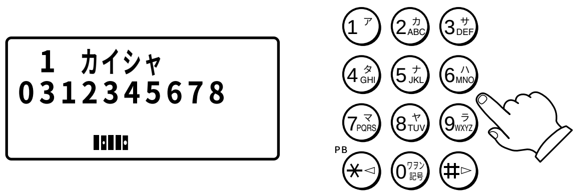
主電話機でかける

1 ハンドセットを置いたまま、短縮ボタンを押します。



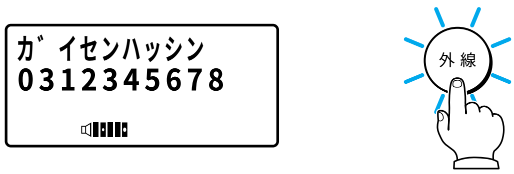
2 短縮番号（0～9の1桁の数字）を押します。

登録されている名前と電話番号が表示されます。

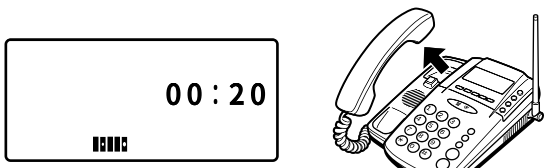


3 外線ボタンを押します。

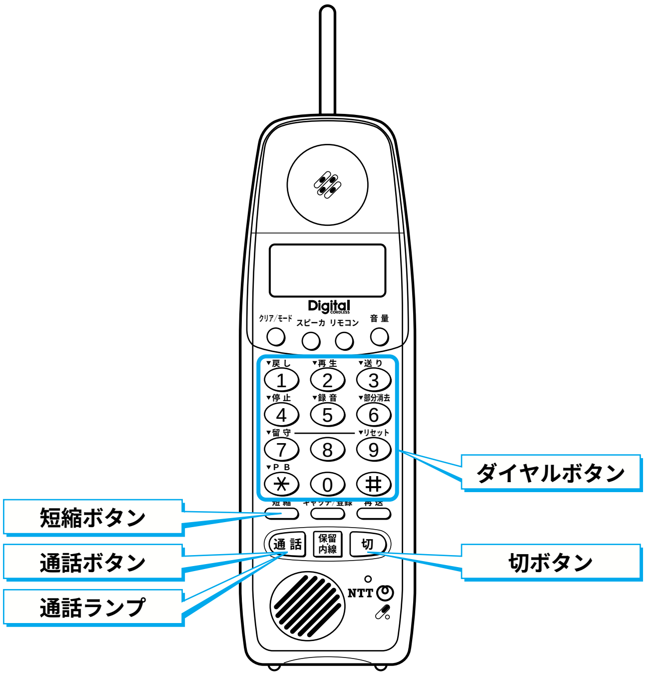
表示されている電話番号がダイヤルされます。



4 相手の方の声がスピーカから聞こえたら、ハンドセットを取りあげてお話しください。



充電器から取りあげてかける方法（クイック通話）と電話番号を確認してからかける方法（プリセット発信）があります。操作をする前に電波の状態を確認して、なるべく電波の強い場所で操作してください。（☛P29）他の電話機が使用中のときは、「ツーツー…」という音が聞こえ、電話をかけることはできません。

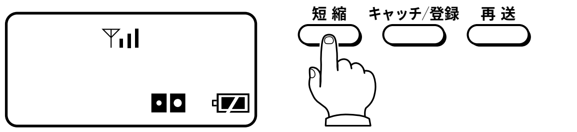


コードレス電話機でかける

1 充電器から取りあげて、［切］ボタンを押します。

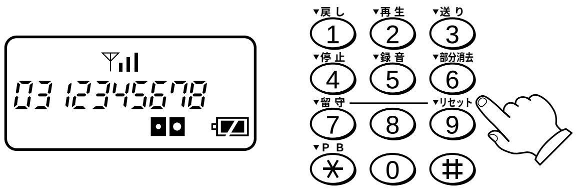
充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

2 短縮ボタンを押します。



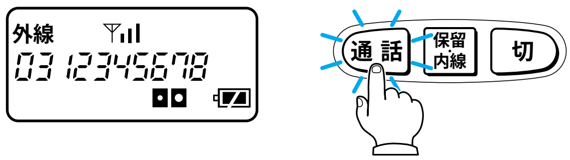
3 短縮番号（⓪～⑨の1桁の数字）を押します。

登録されている電話番号が表示されます。



4 ［通話］ボタンを押します。

表示されている電話番号がダイヤルされます。



5 相手の方が出たら、お話しください。

ワンポイント

●クイック通話で短縮ダイヤルするには

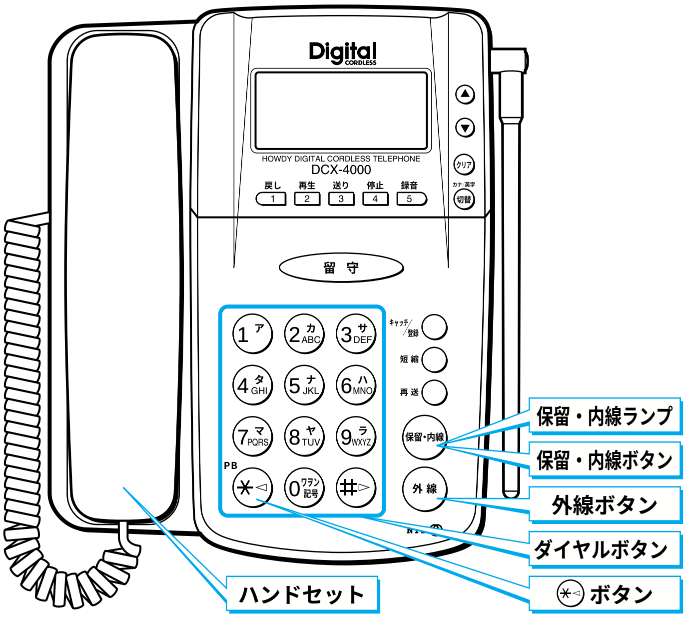
①充電器から取りあげる
（「ツー」という発信音を確認する）
②短縮ボタンを押す
③短縮番号（0～9の1桁の数字）を押す

お知らせ

ディスプレイに表示される電話番号は、12桁までです。
13桁目以降は右から左へ順次表示されます。

他の電話機とお話しするには（内線通話）

主電話機からコードレス電話機、コードレス電話機から主電話機または他のコードレス電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。また、すべての電話機を一斉に呼び出して呼びかけることもできます（一斉呼び出し）。



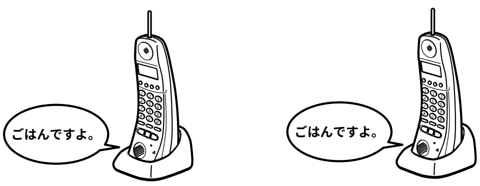
ワンポイント

●呼び出しを中止するには

手順2の操作のあと、（保留・内線）ボタンを押します。

●すべてのコードレス電話機を一斉に呼び出すには（一斉呼び出し）

手順2の操作で内線番号のかわりに（＊）ボタンを押すと、すべてのコードレス電話機で一斉に呼出音が鳴ったあと、呼びかけることができます。



呼び出された方は、どのコードレス電話機からも応答することができます。応答があると、主電話機のディスプレイには、応答したコードレス電話機の内線番号が表示されます。

増設したコードレス電話機も同時に呼び出すことができます。食事のとき家族全員を呼ぶときなどに便利です。

●手順1の操作で（保留・内線）ボタンを押したあとに、外の方へ電話をかけるには

手順2の操作で（0）を押すと、「ツー」という発信音が聞こえ、外の方へ電話をかけられるようになります。このとき、主電話機に発信規制が設定されていると、ダイヤルすることはできません。（☛P98）

主電話機から呼び出す

呼び出す方

1 ハンドセットを置いたままで、（保留・内線）ボタンを押します。

「プー」という音を確認してください。

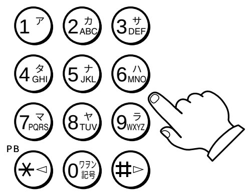
ナイセンハッシン



2 呼び出すコードレス電話機の内線番号（（2）〜（7））を押します。

呼出音が聞こえます。

ナイセンハッシン
2



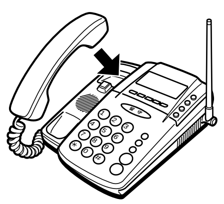
内線番号4〜7は増設したコードレス電話機です。

3 呼出音が終わったら、ハンドセットを取りあげて呼びかけます。



4 呼び出された方が応答したら、お話しください。

5 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。



コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。また、お話しはなるべく電波の強い場所で行ってください。**（☛P29）**

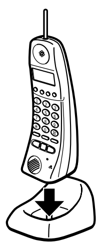
呼び出される方

1 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえます。充電器から取りあげてお話しください。



充電器から外しているときは、［通話］ボタンを押してお話しください。

2 お話しが終わったら、充電器に置きます。



充電器に置かないときは、［切］ボタンを押します。

ワンポイント

●**呼びかけずに呼出音だけにするには**

お買い上げ時は、呼出音のあとに呼びかける設定になっています。呼出音だけの設定にすることもできます。（☛P100）

呼出音だけの設定にすると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けます。

●**内線通話中に電話がかかってきたら**

主電話機ではスピーカから着信音が聞こえ、コードレス電話機ではお話しに重なって着信音が聞こえます。

〈主電話機の方が電話に出るとき〉

［外線］ボタンを押して、外の方とお話しください。

このとき、内線通話は切れます。

〈コードレス電話機の方が電話に出るとき〉

キャッチボタンを押して、外の方とお話しください。

このとき、内線通話は切れます。

●**呼び出された電話機以外の電話機で応答するには（内線代理応答）**

他の電話機が呼び出されているときに、通話ランプが点灯していないコードレス電話機で［保留内線］ボタン→［＃］ボタン→［＃］ボタンの順に押します。

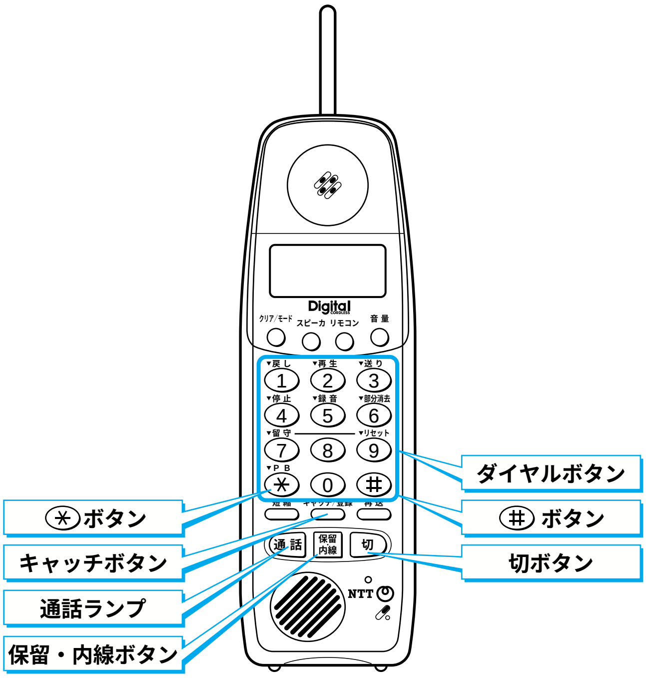
お知らせ

●呼び出したコードレス電話機が使用中のときは、「ツーツー…」という音が聞こえます。

●ピエットコードレス電話機を増設した場合、ピエットコードレス電話機に付属の取扱説明書をご覧ください。

他の電話機とお話しするには（内線通話）

コードレス電話機では、操作をする前に電波の状態を確認して、なるべく電波の強い場所でかけてください。また、お話しはなるべく電波の強い場所で行ってください。（☛P29）



ワンポイント

● **呼び出しを中止するには**
切 ボタンを押します。

● **すべての電話機を一斉に呼び出すには（一斉呼び出し）**
手順3の操作で内線番号のかわりに＊ボタンを押すと、すべての電話機で一斉に呼出音が鳴ったあと、呼びかけることができます。



呼び出された方は、主電話機からもコードレス電話機からも応答することができます。応答があると、呼び出したコードレス電話機のディスプレイには、応答した電話機の内線番号が表示されます。
増設したコードレス電話機も同時に呼びかけることができます。

● **保留内線 ボタンを押したあとに、外の方へ電話をかけるには**
手順3の操作で 0 を押すと、「ツー」という発信音が聞こえ、外の方へ電話をかけられるようになります。このとき、コードレス電話機に外線発信規制が設定されているとダイヤルすることはできません。（☛P98）

コードレス電話機から呼び出す

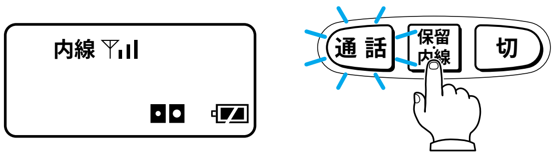
呼び出す方

1 **充電器から取りあげて、切 ボタンを押します。**

充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

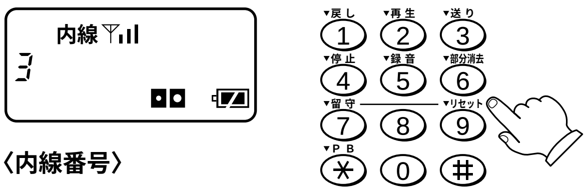
2 **保留内線 ボタンを押します。**

「プー」という音を確認してください。



3 **呼び出す電話機の内線番号（1～7）を押します。**

呼出音が聞こえます。



〈内線番号〉
1…主電話機
2～7…コードレス電話機
（4～7は増設したコードレス電話機です。）

4 **呼出音が終わったら、呼びかけます。**



5 **呼び出された方が応答したら、お話しください。**

6 **お話しが終わったら、充電器に置きます。**

充電器に置かないときは、切 ボタンを押します。

コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。また、お話しはなるべく電波の強い場所で行ってください。（☛P29）

呼び出される方

1 **呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえます。ハンドセットを取りあげるか、コードレス電話機を充電器から取りあげてお話しください。**



コードレス電話機を充電器から外しているときは、通話ボタンを押してお話しください。

2 **お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。またはコードレス電話機を充電器に置きます。**

コードレス電話機を充電器に置かないときは、切ボタンを押します。

ワンポイント

●呼びかけずに呼出音だけにするには

お買い上げ時は、呼出音のあとに呼びかける設定になっています。呼出音だけの設定にすることもできます。（☛P98）

呼出音だけの設定にすると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けます。

●内線通話中に電話がかかってきたら

主電話機ではスピーカから着信音が聞こえ、コードレス電話機ではお話しに重なって着信音が聞こえます。

〈主電話機の方が電話に出るとき〉

（外線）ボタンを押して、外の方とお話しください。

このとき、内線通話は切れます。

〈コードレス電話機の方が電話に出るとき〉

キャッチボタンを押して、外の方とお話しください。

このとき、内線通話は切れます。

●呼び出された電話機以外の電話機で応答するには（内線代理応答）

他の電話機が呼び出されているときに、通話ランプが点灯していないコードレス電話機で、［保留内線］ボタン→（＃）ボタン→（＃）ボタンの順に押します。

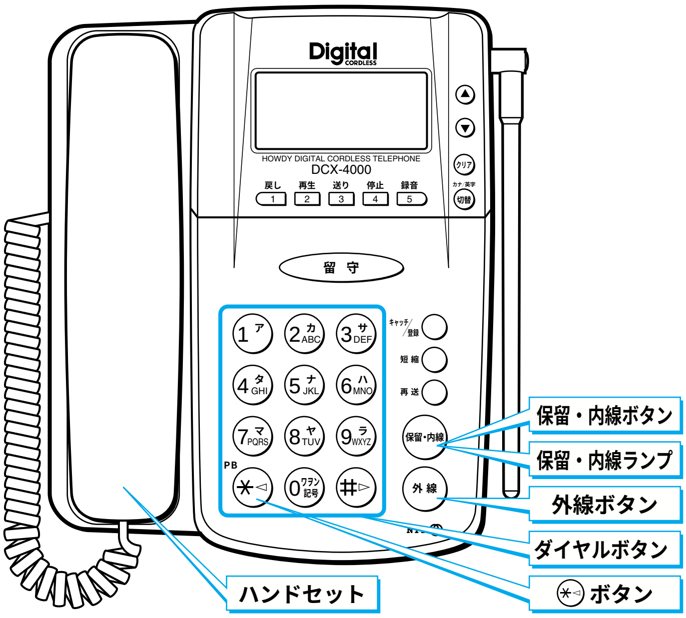
主電話機で代理応答するときは、ハンドセットを置いたまま、（保留・内線）ボタン→（＃▷）ボタン→（＃▷）ボタンの順に押します。

お知らせ

- ●呼び出した電話機が使用中のときは、「ツーツー…」という音が聞こえます。
- ●ピエットコードレス電話機を増設した場合、ピエットコードレス電話機に付属の取扱説明書をご覧ください。

電話を取りつぐには（保留転送）

主電話機で受けた電話をコードレス電話機へ、またはコードレス電話機で受けた電話を主電話機または他のコードレス電話機へ取りつぎます。また、すべての電話機を一斉に呼び出して取りつぐこともできます（一斉呼び出し）。



ワンポイント

●呼び出す相手を変えるには

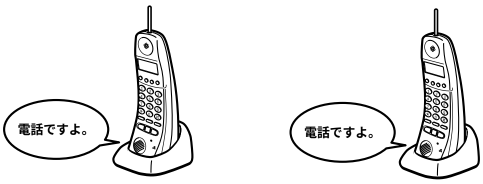
手順3の操作で呼び出された方が応答しなかったときは、(保留・内線)ボタンを押して呼び出しをやめ、別の内線番号を押し直します。

●外の方とのお話しに戻るには

手順3の操作で呼び出された方が応答しなかったときは、(外線)ボタンを押すと外の方とのお話しに戻ることができます。

●すべてのコードレス電話機を一斉に呼び出すには（一斉呼び出し）

手順2の操作で内線番号のかわりに(✱)ボタンを押すと、すべてのコードレス電話機で一斉に呼出音が鳴ったあと、呼びかけることができます。



呼び出された方は、どのコードレス電話機からも応答することができます。応答があると、主電話機のディスプレイには、応答したコードレス電話機の内線番号が表示されます。

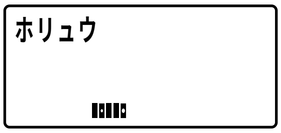
増設したコードレス電話機も同時に呼びかけることができます。

主電話機から取りつぐ

呼び出す方

1 お話し中に、相手の方に待っていただくよう伝え、(保留・内線)ボタンを押します。

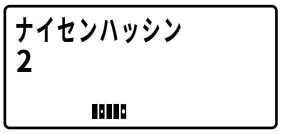
「プー」という音が聞こえ、スピーカからは保留メロディが聞こえます。

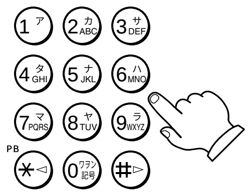




2 呼び出すコードレス電話機の内線番号（(2)〜(7)）を押します。

呼出音が聞こえます。



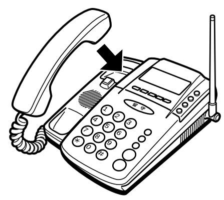


内線番号4〜7は増設したコードレス電話機です。

3 呼出音が終わったら、呼びかけます。



4 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝え、ハンドセットを置きます。



ハンドセットを置くと電話を取りつげます。

コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。また、お話しはなるべく電波の強い場所で行ってください。（☛P29）

呼び出される方

1 **呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえます。充電器から取りあげてお話しください。**



充電器から外しているときは、通話ボタンを押してお話しください。

2 **主電話機のハンドセットを置くと、外からの電話がつながりますから、相手の方とお話しください。**



ワンポイント

●**呼びかけずに呼出音だけにするには**

お買い上げ時は、呼出音のあとに呼びかける設定になっています。呼出音だけの設定にすることもできます。（☛P98）

呼出音だけの設定にすると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けます。

●**呼び出された電話機以外の電話機で応答するには（内線代理応答）**

他の電話機が呼び出されているときに、通話ランプが点灯していないコードレス電話機で、保留内線ボタン→＃ボタン→＃ボタンの順に押します。

お知らせ

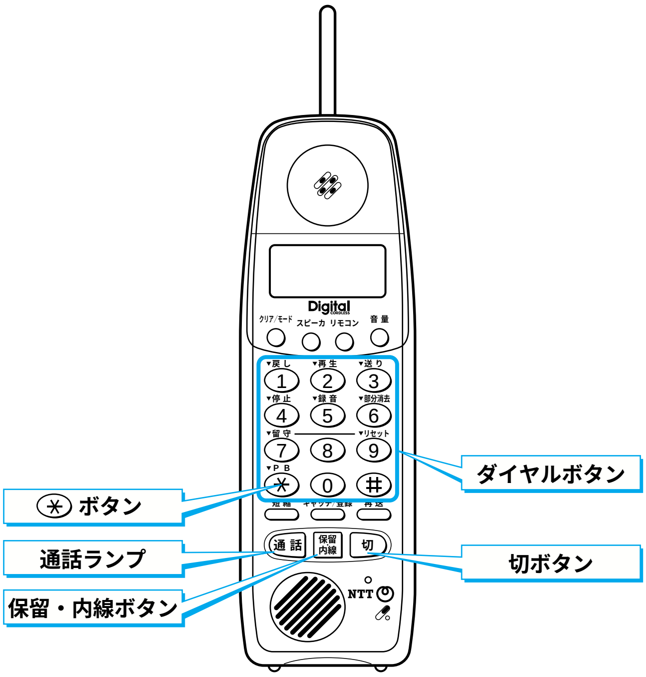
●呼び出したコードレス電話機が使用中のときは、「ツーツー…」という音が聞こえます。

●保留後、内線通話の状態で約3分たつと、警報音が約3秒間内線通話に重なって聞こえます。その後は約1分たつごとに警報音が約3秒間、内線通話に重なって聞こえます。

●ピエットコードレス電話機を増設した場合、ピエットコードレス電話機に付属の取扱説明書をご覧ください。

電話を取りつぐには　（保留転送）

コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。また、お話しはなるべく電波の強い場所で行ってください。（☛P29）



ワンポイント

●呼び出す相手を変えるには

手順3の操作で、呼び出された方が応答しなかったときは、[保留内線]ボタンを押して呼び出しをやめ、別の内線番号を押し直します。

●外の方とのお話しに戻るには

手順3の操作で、呼び出された方が応答しなかったときは、[保留内線]ボタンを押して呼び出しをやめ、もう一度[保留内線]ボタンを押すと外の方とのお話しに戻ることができます。

●すべての電話機を一斉に呼び出すには（一斉呼び出し）

手順3の操作で内線番号のかわりに(＊)ボタンを押すと、すべての電話機で一斉に呼出音が鳴ったあと、呼びかけることができます。



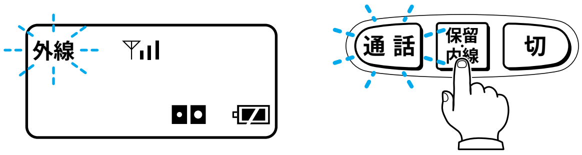
呼び出された方は、主電話機からもコードレス電話機からも応答することができます。応答があると、コードレス電話機のディスプレイには、応答した電話機の内線番号が表示されます。
増設したコードレス電話機も同時に呼びかけることができます。

コードレス電話機から取りつぐ

呼び出す方

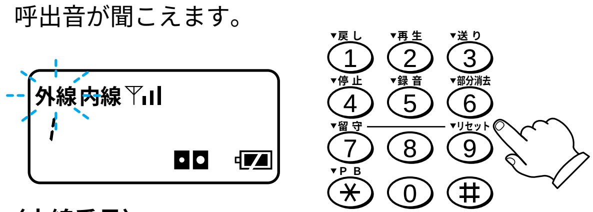
1　お話し中に、相手の方に待っていただくよう伝え、[保留内線]ボタンを押します。

保留メロディが聞こえます。



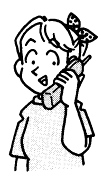
2　呼び出す電話機の内線番号（①～⑦）を押します。

呼出音が聞こえます。

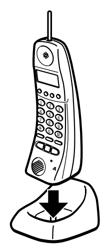


〈内線番号〉
1…主電話機
2～7…コードレス電話機
（4～7は増設したコードレス電話機です。）

3　呼出音が終わったら、呼びかけます。



4　呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝え、充電器に置きます。



充電器に置かないときは、[切]ボタンを押します。
コードレス電話機を充電器に置くか、[切]ボタンを押すと、電話を取りつぐことができます。

呼び出される方

1 **呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえます。ハンドセットを取りあげるか、コードレス電話機を充電器から取りあげてお話しください。**



コードレス電話機を充電器から外しているときは、通話ボタンを押してお話しください。

2 **コードレス電話機を充電器に置くと、外からの電話がつながりますから、相手の方とお話しください。**



ワンポイント

●呼びかけずに呼出音だけにするには

お買い上げ時は、呼出音のあとに呼びかける設定になっています。呼出音だけの設定にすることもできます。（☛P98）

呼出音だけの設定にすると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けます。

●呼び出された電話機以外の電話機で応答するには（内線代理応答）

他の電話機が呼び出されているときに、通話ランプが点灯していないコードレス電話機で、[保留内線]ボタン→(♯)ボタン→(♯)ボタンの順に押します。

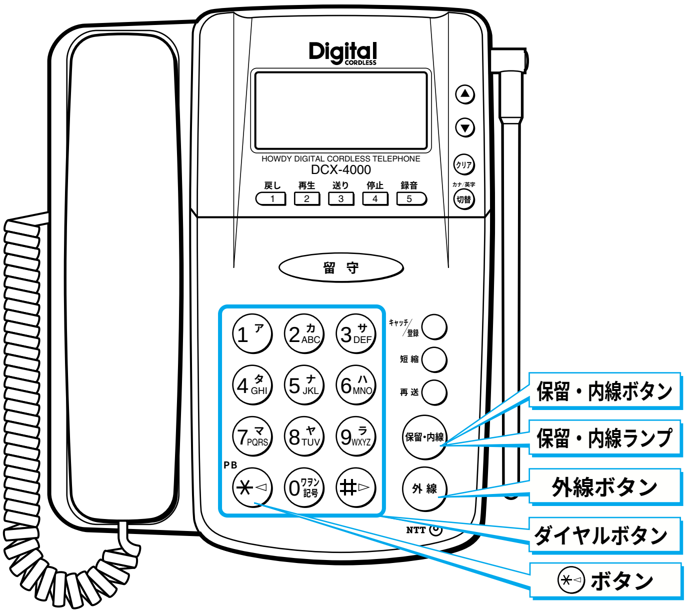
主電話機で代理応答するときは、ハンドセットを置いたまま、(保留・内線)ボタン→(♯▷)ボタン→(♯▷)ボタンの順に押します。

お知らせ

- ●呼び出した電話機が使用中のときは、「ツーツー…」という音が聞こえます。
- ●保留後、内線通話の状態で約3分たつと、警報音が約3秒間内線通話に重なって聞こえます。その後は約1分たつごとに警報音が約3秒間、内線通話に重なって聞こえます。
- ●ピエットコードレス電話機を増設した場合、ピエットコードレス電話機に付属の取扱説明書をご覧ください。

外とのお話しにもう一人を加えるには（三者通話）

外の相手の方とのお話し中に、他の電話機を加えて、主電話機、コードレス電話機、外の相手の方の3人でお話しすることができます。



ワンポイント

●呼び出す相手を変えるには

手順3の操作で呼び出された方が応答しなかったときは、（保留・内線）ボタンを押して呼び出しをやめ、別の内線番号を押し直します。

●外の方とのお話しに戻るには

手順3の操作で呼び出された方が応答しなかったときは、（外線）ボタンを押すと外の方とのお話しに戻ることができます。

●すべてのコードレス電話機を一斉に呼び出すには（一斉呼び出し）

手順2の操作で内線番号のかわりに（＊）ボタンを押すと、すべてのコードレス電話機で一斉に呼出音が鳴ったあと、呼びかけることができます。



呼び出された方は、どのコードレス電話機からも応答することができます。応答があると、主電話機のディスプレイには、応答したコードレス電話機の内線番号が表示されます。増設したコードレス電話機も同時に呼びかけることができます。

●三者通話をやめるには

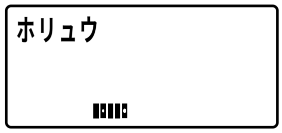
呼び出した方、または呼び出された方のどちらかが電話を切ると、外の相手の方と主電話機またはコードレス電話機の通話になります。

主電話機でのお話しにコードレス電話機を加える

呼び出す方

1 お話し中に、相手の方に待っていただくよう伝え、（保留・内線）ボタンを押します。

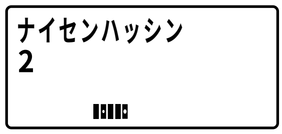
「プー」という音が聞こえ、スピーカからは保留メロディが聞こえます。

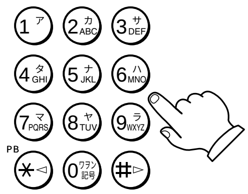




2 呼び出すコードレス電話機の内線番号（2～7）を押します。

呼出音が聞こえます。





内線番号4～7は増設したコードレス電話機です。

3 呼出音が終わったら、呼びかけます。

4 呼び出された方が応答したら、電話に加わるよう伝え、（保留・内線）ボタンを押します。

外の相手の方とつながり、3人でお話しができるようになります。



5 3人でお話しください。

コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。また、お話しはなるべく電波の強い場所で行ってください。**（☛P29）**

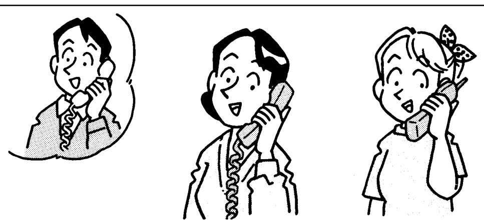
呼び出される方

1 **呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえます。充電器から取りあげてお話しください。**



充電器から外しているときは、［通話］**ボタンを押してお話しください。**

2 **外からの電話がつながりますから、3人でお話しください。**



ワンポイント

●**呼びかけずに呼出音だけにするには**

お買い上げ時は、呼出音のあとに呼びかける設定になっています。呼出音だけの設定にすることもできます。（☛P98）

呼出音だけの設定にすると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けます。

●**呼び出された電話機以外の電話機で応答するには（内線代理応答）**

他の電話機が呼び出されているときに、通話ランプが点灯していないコードレス電話機で、［保留内線］ボタン→（＃）ボタン→（＃）ボタンの順に押します。

お知らせ

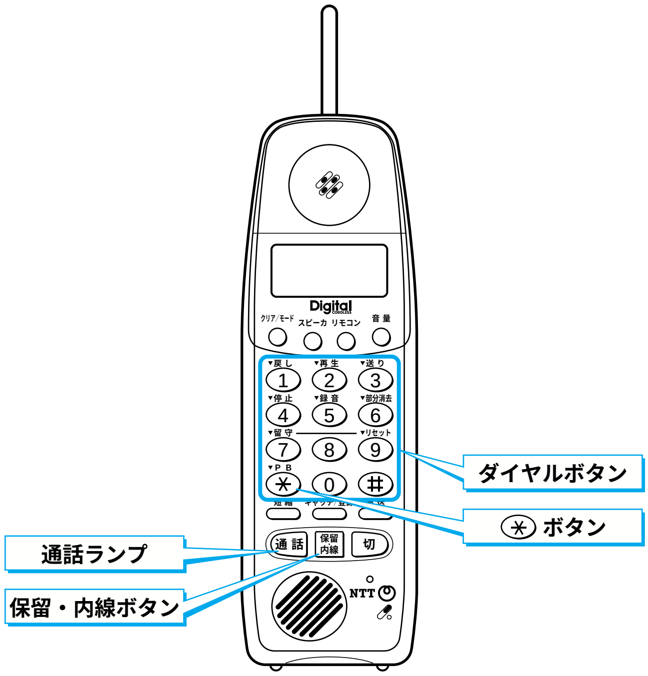
●呼び出したコードレス電話機が使用中のときは、「ツーツー…」という音が聞こえます。

●保留後、内線通話の状態で約3分たつと、警報音が約3秒間内線通話に重なって聞こえます。その後は約1分たつごとに警報音が約3秒間、内線通話に重なって聞こえます。

●ピエットコードレス電話機を増設した場合、ピエットコードレス電話機に付属の取扱説明書をご覧ください。

●三者通話中にキャッチボタンを押すと、キャッチボタンを押した方と外の相手の方との通話になります。

外とのお話しにもう一人を加えるには（三者通話）

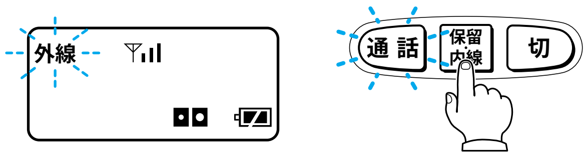


コードレス電話機でのお話しに他の電話機を加える

呼び出す方

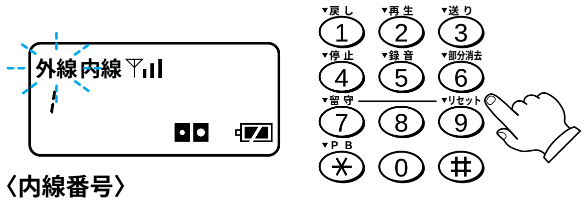
1 お話し中に、相手の方に待っていただくよう伝え、[保留内線]ボタンを押します。

受話口から保留メロディが聞こえます。



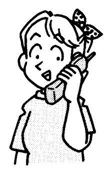
2 呼び出す電話機の内線番号（①～⑦）を押します。

受話口から呼出音が聞こえます。



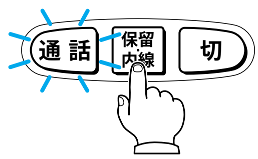
〈内線番号〉
1…主電話機
2～7…コードレス電話機
（4～7は増設したコードレス電話機です。）

3 呼出音が終わったら、呼びかけます。



4 呼び出された方が応答したら、電話に加わるよう伝え、[保留内線]ボタンを押します。

外の相手の方とつながり、3人でお話しができるようになります。



5 3人でお話しください。

ワンポイント

●**呼び出す相手を変えるには**
手順3の操作で呼び出された方が応答しなかったときは、[保留内線]ボタンを押して呼び出しをやめ、別の内線番号を押し直します。

●**外の方とのお話しに戻るには**
手順3の操作で呼び出された方が応答しなかったときは、[保留内線]ボタンを押して呼び出しをやめ、もう一度[保留内線]ボタンを押すと外の方とのお話しに戻ることができます。

●**すべての電話機を一斉に呼び出すには（一斉呼び出し）**
手順3の操作で内線番号のかわりに＊ボタンを押すと、すべての電話機で一斉に呼出音が鳴ったあと、呼びかけることができます。



呼び出された方は、主電話機からもコードレス電話機からも応答することができます。応答があると、コードレス電話機のディスプレイには、応答した電話機の内線番号が表示されます。増設したコードレス電話機も同時に呼びかけることができます。

●**三者通話をやめるには**
呼び出した方、または呼び出された方のどちらかが電話を切ると、外の相手の方と主電話機またはコードレス電話機の通話になります。

コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。また、お話しはなるべく電波の強い場所で行ってください。（☛P29）

呼び出される方

1 呼び出されると呼出音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえます。ハンドセットを取りあげるか、コードレス電話機を充電器から取りあげてお話しください。



コードレス電話機を充電器から外しているときは、通話ボタンを押してお話しください。

2 外からの電話がつながりますから、3人でお話しください。



ワンポイント

●**呼びかけずに呼出音だけにするには**
お買い上げ時は、呼出音のあとに呼びかける設定になっています。呼出音だけの設定にすることもできます。（☛P98）
呼出音だけの設定にすると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けます。

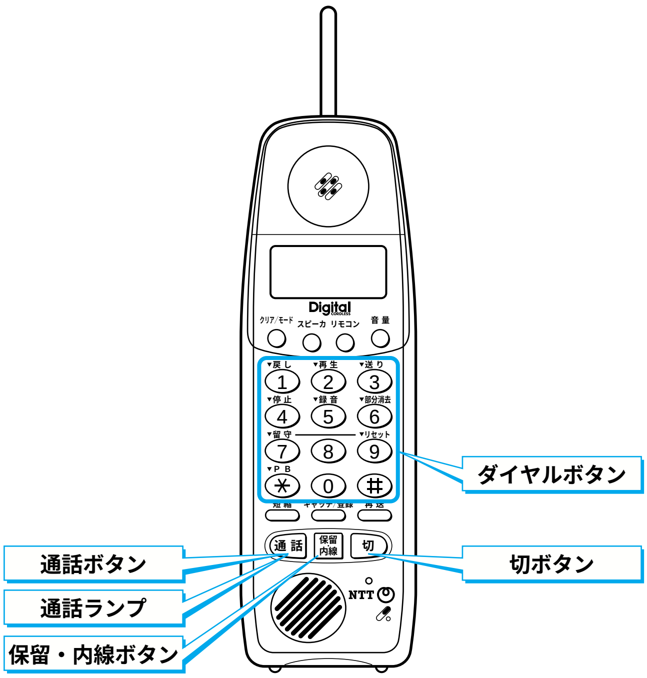
●**呼び出された電話機以外の電話機で応答するには（内線代理応答）**
他の電話機が呼び出されているときに、通話ランプが点灯していないコードレス電話機で、[保留内線]ボタン→(#)ボタン→(#)ボタンの順に押します。
主電話機で代理応答するときは、ハンドセットを置いたまま、(保留・内線)ボタン→(#▷)ボタン→(#▷)ボタンの順に押します。

お知らせ

●呼び出した電話機が使用中のときは、「ツーツー…」という音が聞こえます。
●保留後、内線通話の状態で約3分たつと、警報音が約3秒間内線通話に重なって聞こえます。その後は約1分たつごとに警報音が約3秒間、内線通話に重なって聞こえます。
●ピエットコードレス電話機を増設した場合、ピエットコードレス電話機に付属の取扱説明書をご覧ください。
●三者通話中にキャッチボタンを押すと、キャッチボタンを押した方と外の相手の方との通話になります。

トランシーバ通話をするには（トランシーバ通話）

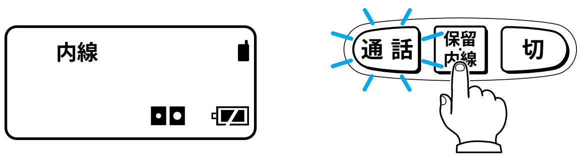
コードレス電話機のモードをトランシーバモードに切り替えると、主電話機のないところでも、コードレス電話機どうしでお話しすることができます。トランシーバとしてお話しできる距離は、見通し距離で約100mです。



呼び出す方

1 保留内線 ボタンを押します。

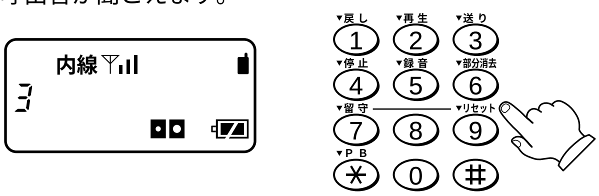
「プー」という音を確認してください。



保留内線 ボタンを押したあと、約10秒間そのままにすると、待ち受け状態に戻ります。もう一度最初から操作をやり直してください。

2 呼び出すコードレス電話機の内線番号（②〜⑦）を押します。

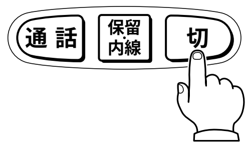
呼出音が聞こえます。



3 呼び出された方が応答したら、お話しください。



4 お話しが終わったら、切 ボタンを押します。



ワンポイント

●コードレス電話機のモードとは
コードレス電話機は、使い方によって切り替える4つのモードがあります。（☛P28）

●呼び出しを中止するには
切 ボタンを押します。

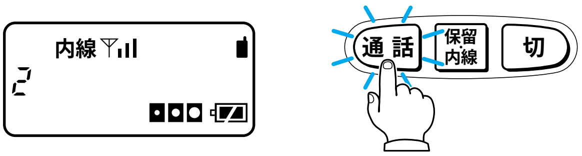
●内線番号を押したあと、すぐに呼び出すには
内線番号を押すと約4秒後に呼び出しが開始されますが、内線番号を押したあとに、通 話 ボタンを押すとすぐに呼び出しを開始させることができます。

●トランシーバ通話の内線番号は
コードレス電話機の内線番号は、2〜7（増設したコードレス電話機は4〜7）ですが、トランシーバ登録により内線番号を変更した場合は、変更した内線番号で呼び出してください。（☛P88）

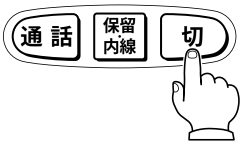
お話しは、なるべく電波の強い場所で行ってください。（☛P29）

呼び出される方

1 呼び出されると、呼出音が鳴ります。
（通話）ボタンを押してお話しください。



2 お話しが終わったら、（切）ボタンを押します。



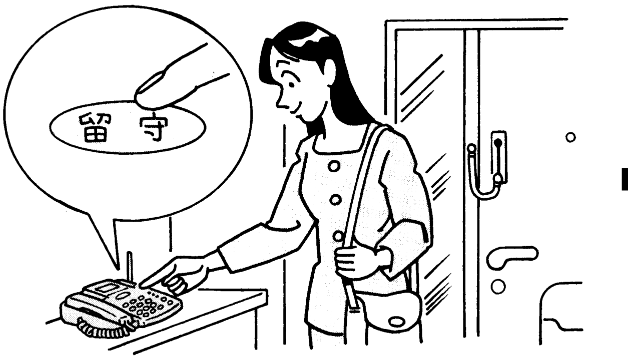
お知らせ

- トランシーバモードにすると、待ち受け中は Y の表示は消えます。
- トランシーバ通話をするときは、呼び出す方、呼び出される方両方のコードレス電話機をトランシーバモードに切り替えてください。
- トランシーバ通話は、両方とも同じ主電話機に登録されているコードレス電話機どうしでのみ利用できます。
- トランシーバでの通話では、約3分ごとに1回、約3秒間「ピッピッ…」という接続中音が聞こえます。接続中音が鳴っているときはお話しすることはできません。
- トランシーバモードでは、外の方へ電話をかけることや受けること、内線通話、ドアホン通話などはできません。
- 呼び出したい方が、電波の届かない場所にいたり、電源を切っていたり、トランシーバモードに切り替えていないときは、約30秒後に自動的に呼び出しを中止します。
- 電波の状態の悪いところでお使いの場合は、100m以内でも通話が切れることがあります。
- お話しできる範囲から外れると通話が切れます。このときは、警報音は鳴りません。
- ピエットコードレス電話機を増設した場合、ピエットコードレス電話機に付属の取扱説明書をご覧ください。

留守番電話として使うには

留守番電話にすると、外出中に電話をかけてきた方に対して外出の旨を伝え（応答メッセージ）、用件を録音していただくことができます。電話機に内蔵されている応答メッセージ（内蔵メッセージ）を利用すれば、すぐに留守番電話として使えます。また、自作の応答メッセージを利用することもできます。

外出するとき



留守をセットします

主電話機の留守ボタンを押して、留守をセットします。また、コードレス電話機から留守をセットすることもできます。

■利用できる応答メッセージ

●内蔵メッセージ

応答メッセージを録音しなくてもすぐに利用できます。

〈内蔵の応答メッセージ〉

「タダイマ留守ニシテオリマス。ゴ用件ヲ録音シマスノデピートイウ音ノアトニオ話シクダサイ。」

留守セット中に用件の録音時間の残量がなくなると応答専用メッセージになります。また、応答専用メッセージに設定することもできます。（☛P96）

〈応答専用メッセージ〉

「タダイマ留守ニシテオリマス。ノチホドオカケ直シクダサイ。」

●自作のメッセージ

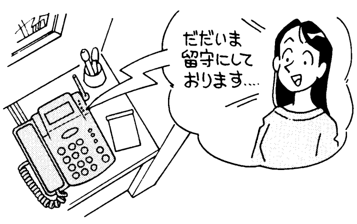
自分の声で応答メッセージを録音することができます。

自作のメッセージを録音する方法（☛P68）

◆応答メッセージの例◆

「はい、○○です。ただいま留守にしておりますので、ピーという音のあとにお名前とご用件をお話しください。」

「はい、○○です。ただいま外出中です。おりかえしお電話いたしますので、お名前と電話番号をお願いします。」



外出中



用件が録音されます

留守中でも自動的に電話がつながり、用件が録音されます。
外出先へ用件を転送することもできます。

■相手の方の用件録音

着信音（プルルル音など）が聞こえます。

↓

自動的に電話がつながり、「タダイマ留守ニシテオリマス。…」などの応答メッセージが流れます。

↓

「ピーッ」という音のあとに話した用件が録音されます。

↓

電話を切ると、録音された時刻と曜日が自動的に録音されます。

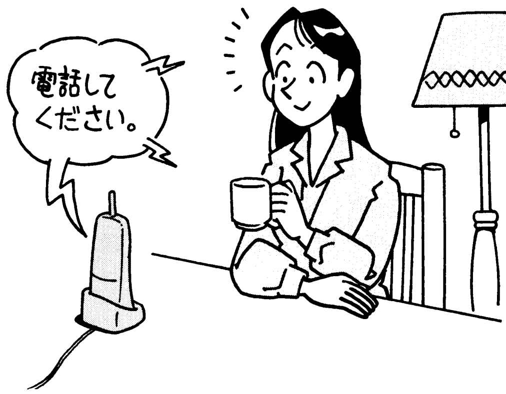
■用件の録音時間を変更する（☛P96）

帰宅したら



用件を聞きます

外出中に用件が録音されていると、留守ランプが点滅しディスプレイに録音された用件の件数が表示されます。留守を解除して録音された用件を聞きます。用件は、主電話機とコードレス電話機のどちらでも聞くことができます。



主電話機で用件を聞く方法（☛P66）
コードレス電話機で用件を聞く方法（☛P67）

外出先からのリモコン操作



リモコン操作ができます

外出先から用件を聞くことができます。また、留守セットを忘れて外出したときは、リモコン操作で留守をセットすることができます。

■リモコン操作（☛P71）
外出先から録音された用件を聞く方法（☛P74）
外出先から留守をセットする方法（☛P75）

録音された用件を外出先に転送



用件が録音されると自動的に転送されます

用件が録音されると、自動的に転送先に電話をかけます。また、転送先で用件を聞くことができます。（☛P80）

外出するときは

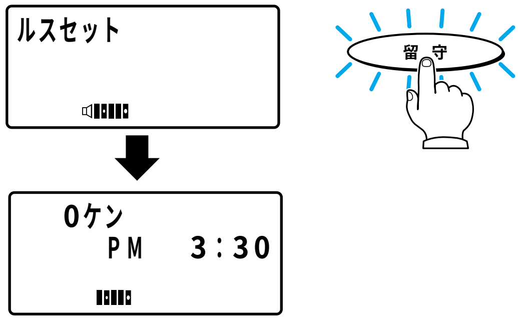
留守番電話は、主電話機の（留守）ボタンを押すだけでセットすることができます。また、コードレス電話機からもセットすることができます。



主電話機で留守をセットする

1 ハンドセットを置いたまま、（留守）ボタンを押します。

応答メッセージが聞こえ、留守がセットされます。



ワンポイント

●応答メッセージは
自作の応答メッセージが録音されているときは、自動的にそのメッセージが流れます。録音されていないときは、内蔵メッセージが流れます。（☛P62）

●前の用件を消去しないで留守をセットするには（アキュムレート録音）
お買い上げ時は、留守をセットすると前に録音された用件が消去されるように設定されています。アキュムレート録音を設定すると、前に録音された用件を消去しないで留守をセットすることができます。（☛P96）

＜通常の留守セット＞

用件Ⓐ　用件Ⓑ　・・・・前に録音された用件

用件Ⓒ　用件Ⓓ　用件Ⓔ

●留守セット → ここから録音される　（用件ⒶⒷは消去されます。）

＜アキュムレート録音で留守セット＞

用件Ⓐ　用件Ⓑ

用件Ⓐ　用件Ⓑ　用件Ⓒ　用件Ⓓ

●留守セット → ここから録音される

アキュムレート録音を設定したときは、留守をセットする前にディスプレイの「録音満杯」が表示されていないことを確認してください。
「録音満杯」が点滅…録音残量が約1分以内
「録音満杯」が点灯…録音残量なし

●録音できる時間は
約16分です。音楽など1件の用件録音時間が長いときは、録音できる時間が約12分くらいになります。

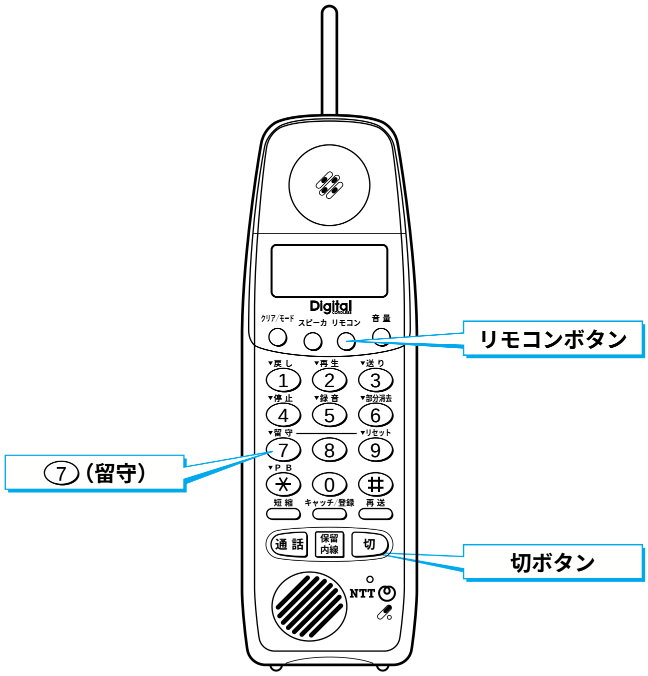
●用件の録音時間を変更するには
1件の録音時間は、お買い上げ時は1分に設定されています。1分から5分の間で変更することができます。また、用件を録音しない応答専用にすることもできます。（☛P96）

●留守セット中に録音満杯になると
応答メッセージが「タダイマ留守ニシテオリマス。ノチホドオカケ直シクダサイ。」という応答専用メッセージに変わり、用件は録音しません。

●留守番電話が応答するまでの着信音の回数を変えるには
留守番電話が応答するまでの着信音の回数を、1〜9回の範囲で変更することができます。お買い上げ時は、用件がすでに録音されているかどうかを着信音の回数で確認することができるエコノミー確認（トールセイバ）に設定されています。
- エコノミー確認では、用件が録音されていると約2回着信音が聞こえたあとに電話がつながります。録音されていないときは、約5回着信音が聞こえたあとに電話がつながります。

着信音の回数を設定する（☛P96）

コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。（☛P29）

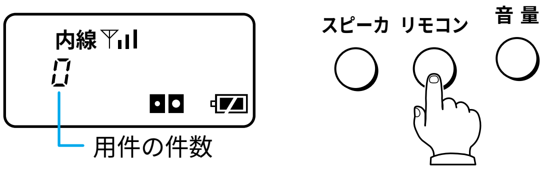


コードレス電話機で留守をセットする

1 充電器から取りあげて、切 ボタンを押します。

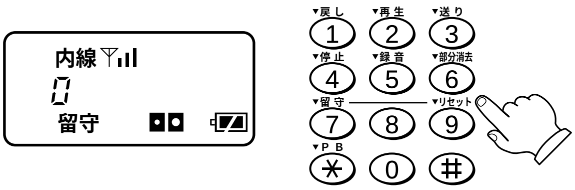
充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

2 リモコンボタンを押します。



3 ⑦（留守）を押します。

応答メッセージが聞こえ、留守がセットされます。



4 充電器に置きます。

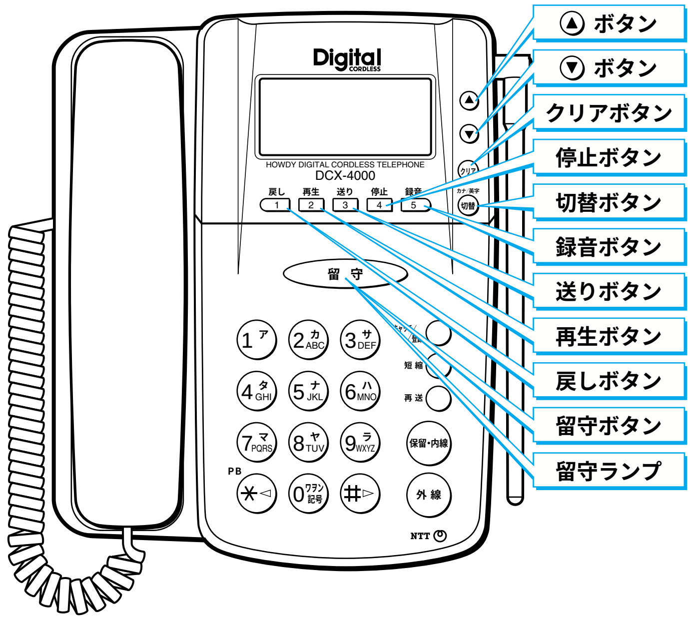
充電器に置かないときは、切 ボタンを押します。

お知らせ

- ●アキュムレート録音を設定していないときは、留守をセットすると前に録音された用件はすべて消去されますので、ご注意ください。（☛P64）
- ●他の電話機が使用中のときは、充電器を取りあげるか、リモコンボタンを押すと「ツーツー…」という音が聞こえ、留守をセットすることはできません。
- ●通話録音があるときは、ディスプレイの左端に「ー」（ハイフン）が表示されます。
- ●手順2の操作のあと、約30秒間ボタンを押さないと、操作は無効になります。切 ボタンを押して、もう一度最初から操作をやり直してください。

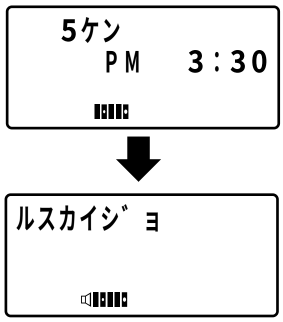
帰宅したときは

外出中に用件が録音されていると、主電話機の留守ランプが点滅しています。また、ディスプレイに録音された用件の件数が表示されます。留守を解除して用件を聞く操作は主電話機とコードレス電話機のどちらからでもできます。



主電話機で留守を解除する

1 留守 ボタンを押します。





用件が録音されていないときは、留守ランプは点灯のままです。

2 用件を聞きます。

留守ランプが点滅し「…件デス。」という用件の件数を案内する音声が聞こえ、再生が始まります。用件がすべて再生されると「再生ガ終ワリマシタ。」という音声が聞こえ、留守ランプが消灯し留守は解除されます。



用件が録音されていないときは、「0件デス。」という音声が聞こえ留守が解除されます。

ワンポイント

●用件再生中にできる操作は

操　作	押すボタン
再生中の用件を消去する	クリア ボタン
用件を先頭から聞く	2 再生ボタン
1つ前の用件をもう一度聞く（先頭の用件再生中はその用件のはじめから再生される）	用件の再生がはじまって3秒以内に 1 戻しボタン
再生中の用件を聞き直す	用件の再生がはじまって3秒たってから 1 戻しボタン
再生を途中で止める	4 停止ボタン
再生中の用件をとばして次の用件を聞く（最後の用件のときは、再生を終了する）	3 送りボタン

●留守が解除されているときに用件を聞くには

① 切替 ボタンを押す
② 2 再生ボタンを押す
- 用件再生中にできる操作も行うことができます。
- アキュムレート録音が設定されているときは、ディスプレイにすべての用件の件数が表示され、前に録音された用件の先頭から聞くことができます。（☛P64）

●用件をすべて消去するには

切替 ボタンを押したあと、クリア ボタンを押しながら 5 録音ボタンを2秒以上押します。

●スピーカの音量を調節するには（スピーカ音量）

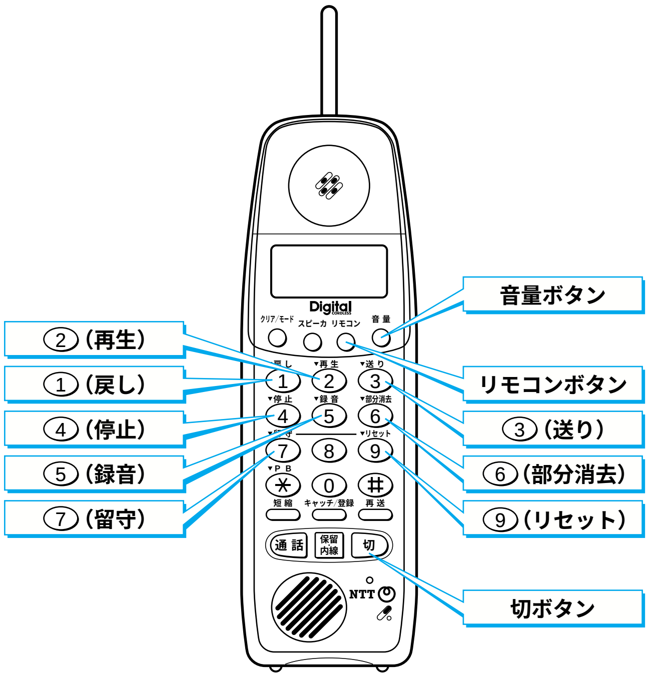
▲ ボタンまたは ▼ ボタンでスピーカの音量を調節することができます。（☛P33）

お知らせ

●用件などの再生中に他の電話機が外へ電話をかけると、再生は停止します。
●相手の方が約8秒間何も話さなかったり、声が小さすぎると、自動的に電話は切れます。このときも用件の1件として数えられます。
また、相手の方が、応答メッセージの途中で電話を切ってしまったときも、用件の1件として数えられることがあります。
●留守が解除されているときに用件を聞くと、通話録音があるときは、用件再生の前に通話録音の内容が再生されます。

コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。（☛P29）

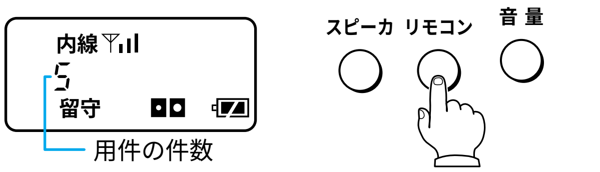
コードレス電話機で留守を解除する



1 充電器から取りあげて、［切］ボタンを押します。

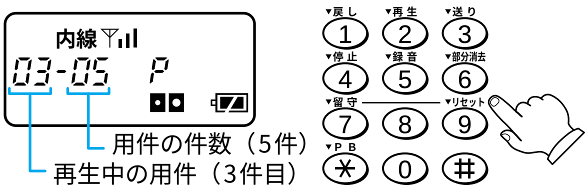
充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

2 リモコンボタンを押します。



3 ⑨（リセット）を押します。

「…件デス。」という用件の件数を案内する音声が聞こえ、再生が始まります。用件がすべて再生されると「再生ガ終ワリマシタ。」という音声が聞こえ、主電話機の留守ランプが消灯し留守が解除されます。



用件が録音されていないときは、「0件デス。」という音声が聞こえ留守が解除されます。

4 続けて用件を聞き直したり、留守をセットしたりすることができます。

用件をはじめから聞く …② （再生）
留守をセットする ………⑦ （留守）

5 充電器に置きます。

充電器に置かないときは、［切］ボタンを押します。

ワンポイント

●用件再生中にできる操作は

操　作	押すボタン
再生中の用件を消去する	⑥（部分消去）
用件を先頭から聞く	②（再生）
一つ前の用件をもう一度聞く（先頭の用件再生中はその用件のはじめから再生される）	用件の再生がはじまって3秒以内に①（戻し）
再生中の用件を聞き直す	用件の再生がはじまって3秒たってから①（戻し）
再生を途中で止める	④（停止）
再生中の用件をとばして次の用件を聞く（最後の用件のときは、再生を終了する）	③（送り）

●留守が解除されているときに用件を聞くには

①通話ランプが点灯していない状態でリモコンボタンを押す
②② （再生）を押す
- 用件再生中にできる操作も行うことができます。
- アキュムレート録音が設定されているときは、ディスプレイにすべての用件の件数が表示され、前に録音された用件の先頭から聞くことができます。（☛P64）

●用件が聞きとりにくいとき（受話音量）

音量ボタンを押せば音量を調節することができます。（☛P35）

●用件をスピーカで聞くには

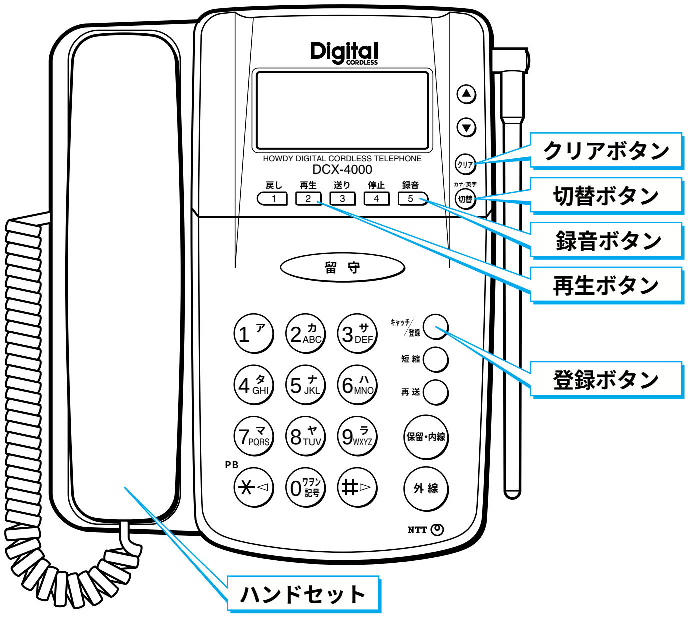
手順2の操作でリモコンボタンを押したあと、スピーカボタンを押せば、スピーカで用件を聞くことができます。また、スピーカの音量を調節することができます。（☛P35）

●コードレス電話機で用件を録音するには

①通話ランプが点灯していない状態でリモコンボタンを押す
②⑤（録音）を押し、用件を録音する
③録音し終わったら、④ （停止）を押す
④充電器に置くか、または［切］ボタンを押す

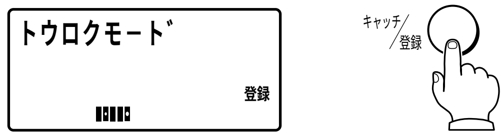
自分の声で応答メッセージを録音するには（応答メッセージ録音）

あらかじめ用意されている応答メッセージのかわりに、自分の声で録音した応答メッセージを利用することができます。録音できる時間は約15秒です。応答メッセージの録音は主電話機で行います。

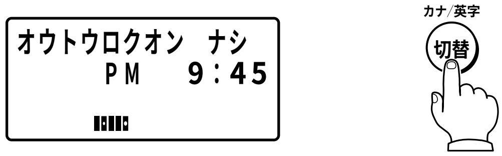


応答メッセージを録音する

1 ハンドセットを置いたまま、登録ボタンを押します。



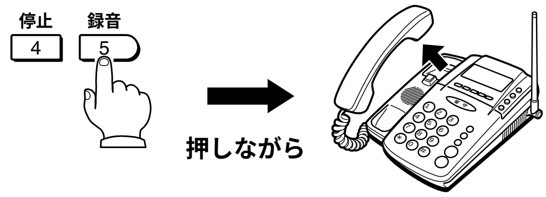
2 （切替）ボタンを押します。



応答メッセージが録音されているときは、「アリ」の表示がでます。

3 [5] 録音ボタンを押しながら、ハンドセットを取りあげます。

「ピー」という音が聞こえ、録音が始まります。



4 応答メッセージを録音します。

5 録音し終わったら、ハンドセットを置きます。

録音は終了し、録音された応答メッセージがスピーカから聞こえます。



録音時間（約15秒）を超えると、「ピー」という音が鳴って自動的に録音は終了します。

◆応答メッセージの例◆

「はい、○○です。ただいま留守にしておりますので、ピーという音のあとにお名前とご用件をお話しください。」

ワンポイント

●応答メッセージを消去するには

①登録ボタンを押す
②（切替）ボタンを押す
③（クリア）ボタンを押しながら [5] 録音ボタンを2秒以上押す
④（切替）ボタンを押す

●応答メッセージを再生するには

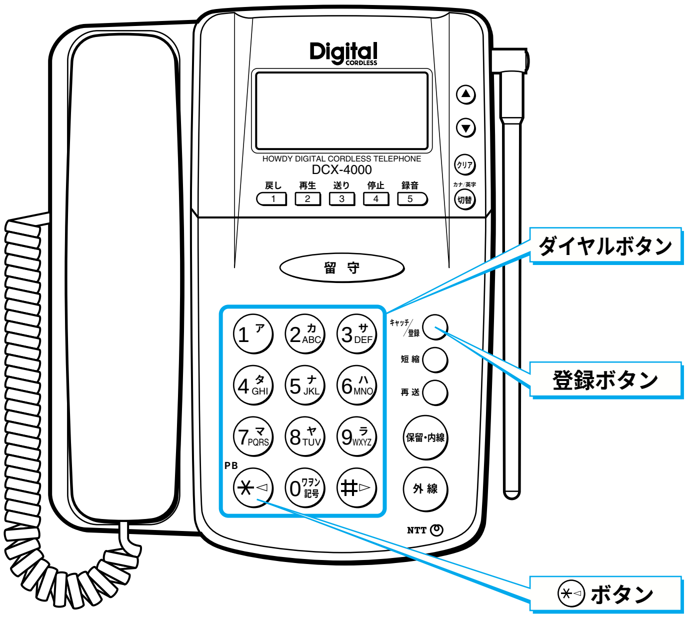
①登録ボタンを押す
②（切替）ボタンを押す
③ [2] 再生ボタンを押す
④再生が終わったら、（切替）ボタンを押す

お知らせ

●留守セット中は、応答メッセージの消去はできません。留守ボタンを押して留守を解除してから行ってください。
●応答メッセージの録音中に外から電話がかかってくると、録音は無効になります。このとき前に録音されていた応答メッセージも消去されますので、外の方との通話が終了したあと、もう一度録音し直してください。
●新たに応答メッセージを録音すると、前の応答メッセージが消去されます。

タイマーで自動的に留守をセットするには（タイマー留守セット）

留守セットをタイマーで自動的に行います。指定した曜日、時刻になると自動的に留守がセットされます。タイマー留守セットの操作は、主電話機で行います。

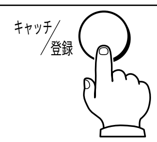


タイマー留守をセットする

〈例〉毎日午前7時05分に留守セットするとき

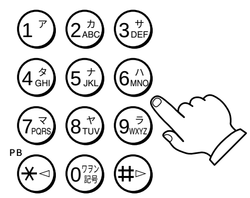
1 ハンドセットを置いたまま、登録ボタンを押します。

```
トウロクモード
                登録
```



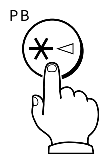
2 8(ヤ TUV) を押します。

```
タイマ　ルスセット
0：OFF
                登録
```



3 ＊ ボタンを押します。

```
タイマ　ルスセット
＊0
                登録
```



4 留守をセットする曜日と時刻の数字をダイヤルボタンで押します。

〈例〉曜日と時刻の数字　9　0 7　0 5

```
タイマ　ルスセット
＊90705
                登録
```

曜日　時（00〜23）（24時間制）　分（00〜59）

日曜日	……0	金曜日	………5
月曜日	……1	土曜日	………6
火曜日	……2	月〜土曜日	…7
水曜日	……3	月〜金曜日	…8
木曜日	……4	毎日	…………9

時刻は24時間制で設定してください。

5 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、タイマー留守がセットされます。

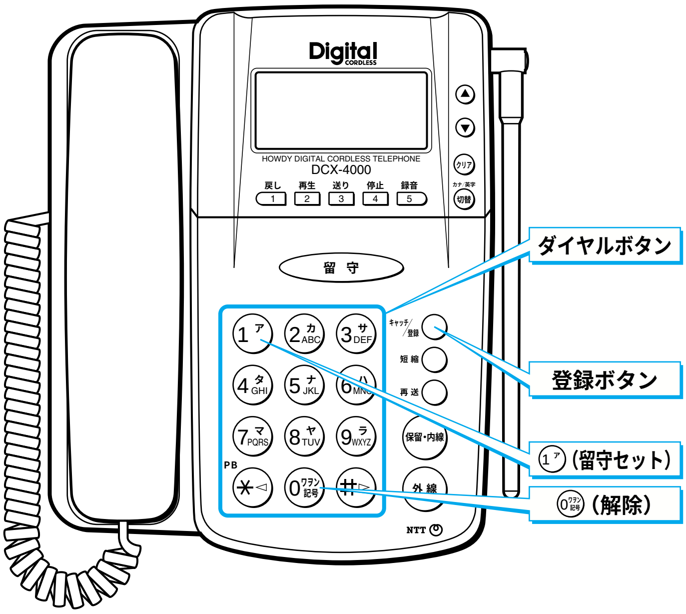
```
7月15日　　SAT
　　PM　　3：30
タイマ留守
```



お知らせ

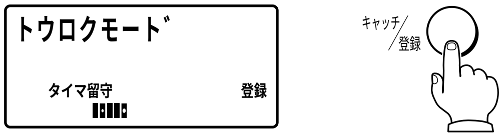
- ●通話中にタイマー留守セットの時刻になったときは、通話終了後、自動的に留守がセットされます。
- ●操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、最初からやり直してください。
- ●操作を間違えたときは、一度登録ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。
- ●操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

タイマーで自動的に留守をセットするには（タイマー留守セット）

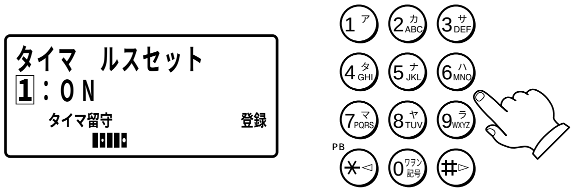


タイマー留守を解除する

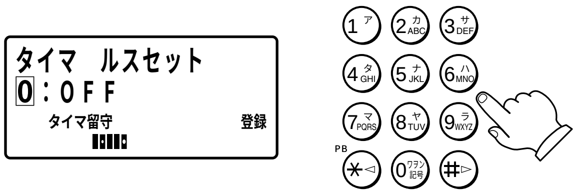
1 ハンドセットを置いたまま、登録ボタンを押します。



2 8ヤTUV を押します。



3 0ワラン記号（解除）を押します。



4 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、タイマー留守が解除され、「タイマ留守」の表示が消えます。



ワンポイント

●**タイマー留守をセットし直すには**
曜日・時刻を変更しないときは、タイマー留守を解除するときと同じ操作を行い、手順3で 1ア （留守セット）を押します。曜日・時刻を変更するときは、もう一度タイマー留守をセットする操作を行います。（☛P69）

お知らせ

●操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、最初からやり直してください。
●操作を間違えたときは、一度登録ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。
●操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

リモコン操作するには

リモコン操作とは、外からDCX-4000に電話をかけてダイヤルボタンで用件を聞くなどの操作をすることです。リモコン操作を利用するためには、あらかじめ暗証番号の登録が必要です。

暗証番号を登録します

暗証番号には、「基本暗証番号」「呼出暗証番号」の2種類があります。

基本暗証番号を登録する（☛P72）
呼出暗証番号を登録する（☛P73）

↓

留守をセットします

外出するときは、主電話機またはコードレス電話機で留守をセットします。

主電話機で留守をセットする（☛P64）
コードレス電話機で留守をセットする（☛P65）

↓

外出先から電話をかけます

プッシュ信号を送ることができる電話機またはリモコン操作のできる電話機からDCX-4000に電話をかけます。

応答メッセージが聞こえたら、# [基本暗証番号] # または # ［呼出暗証番号］と［内線番号］ # の順にダイヤルボタンを押します。



↓

基本暗証番号 →

録音された用件を聞きます

（☛P74）

↓

続けていろいろな操作ができます

（☛P76、77）

呼出暗証番号 ＋ 内線番号 →

呼びかけます

特定の電話機だけを呼び出すことができます。（☛P78）

ワンポイント

●リモコン操作のできる電話機

外からのリモコン操作は、必ずプッシュ信号を送ることができる電話機またはプッシュホンをご利用ください。ダイヤル回線に接続されている電話機でもプッシュ信号を送る機能があればリモコン操作ができます。

プッシュ式公衆電話機	プッシュ信号を送ることができる電話機またはプッシュホン
	

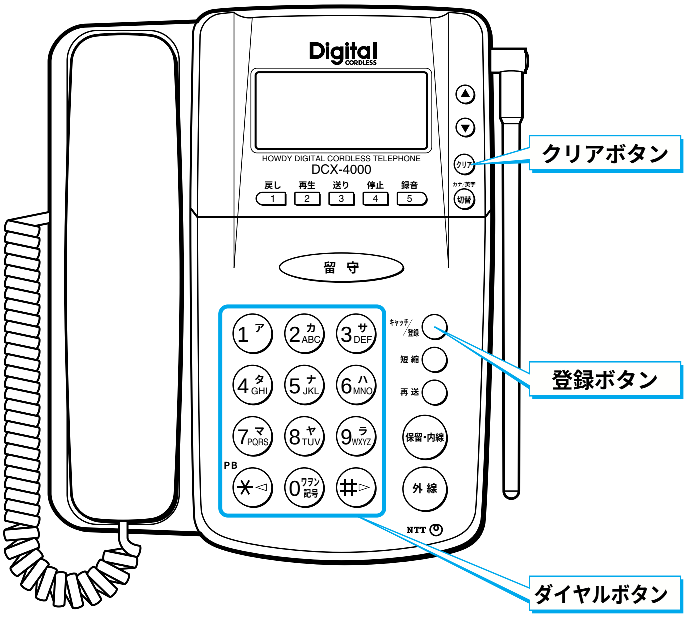
お願い

●応答メッセージが聞こえている間に # ボタンを押す場合は、応答メッセージが確実に止まるように、少し長めに（目安として約2～3秒）押してください（電話機によってはできない場合があります）。

●携帯電話でリモコン操作をする場合、正常に動作しないことがあります。

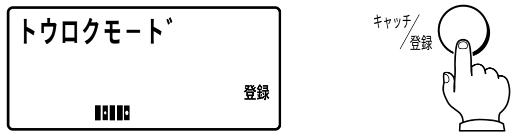
暗証番号を登録するには

リモコン操作を行うための基本暗証番号（4桁の数字）、プライベートコールを利用するための呼出暗証番号（3桁の数字）を登録します。

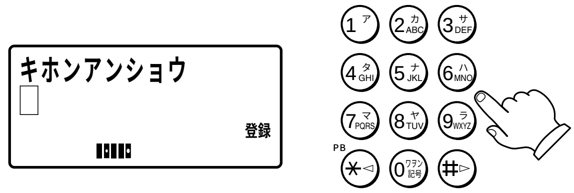


基本暗証番号を登録する

1 ハンドセットを置いたまま、登録ボタンを押します。

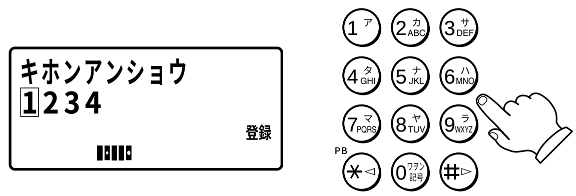


2 (2ABC) を押します。



すでに基本暗証番号が登録されているときは、その番号が表示されます。

3 4桁の数字（基本暗証番号）をダイヤルボタンで押します。



4 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、基本暗証番号が登録されます。



ワンポイント

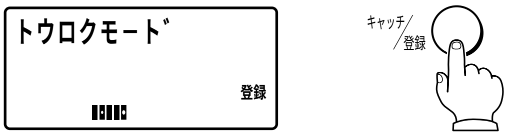
●暗証番号を変更するには
新たに暗証番号を登録します。もとの番号は消え、新しく登録した番号が暗証番号になります。

●暗証番号を消去するには
手順3の操作で (クリア) ボタンを押します。

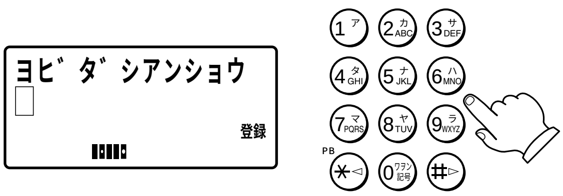
●暗証番号を確認するには
手順2の操作で暗証番号を確認したあと、手順3の操作を行わずに登録ボタンを押します。

呼出暗証番号を登録する

1 ハンドセットを置いたまま、登録ボタンを押します。

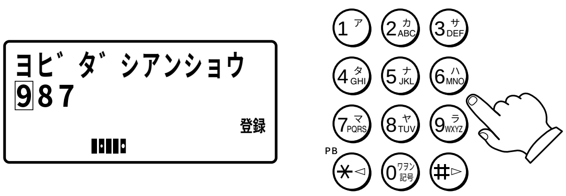


2 (3サDEF)を押します。



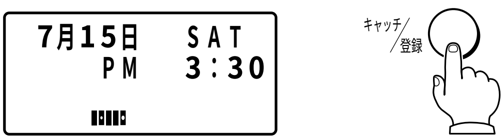
すでに呼出暗証番号が登録されているときは、その番号が表示されます。

3 3桁の数字（呼出暗証番号）をダイヤルボタンで押します。



4 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、呼出暗証番号が登録されます。



お知らせ

- 呼出暗証番号の3桁と基本暗証番号の先頭から3桁を同じ番号で登録したとき、プライベートコールで呼び出す電話機の内線番号と基本暗証番号の4桁目が同じ番号の場合は、基本暗証番号が優先されます。

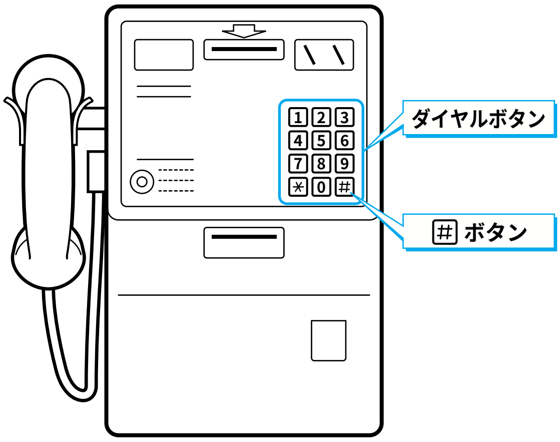
  〈例〉

  基本暗証番号 4321
  呼出暗証番号 432
  ＋ ＋
  内線番号 1

- 暗証番号には＊、＃は登録できません。
- 操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、最初からやり直してください。
- 操作を間違えたときは、一度登録ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

外出先から用件を聞くには

外出先から基本暗証番号を使って、留守中に録音されている用件を聞きます。続けて、用件を消したり、応答メッセージを録音するなどのリモコン操作もできます。



ワンポイント

●用件再生中にできる操作は

ボタンを押すと、再生が止まります。続けて（約5秒以内)、次の操作が行えます。

操　作	押すボタン
再生中の用件を消去する	# 6 #
用件を先頭から聞く	# 2 #
一つ前の用件をもう一度聞く（先頭の用件再生中はその用件のはじめから再生される）	用件の再生がはじまって、3秒以内に再生を止めてから、# 1 #
再生中の用件を聞き直す	用件の再生がはじまって、3秒たって再生を止めてから、# 1 #
再生を途中で止める	# 4 #
再生中の用件をとばして次の用件を聞く（最後の用件のときは、再生を終了する）	# 3 #

お知らせ

●「ピッピッピッ…」という音が聞こえているとき、約8秒間何も押さないと、「電話ヲ切リマス。」という音声が聞こえ自動的に電話が切れます。
●用件録音中に録音時間がなくなると応答専用メッセージに変わり、用件は録音できません。用件を聞いて、不要の用件を消去してください。
●アキュムレート録音が設定されているときは、外出先からのリモコン操作で過去の用件を再生することはできません。

用件を聞く

1 DCX-4000に電話をかけます。

電話がつながると留守番電話の応答メッセージが聞こえます。

2 応答メッセージが聞こえている間に、# ボタンを長めに押します。

応答メッセージが止まります。

用件の録音に入ってから # ボタンを押すと、用件の1件として数えられます。

3 基本暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押し、続けて # ボタンを押します。

現在の時刻と曜日に続いて「…件デス。」という用件の件数を案内する音声が聞こえます。続いて用件の再生が始まります。

暗証番号を押し間違えたときは、# を2回押して手順3からやり直してください。
「暗証番号ガ間違ッテイマス。」という音声が聞こえたら、もう一度手順2からやり直してください。
暗証番号を3回間違えると、自動的に電話は切れます。

4 用件を聞きます。

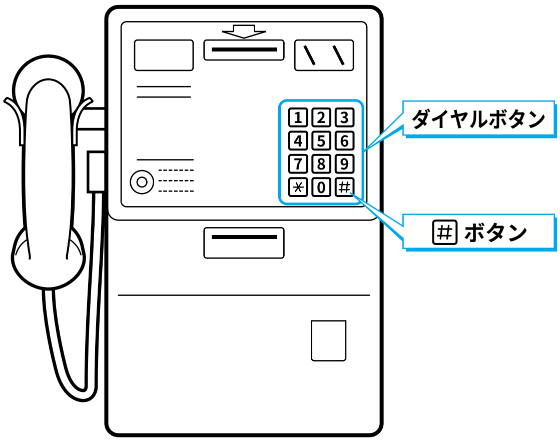
用件の再生が終わると「ピッピッピッ…」という音が聞こえます。
続けてリモコン操作を行うことができます。**（☛P76）**

5 リモコン操作が終わったら、# 0 # を押して電話を切ります。

「電話ヲ切リマス。」という音声が聞こえ、電話が切れます。
用件をすべて聞いても留守はセットされたままです。

外出先から留守をセットするには

留守セットを忘れたときは、外出先の公衆電話などから、DCX-4000に電話をかけて留守をセットすることができます。



1 DCX-4000に電話をかけます。

「トゥルルル」という着信音が約30回聞こえたあと、電話がつながり留守番電話の応答メッセージが聞こえると留守がセットされます。



応答メッセージを最後まで聞くと「ピー」という音が鳴り、用件を録音することができます。
また、応答メッセージが聞こえている間に、# ［基本暗証番号］ # を押すと、続けてリモコン操作を行うことができます。（☛P76）

2 電話を切ります。

基本暗証番号を入力して、リモコン操作を行ったときは、# 0 # を押してから電話を切ってください。「電話ヲ切リマス。」という音声が聞こえ、電話が切れます。



ワンポイント

●**応答メッセージは**
自作の応答メッセージが録音されているときは、自動的にそのメッセージが流れます。録音されていないときは、内蔵メッセージが流れます。（☛P62）

●**外出先から留守をセットできないようにするには**
着信音が30回以上鳴っても応答メッセージが流れないように設定することができます。（☛P98）

お知らせ

●応答メッセージが聞こえる前に電話を切ったときは、留守はセットされません。
●基本暗証番号が登録されていないと、「トゥルルル」という着信音が30回以上鳴っても応答メッセージは流れません。外出先から留守をセットするためには、必ず基本暗証番号を登録してください。

基本暗証番号でできるリモコン操作

「ピッピッピッ…」という操作待ちの音がしている間（約8秒）、または用件の再生中に、次の操作が行えます。

1
（用件再生中に押す）
用件戻し
を押して再生を停止、# 1 # を押すと、再生中の用件の先頭、または1件前の用件を再生します。先頭の用件のときは、再生中の用件をはじめから再生します。

2
用件再生
用件が先頭から再生されます。

3
（用件再生中に押す）
用件送り
を押して再生を停止、# 3 # を押すと次の用件を再生します。最後の用件の再生中に押したときは、「再生ガ終ワリマシタ。」という音声が聞こえます。

4
（用件再生中に押す）
再生停止
を押して再生を停止、# 4 # を押すと「ピッピッピッ…」という操作待ちの音になります。

5
用件録音
用件を録音します。
（用件の1件として数えられます）

6
（用件再生中に押す）
用件個別消去
を押して再生を停止、# 6 # を押すと再生中の用件を消去します。続けて（約5秒以内）に、3 # を押すと次の用件から再生されます。

7
転送セット
転送がセットされます。

7 * [電話番号]
転送先変更
転送先を変更します。

8
用件全消去
用件がすべて消去されます。アキュムレート録音が設定されていても、前の用件を含めすべての用件が消去されます。

9
転送解除
転送が解除されます。

*
応答メッセージ再生／録音
* # を押すと応答メッセージが再生されます。再生中に # で止めて、# 5 # を押して、応答メッセージを録音します。

0
リモコン操作終了
リモコン操作を終了し、電話を切ります。

#
動作の一時停止
再生または録音が止まります。続けて他のリモコン操作を行ってください。約13秒間何もしないと自動的に電話が切れます。

応答メッセージを録音する

「ピッピッピッ…」という操作待ちの音が聞こえている間に、[#][*][#]を押します。
応答メッセージが再生されます。

↓

応答メッセージの再生中に、[#]ボタンを押します。
応答メッセージが止まります。

↓

[#][5][#]を押します。

↓

応答メッセージを録音してください。
（録音できる時間は約15秒間です）

↓

応答メッセージを録音し終わったら、[#]ボタンを押します。（約15秒たつと、録音が自動的に終了します）
録音した応答メッセージが再生されます。続いて、「ピッピッピッ…」という操作待ちの音が聞こえ、応答メッセージは録音した内容に切り替わります。

用件を録音する

「ピッピッピッ…」という操作待ちの音が聞こえている間に、[#][5][#]を押します。

↓

「ピー」という音が聞こえたら、用件を録音してください。

↓

用件を録音し終わったら[#]ボタンを押します。
（用件1件と数えられます）

用件をすべて消去する

「ピッピッピッ…」という操作待ちの音が聞こえている間に、[#][8][#]を押します。
すべての用件が消去されます。
- **まだ再生していない用件があるときは、「操作ガ間違ッテイマス。」という音声が聞こえます。すべての用件を再生して聞いてから消去してください。**
- **消去される用件は、留守番電話の用件のみです。通話中の録音は消去されません。（☛P92、93）**
- **アキュムレート録音が設定されていても、前の用件を含めすべての用件が消去されます。**

転送をセットする

「ピッピッピッ…」という操作待ちの音が聞こえている間に、[#][7][#]を押します。

↓

転送先の電話番号を知らせる音声が聞こえ、転送がセットされます。電話番号が登録されていないときは、「番号ガ登録サレテイマセン」という音声が聞こえます。

転送を解除する

「ピッピッピッ…」という操作待ちの音が聞こえている間に、[#][9][#]を押します。

↓

「転送ヲ解除シマシタ。」という音声が聞こえ、転送が解除されます。

転送先を登録、変更する

「ピッピッピッ…」という操作待ちの音が聞こえている間に、[#][7][*]を押します。

↓

ダイヤルボタンで転送先の電話番号を押します。（最大40桁）
- **リモコン操作では、転送先としてディスプレイポケットベルの電話番号を登録することはできません。**

↓

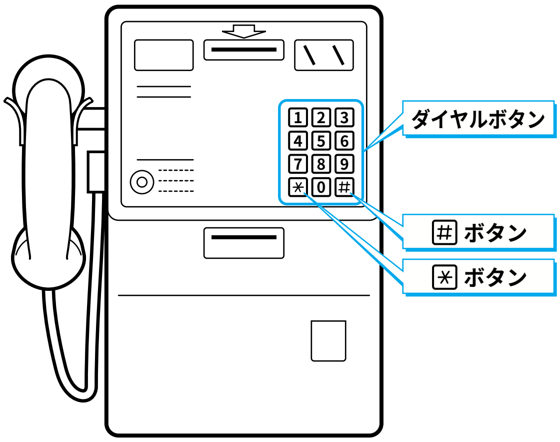
[#]ボタンを押します。
登録した転送先の電話番号を知らせる音声が聞こえ、転送先が変更されます。
- **電話番号が間違っていたら、「ピッピッピッ…」という操作待ちの音が聞こえるのを待ち、[#][7][*]を押すところからやり直してください。**

お知らせ

リモコン操作が終わったら、[#][0][#]を押して電話を切ってください。
「電話ヲ切リマス。」という音声が聞こえ、電話が切れます。

特定の電話機を呼び出すには（プライベートコール）

呼出暗証番号と内線番号を使って特定の電話機を呼び出すことができます。



呼び出す方

1 DCX-4000に電話をかけます。

電話がつながると留守番電話の応答メッセージが聞こえます。

2 応答メッセージが聞こえている間に、# ボタンを長めに押します。

応答メッセージが止まります。

3 呼出暗証番号（3桁の数字）をダイヤルボタンで押します。

暗証番号を押し間違えたときは、# を2回押して手順3からやり直してください。
暗証番号を3回間違えると、自動的に電話は切れます。

4 内線番号（1～7）を押し、続けて # を押します。

曜日と時刻が聞こえます。

〈内線番号〉
1…主電話機
2～7…コードレス電話機
（4～7は増設したコードレス電話機です。）

5 曜日と時刻が聞こえたら、呼びかけます。

約30秒呼びかけても応答がないときは、留守番電話の応答メッセージが聞こえ用件の録音になります。

6 相手の方が出たら、お話しください。

ワンポイント

●**すべての電話機を一斉に呼び出すには（一斉呼び出し）**
手順4の操作で内線番号のかわりに * ボタンを押すと、すべての電話機で一斉に呼出音が鳴ったあと、呼びかけることができます。増設したコードレス電話機も同時に呼びかけることができます。

お知らせ

●呼び出された方が応答しなくても、通話料金がかかります。
●手順4の操作で対応する電話機がない内線番号を押したとき、または暗証番号を間違えたときは、「暗証番号ガ間違ッテイマス。」という音声が聞こえたあと、応答メッセージが流れます。
●ピエットコードレス電話機を増設した場合、ピエットコードレス電話機を呼び出しても呼びかけることはできません。約30秒間着信音が鳴ります。
●公衆モードまたはトランシーバモードに設定されているコードレス電話機をプライベートコールで呼び出すことはできません。

コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。また、お話しはなるべく電波の強い場所で行ってください。（☛P29）

呼び出される方

1 着信音が鳴り、続いて呼びかける声が聞こえます。ハンドセットを取りあげるか、コードレス電話機を充電器から取りあげてお話しください。

ﾌﾟﾗｲﾍﾞｰﾄｺｰﾙ



コードレス電話機を充電器から外しているときは、［通話］ボタンを押してお話しください。

2 お話しが終わったら、ハンドセットまたはコードレス電話機を充電器に置きます。

コードレス電話機を充電器に置かないときは、［切］ボタンを押します。

ワンポイント

●**呼びかけずに呼出音だけにするには**
お買い上げ時は、呼出音のあとに呼びかける設定になっています。呼出音だけの設定にすることもできます。（☛P98）
呼出音だけの設定にすると、呼び出し中は呼出音が鳴り続けます。

お知らせ

●プライベートコールで呼び出されたときは着信音が異なります。
●プライベートコールのときは、内線代理応答はできません。
●着信規制が設定されている電話機でも、プライベートコールで呼び出されたときは着信音が鳴ります。
●コードレス電話機の着信音量を「切」に設定しても、プライベートコールで呼び出されたときは、「小」で鳴ります。

用件を外出先へ転送するには　（転送）

転送とは、留守番電話に用件が録音されたことを自動的に外出先へ電話をかけて知らせる機能です。ポケットベルや携帯電話に知らせることもできます。転送を行うには、あらかじめ基本暗証番号と、短縮ダイヤルの０番に転送先の電話番号を登録しておく必要があります。

転送とは

転送の準備（主電話機）

基本暗証番号を登録します。（☛P72）

↓

短縮ダイヤルの0番に転送先の電話番号を登録します。（☛P81）

↓

転送をセットします。（☛P82）

↓

留守をセットします。（☛P64、65）

↓

外出します。

外出中

用件が録音されると転送先へ自動的に電話をかけます。

↓

転送先で電話を受けます。（☛P83）

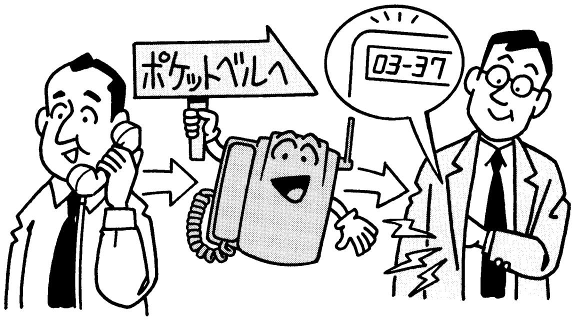
↓

基本暗証番号を使って用件を聞きます。（☛P83）

転送の利用例

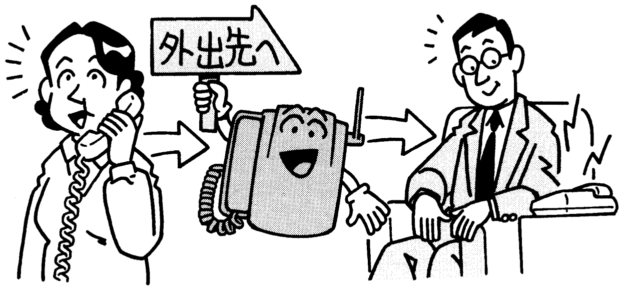
①ディスプレイポケットベルに転送

留守中に用件が録音されると、ディスプレイポケットベルを呼び出します。



②外出先の電話機に転送

用件が録音されると、自動的に転送先へ電話をかけます。また、転送先で用件を聞くことができます。

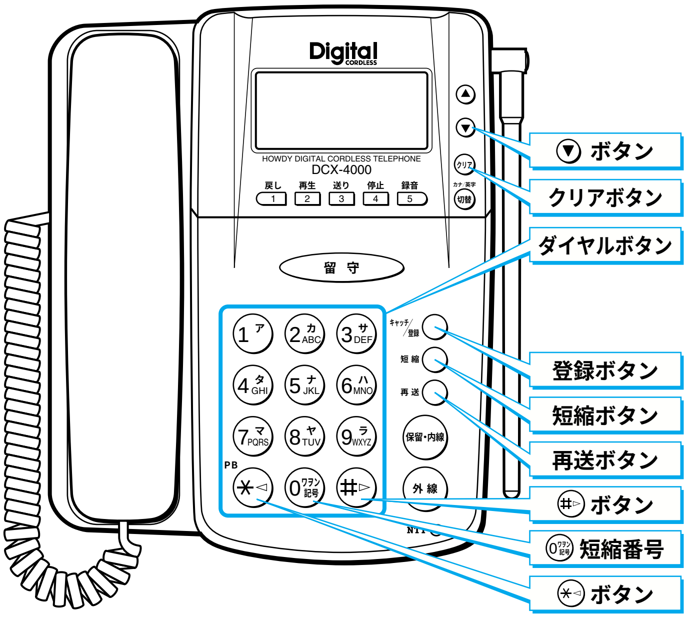


ワンポイント

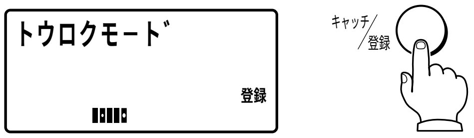
● **転送をセットしないで外出したときや、転送先の電話番号を変更したいときは**
外出先からリモコン操作で行うことができます。（☛P77）

転送先の電話番号を登録するには

転送をセットする前に、あらかじめ転送先の電話番号を短縮ダイヤルの0番に登録しておきます。短縮ダイヤルの0番には40桁の番号を登録することができます。



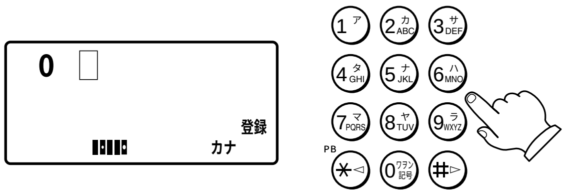
1 ハンドセットを置いたまま、登録ボタンを押します。



2 短縮ボタンを押します。



3 0（短縮番号）を押します。

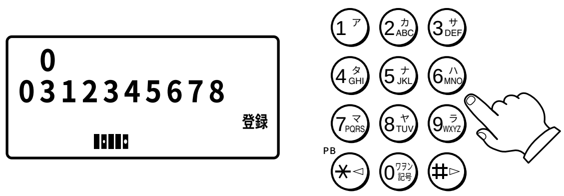


4 ▼ ボタンを押します。

名前を入力することもできます。（☛P42）

5 転送先の電話番号をダイヤルボタンで押します。

登録できる電話番号は40桁までです。



電話番号を押し間違えたときは、クリア ボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直してください。
＊、＃も1桁として数えます。

6 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、転送先の電話番号が登録されます。

ワンポイント

●ディスプレイポケットベルを転送先として登録するには

〈例〉 NTT DoCoMoディスプレイポケットベルを呼び出して、自宅の電話番号を表示させる

①手順5の操作でディスプレイポケットベルの電話番号をダイヤルボタンで押す
②再送ボタンを約9回押す
③＊ボタンを押す（プッシュ回線をご利用のときは押す必要はありません）
④自宅の電話番号をダイヤルボタンで押す
⑤＃ボタンを2回押す

再送ボタンは、ディスプレイポケットベル局のメッセージが流れている間の待ち時間を入れるために押します。ポケットベル局のメッセージの長さに合わせて、再送ボタンを押す回数を決めてください。
再送ボタン1回…ポーズ（待ち時間）約4.3秒（1桁）
また、メッセージが流れている間に＊ボタンを押すと、メッセージを止めることができます。
ディスプレイに表示させる電話番号等のメッセージについては、ポケットベルの取扱説明書をご覧ください。

●ディスプレイポケットベルに電話番号が表示されるか確認するには

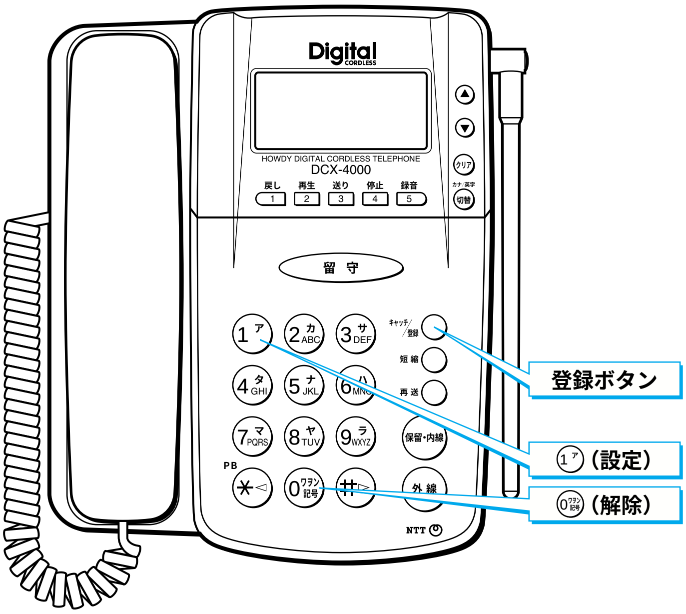
短縮ダイヤルの0番で電話をかけてみてください。
（☛P46）

お知らせ

●転送先の電話番号を誤って登録すると、用件が録音されるたび、誤った相手に繰り返し電話がかかりますのでご注意ください。
●手順5の操作でディスプレイに表示される電話番号は12桁までです。13桁目以降は右から左へ順次表示されます。

転送をセットするには

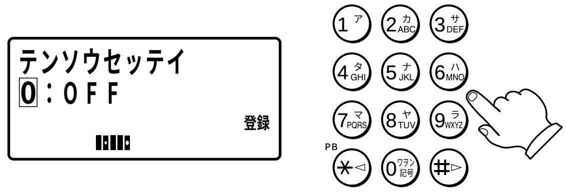
転送をセットすると、用件が録音されたあと、転送先に自動的に電話をかけます。また、転送先で用件を聞くこともできます。（☛P83）



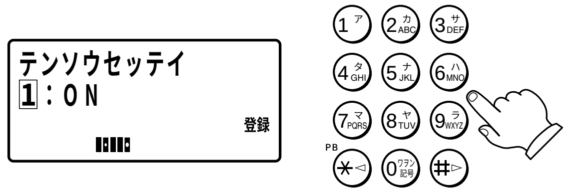
1 ハンドセットを置いたまま、登録ボタンを押します。



2 0ﾜﾀﾝ記号を押します。



3 1ア（設定）を押します。



4 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、転送がセットされます。



「ピッピッピッピッ」という音が鳴るときは、基本暗証番号または転送先の電話番号が登録されていません。

ワンポイント

●転送を解除するには

転送をセットするときと同じ操作を行い、手順3で0ﾜﾀﾝ記号（解除）を押します。

●外出先からのリモコン操作で転送をセットまたは、解除するには

外出先からリモコン操作で転送をセットまたは解除したり、転送先の電話番号を変更することができます。（☛P76、77）

お知らせ

●転送をセットして外出するときは必ず留守をセットしてください。（☛P64、65）

●用件の録音時間が応答専用に設定されているときは、転送されません。（☛P64）

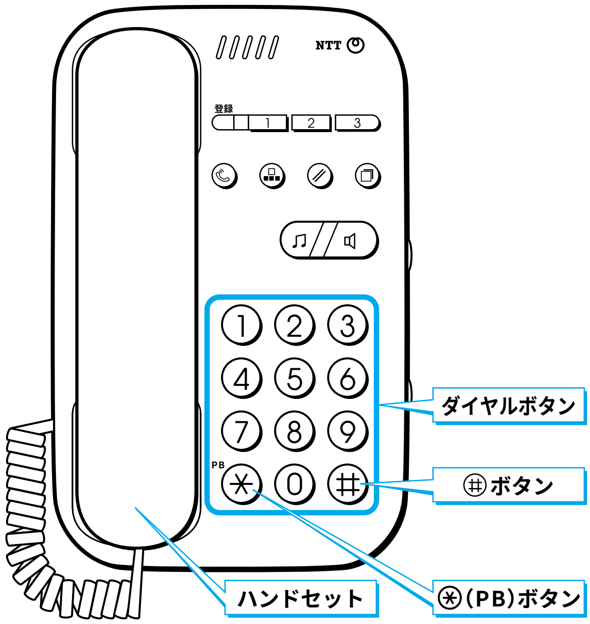
●操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、最初からやり直してください。

●操作を間違えたときは、一度登録ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。

●操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

転送先で用件を受けるには

転送により転送先に電話がかかってくると、基本暗証番号を使って録音されている用件を聞くことができます。



1 転送先に電話がかかります。

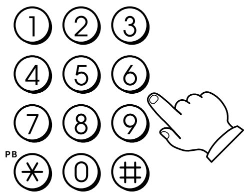


2 ハンドセットを取りあげます。

「ピッピッ転送デス。…」という音声が聞こえます。

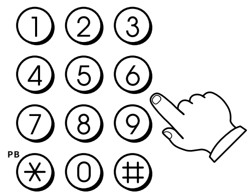
3 ⊕ボタンを長めに押します。

音声が止まります。



4 基本暗証番号をダイヤルボタンで押し、続けて⊕ボタンを押します。

時刻と曜日、録音件数に続いて用件が再生されます。



「暗証番号ガ間違ッテイマス。」という音声が聞こえたら、⊕を2回押して手順4からやり直してください。暗証番号を3回間違えると、自動的に電話は切れます。

5 用件を聞きます。

用件の再生が終わると「ピッピッピッ…」という音が聞こえます。

続けてリモコン操作を行うことができます。**(☛P76)**

6 リモコン操作が終わったら、⊕⓪⊕を押して電話を切ります。

「電話ヲ切リマス。」という音声が聞こえ、電話が切れます。

ワンポイント

●用件を受けることのできる電話機

必ずプッシュ信号を送ることができる電話機またはプッシュホンをご利用ください。ダイヤル回線に接続されている電話機でも、プッシュ信号を送る機能があれば用件を聞くことができます。

お知らせ

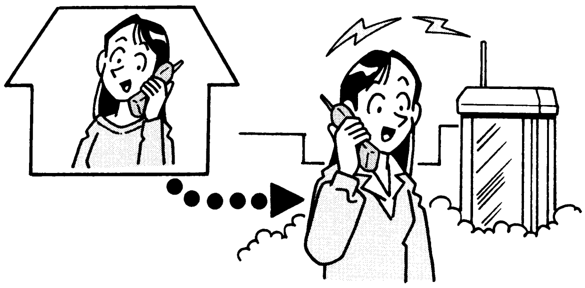
- ●転送先がお話し中などのときは、約3分後に自動的にかけ直します（3回までかけ直します）。
- ●転送できなかったときは、次の用件が録音されるまで転送されません。
- ●転送先に電話をかけ始めてから約50秒たっても転送先が電話を取らないときや、取っても基本暗証番号を押さないときは、自動的に電話は切れます（この場合かけ直しはありません）。
- ●次の場合は、転送されません。
  - 相手の方が応答メッセージの途中で電話を切ったとき
  - 相手の方が約8秒間何も話さなかったとき
- ●用件の録音中に録音残量がなくなったときは、途中まで録音された用件が聞けます。

PHS（簡易型携帯電話）サービスとは

モードを公衆モードまたはオートモードに切り替えると、PHS（簡易型携帯電話）サービスをご利用になれます。PHSサービスをご利用になるには、別途PHS事業者との契約が必要です。

PHSサービスの利用

PHSサービスに加入すると、コードレス電話機を屋外に持ち出して、携帯電話のように電話をかけたり、受けたりすることができます。PHSサービスに加入すると、基本料金とPHSサービス利用分の通話料金がかかります。

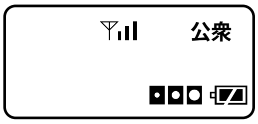


PHSサービスは、公衆基地局が設置されたサービスエリア内でのみご利用いただけます。詳しくは、PHS事業者へお問い合わせください。

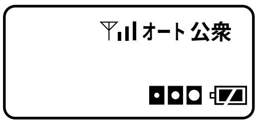
PHSサービスを利用するモード

PHSサービスを利用するときはモードを公衆モードまたはオートモードに切り替えます。（☛P28）

〈公衆モード〉



〈オートモード〉



- ●公衆モードに切り替えたあと、屋内でお使いになるときは、屋内モードに切り替えてください。
  オートモードに切り替えた場合は、屋内で使える範囲になると、屋内モードに切り替わります。
- ●オートモードでお使いの場合は、公衆モードでお使いのときと比べて、電池の使用可能時間が短くなります。

PHSサービス利用中は…

以下の機能は、屋内モードのときと同じように利用できます。

- *相手の方に待っていただく（☛P41）*
  （保留メロディは流れません。相手の方には「ピッピッ」という音が流れ、こちらの声は聞こえなくなります。）
- *再ダイヤルで電話をかける（☛P37）*

ワンポイント

●コードレス電話機のモードとは

コードレス電話機は、使い方によって切り替える4つのモードがあります。（☛P28）

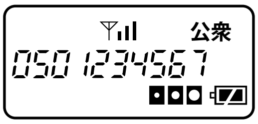
お知らせ

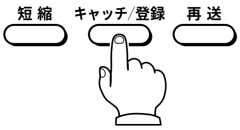
自動車電話・携帯電話とは違いますので、自動車などで高速移動中には使えません。

PHSサービス利用中に利用できる機能

お客様ご自身のPHSサービスの電話番号を確認する （☛P29）

PHSサービスをご利用のとき、通話ランプが点灯していない状態で登録ボタンを押すと、PHSサービスの電話番号が表示されます。屋内モード、トランシーバモードでも確認できます。





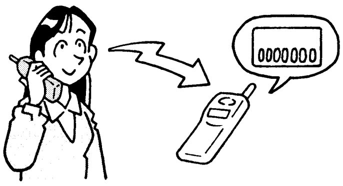
かけてきた方にかけ直す（着信記録発信） （☛P87）

電話番号通知が設定された電話機からかかってきた電話のとき、電話に出ないと相手の方の電話番号が表示されたままになります（着信記録）。その状態で［通話］ボタンを押すと、相手の方にかけ直すことができます。



お客様ご自身のPHSサービスの電話番号を相手の方のPHS電話機などに通知する（電話番号通知） （☛P100）

コードレス電話機には、自分の電話番号を電話をかけた相手の方のPHS電話機などのディスプレイに表示させる機能があります。



ISDN端末にサブアドレスを送る （☛P86）

〈サブアドレスとは〉

ISDN端末には普通の電話番号に加えて端末独自の番号があります。この番号をサブアドレスといい、電話番号＋サブアドレスをダイヤルすることで目的の端末だけを呼び出すことができます。PHSサービスで電話をかける場合、この機能を利用することができます。



ワンポイント

●電話番号を通知するには

お買い上げ時は、電話番号通知が解除されています。通知するように設定することもできます。（☛P100）

●圏外からPHSサービスエリア内になったことを通知させるには（圏内通知）

圏外からPHSサービスエリア内に入ったとき、「ピピピッピピピッ…」という音を鳴らすことができます。

① Y が表示されていないとき、［通話］ボタンを押す（「ツーツー…」という音が聞こえます）

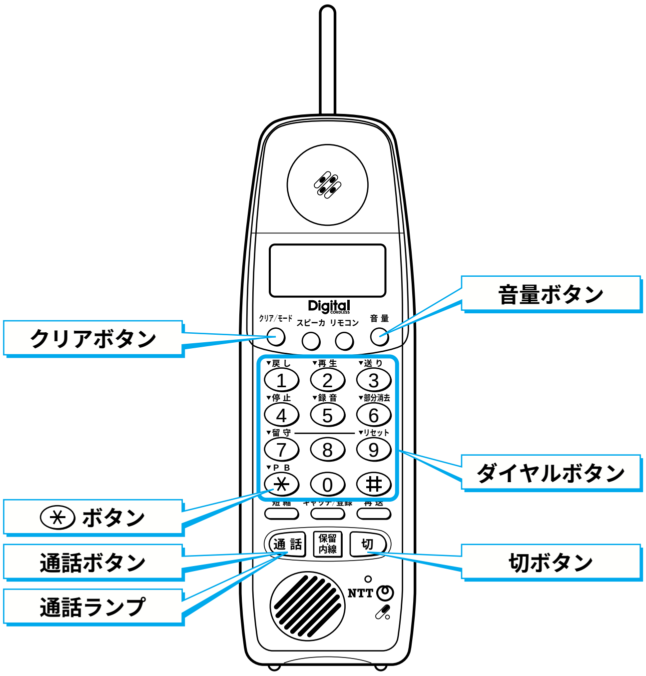
②「ツーツー…」という音が聞こえているときに、もう一度［通話］ボタンを押す

お知らせ

ISDN端末にサブアドレスを送るには、ISDNサブアドレスを送るための設定をする必要があります。
（☛P100）

PHSサービスを利用して電話をかける／受けるには　（発信／着信）

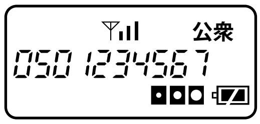
コードレス電話機のモードと、電波の強さなどを確認してください。PHSサービスをご利用のときは、屋内モードをご利用のときとは料金形態が違います。PHSサービスを利用して電話をかけると、PHSサービスご契約者へ通話料金などがかかります。公衆モードでは、PHSサービスエリア内であれば、PHSサービスでご契約の電話番号にかかってきた電話だけを受けることができます。

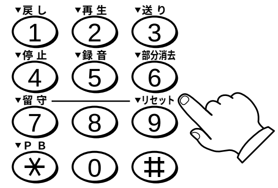


電話をかける（発信）

1 通話ランプが点灯していない状態で、電話番号を市外局番からダイヤルボタンで押します。

電話番号が表示されます。

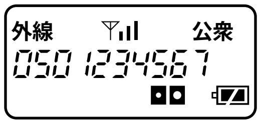


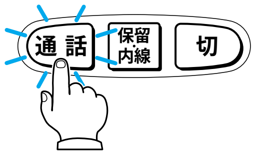


電話番号を押し間違えたときは、クリアボタンを押して電話番号を消し、もう一度押し直してください。

2 通話 ボタンを押します。

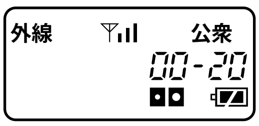
表示されている電話番号がダイヤルされます。





3 相手の方が出たら、お話しください。

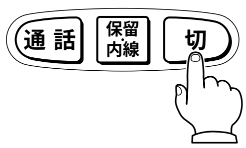
通話時間が表示されます。





4 お話しが終わったら、 切 ボタンを押します。

通話時間の表示が約5秒後に消えます。



ワンポイント

●ISDN端末にサブアドレスを送るには

電話番号とサブアドレスの間に ✱ ボタンを押します。ISDN端末にサブアドレスを送るためには、ISDNサブアドレスを設定してください。（☛P100）

●お話しを保留にするときは（☛P41）

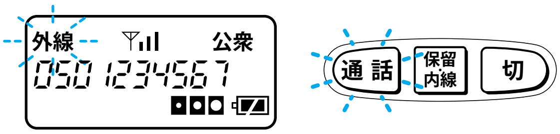
相手の方に待っていただくときに、保留にすることができます。保留メロディは流れません。相手の方には「ピッピッ…」という音が流れ、こちらの声は聞こえなくなります。

お知らせ

- ●公衆モードで電話をかけるときは、短縮ダイヤルは利用できません。
- ● 通話 ボタンを押してから、電話番号を押してもかけることができます。電話番号を押し終わると、約4秒後に表示されている電話番号がダイヤルされます。
- ●かける相手の方が市内であっても、電話番号は市外局番から押してください。

電話を受ける（着信）

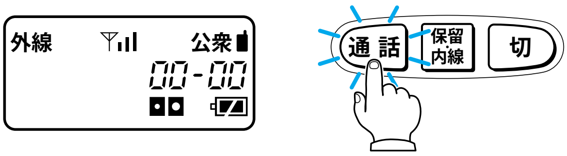
1 着信音が鳴り、通話ランプが点滅します。



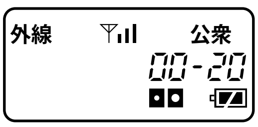
相手の方のPHS電話機などに電話番号通知が設定されていると、電話番号が表示されます。このまま電話に出ないと、電話番号は表示されたままになります（着信記録）。

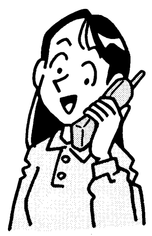
2 通話 ボタンを押します。

通話時間が表示されます。



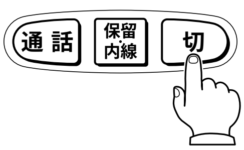
3 相手の方とお話しください。





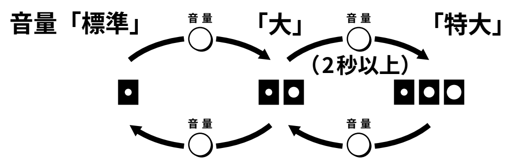
4 お話しが終わったら、切 ボタンを押します。

通話時間の表示が約5秒後に消えます。

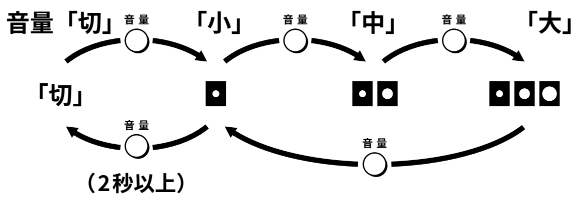


ワンポイント

●相手の方の声が聞きとりにくいときは（受話音量）
お話し中に、音量ボタンを押すと音量が大きくなります。音量は3段階で切り替えることができます。お買い上げ時は、「標準」に設定されています。
「大」から「特大」に変えるときは、音量ボタンを2秒以上押します。受話音量の設定は電話を切っても変わりませんが、「特大」に設定したときは、電話を切ると「大」に戻ります。



●着信音の音量を変えるには
通話ランプが点灯していない状態で音量ボタンを押して音量を切り替えます。音量は4段階で切り替えることができます。お買い上げ時は「大」に設定されています。
また、設定を変えたときは、切り替えた音量で鳴ります。



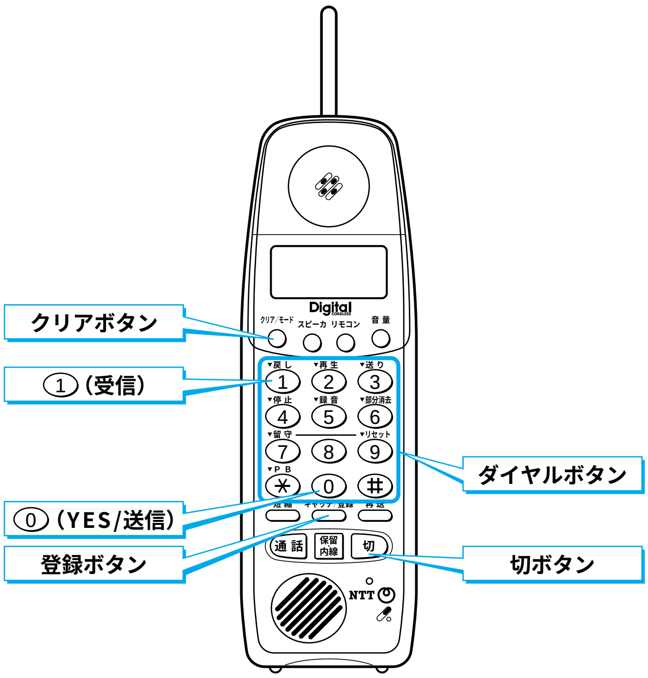
●かけてきた方にかけ直すには（着信記録発信）
着信記録が表示された状態で、通話 ボタンを押します。
着信記録発信ができるのは、最後にかかってきた1件のみです。

お知らせ

コードレス電話機のモードが異なっていたり、電源を切っていると、電話がかかってきても受けられません。

トランシーバ通話の内線番号を登録するには

トランシーバ登録を行うと、ふだんお使いの内線番号のほかに、トランシーバ通話専用の番号を設定できます。トランシーバ登録は、トランシーバ通話をする他のコードレス電話機を近くに置いて、互いに暗証番号を入力し、送受信する必要があります。変更した内線番号をもとに戻すときは、トランシーバ登録を消去してください。



ワンポイント

●操作を中止するには
切 ボタンを押します。

お知らせ

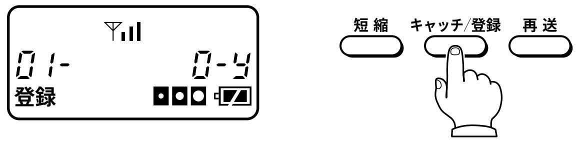
●トランシーバ通話の内線番号を登録すると、もとの内線番号でトランシーバ通話をすることはできません。
●トランシーバ通話の内線番号を登録するときに使用する暗証番号は電話機には登録されません。
●受信側の手順8の操作のあと、約60秒以内に送信側の手順1～6を行わないと、受信側のディスプレイには「r-Error」と表示され、登録は無効になります。
●操作を間違えたときは、一度登録ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。
●操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。
●トランシーバ通話の内線番号を登録したあとに、もとの内線番号に戻すときや、再度変更するときは、登録した内線番号を消去してください。（☛P90）
●複数の主電話機などに登録したときは、トランシーバ通話の内線番号を登録しないと、トランシーバ通話ができない場合があります。

受信側のコードレス電話機の操作

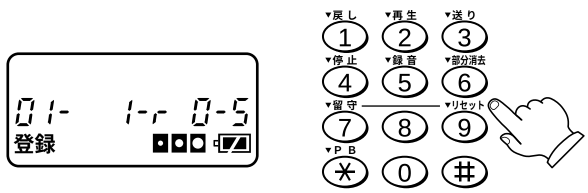
1 充電器から取りあげて、切 ボタンを押します。

充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

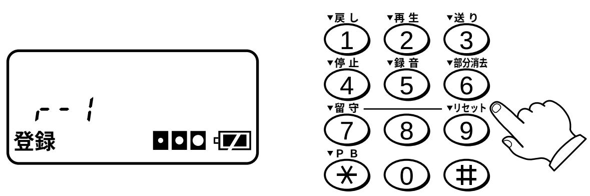
2 登録ボタンを繰り返し押して、「01」を表示させます。



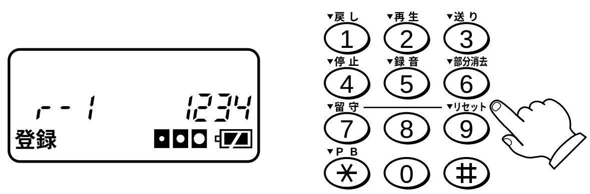
3 ⓪（YES）を押します。



4 ①（受信）を押します。

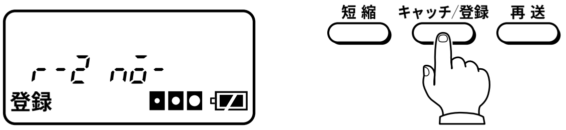


5 任意の暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押します。

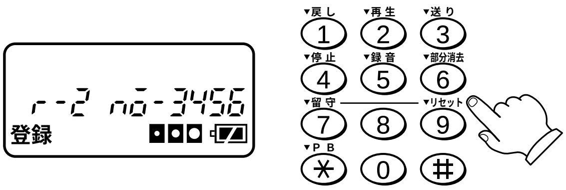


暗証番号を間違えたときは、クリアボタンを押して入力をやり直してください。

6 登録ボタンを押します。



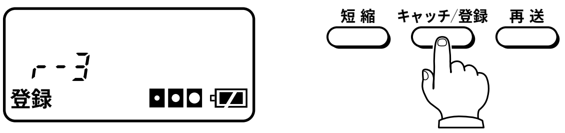
7 内線番号（1～7999）をダイヤルボタンで押します。



内線番号を押し間違えたときは、クリアボタンを押して入力し直してください。

8 登録ボタンを押します。

「r－3」と表示されます（最大60秒間）。

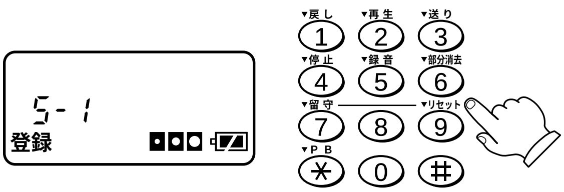


「r－3」と表示されている間に、送信側の操作を行ってください。
受信が完了すると、「r－End」と約5秒間表示されます。
受信に失敗すると、「r－Error」と約5秒間表示されますので、最初からやり直してください。

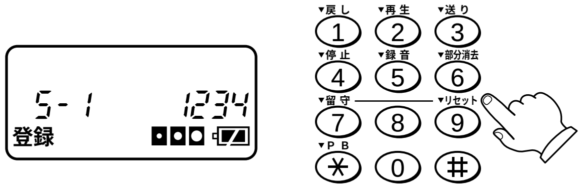
送信側のコードレス電話機の操作

1 受信側のコードレス電話機の操作の手順1～3を行います。

2 ⓪（送信）を押します。



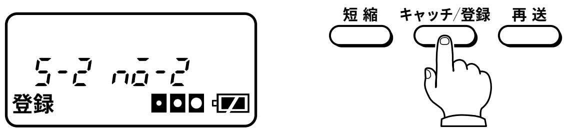
3 受信側と同じ暗証番号（4桁の数字）をダイヤルボタンで押します。



暗証番号を押し間違えたときは、クリアボタンを押して暗証番号を消して入力をやり直してください。

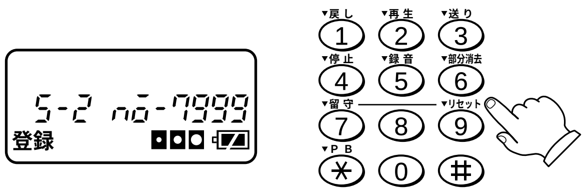
4 登録ボタンを押します。

内線番号が表示されます。



内線番号を変更しないときは手順6へ進みます。

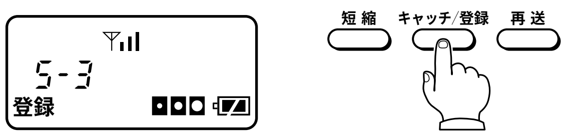
5 内線番号を変更するときは、内線番号（1～7999）をダイヤルボタンで押します。



内線番号を間違えたときは、クリアボタンを押して入力をやり直してください。

6 登録ボタンを押します。

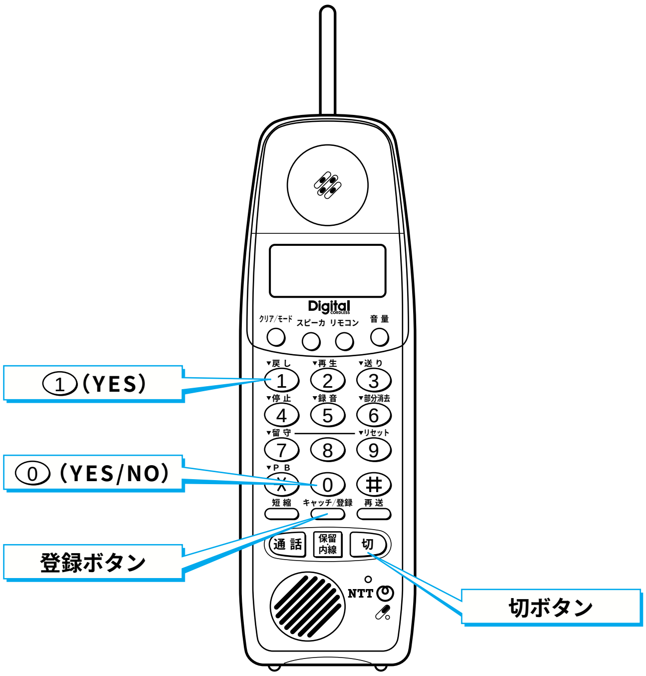
「S－3」と約10秒間表示されます。



お知らせ

- 受信側と送信側の内線番号は、同じ番号で登録しないでください。
- 受信側に内線番号が登録されなかったとき、受信側には「r-Error」と表示されますが、送信側には何も表示されずそのまま終了します。必ず受信側で「r-End」と表示され内線番号が正しく登録されたのを確認してください。「r-Error」と表示された場合、受信側の操作からやり直してください。

トランシーバ通話の内線番号を登録するには

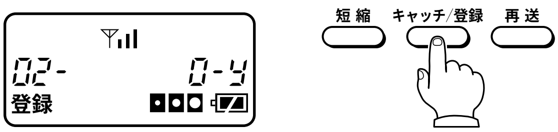


登録した内線番号を消去する

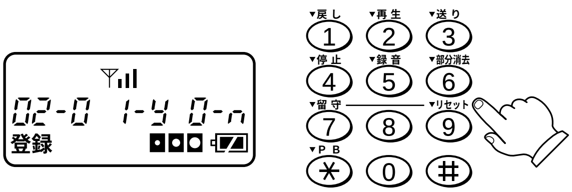
1 充電器から取りあげて、［切］ボタンを押します。

充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

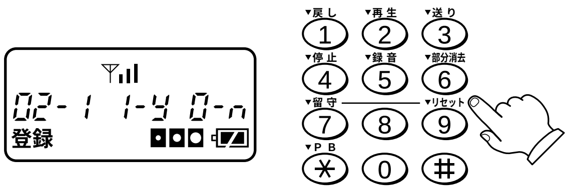
2 登録ボタンを繰り返し押して、「02」を表示させます。



3 ⓪（YES）を押します。



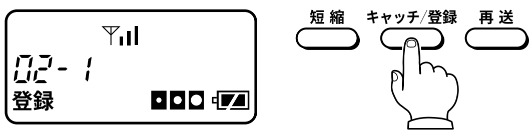
4 ①（YES）を押します。



消去を中止するときは、⓪（NO）を押します。

5 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、登録した内線番号が消去されます。



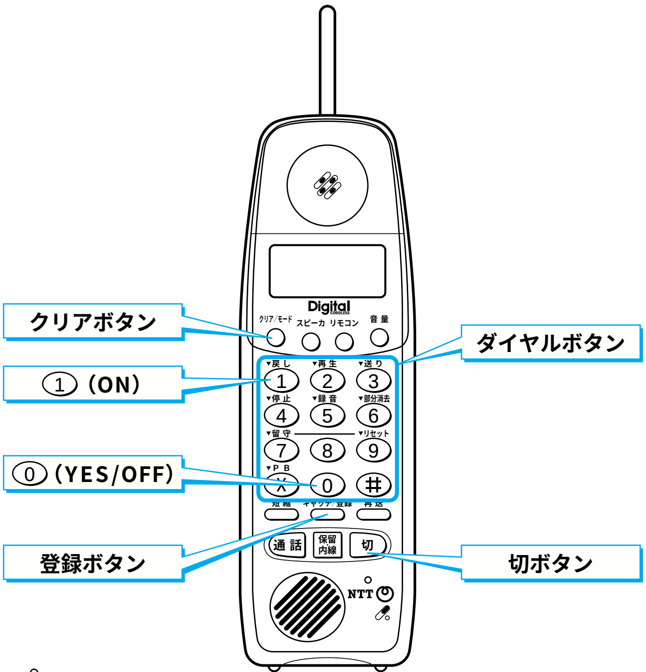
消去を中止したときは「02-0」と表示されます。

お知らせ

- 登録した内線番号を消去すると、トランシーバ通話の内線番号はトランシーバ登録をする前の内線番号になります。（☛P29）
- 操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、最初からやり直してください。
- 操作を間違えたときは、一度登録ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

設定した時刻に音を鳴らすには（タイムコール）

コードレス電話機では、指定した時刻に「ピピピピピ…」という音（約60秒間）が鳴るタイムコールを設定することができます。タイムコールは、屋内モードでご使用のときのみ利用できます。主電話機ではタイムコールを利用することはできません。



ワンポイント

●タイムコールの音を止めるには

切 ボタンを押します。

●タイムコールを解除またはセットするには

①登録ボタンを繰り返し押して「07」を表示させる
②⓪（YES）を押す
③解除するときは ⓪（OFF）を押す
　セットするときは ①（ON）を押す
④登録ボタンを押す

時刻を変更するときは、もう一度タイムコールの時刻を設定する操作を行います。

お知らせ

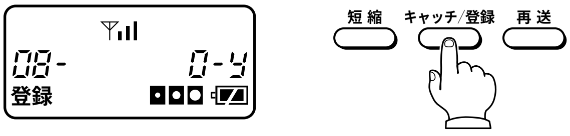
●タイムコールの時刻を設定すると、タイムコールは「ON」に設定されます。
●タイムコールは解除しないかぎり、毎日設定した時刻に鳴ります。
●タイムコールの音は、充電器から取りあげるか、通話 ボタンまたはスピーカボタンを押しても止まりますが、充電器に置くか 切 ボタンを押すと再び鳴ります。
●設定された時刻に電話機を操作していると、操作終了後にタイムコールが鳴ります。
●タイムコールが鳴る直前に、電話機を操作するとタイムコールが鳴らないことがあります。
●タイムコールの音量は切り替えることができません。

タイムコールの時刻を設定する

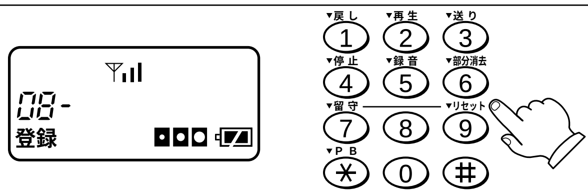
1 充電器から取りあげて、切 ボタンを押します。

充電器から外しているときは、通話ランプが点灯していないことを確認します。

2 登録ボタンを繰り返し押して、「08」を表示させます。



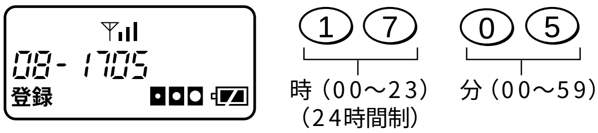
3 ⓪（YES）を押します。



すでに時刻が設定されているときは、時刻が表示されます。

4 タイムコールする時刻の数字（4桁）をダイヤルボタンで押します。

〈例〉午後5時5分に設定する場合



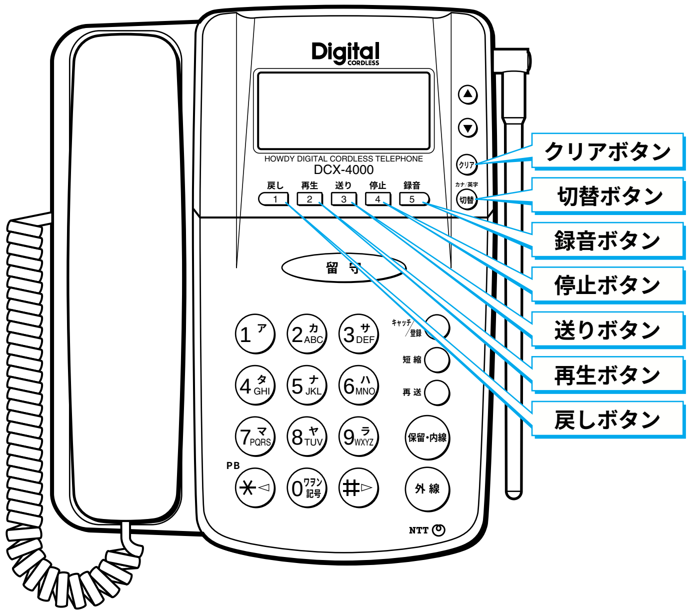
時刻は24時間制で設定してください。
時刻の設定を間違えたときは、クリアボタンを押して入力をやり直してください。

5 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、タイムコールが設定されます。

外の方とのお話しを録音するには（通話録音）

外の方とお話し中の会話を録音することができます。録音できる時間は約15秒です。約束の場所や時間などをあとで確認するためのメモなどに利用できます。録音した内容は、お話し中に再生して相手の方と一緒に聞くこともできます。主電話機とコードレス電話機で録音した内容は、共通でどちらからも再生することができます。



ワンポイント

●主電話機でお話し中に録音内容を再生するには

①お話し中に（切替）ボタンを押す
② 2 再生ボタンを押す
③最後まで再生すると、自動的に終了する
④（切替）ボタンを押す
- 留守番電話の用件は再生されません。
- 再生中に 4 停止ボタンを押すと、再生が止まります。

●外の方とのお話し中にできる操作

操　作	押すボタン
録音内容を消去する	再生中に（クリア）ボタン
はじめから再生する	再生中に 1 戻しボタン または 2 再生ボタン
再生を途中で止める	再生中に 3 送りボタン または 4 停止ボタン

●電話を切ったあとに主電話機で再生して聞くには〈留守が解除されているとき〉

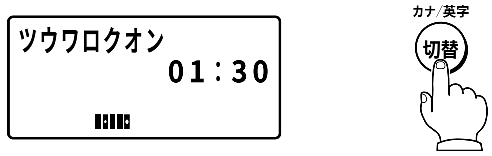
①ハンドセットを置いたまま、（切替）ボタンを押す
② 2 再生ボタンを押す
- 留守番電話の用件が録音されているときは、通話録音の内容に続いて、留守番電話の用件が順に再生されます。
- 通話録音を含めて、用件の戻し、送り、消去などの操作はP66をご覧ください。
- 留守セットされているときは、留守を解除する操作を行ってください。（☛P66）

●ワンタッチダイヤルボタンの用途を切り替えたとき

（切替）ボタンを押して留守番機能に用途を切り替えたときは、10秒以内にワンタッチダイヤルボタンを押してください。10秒以上たつとワンタッチダイヤル機能に戻ります。

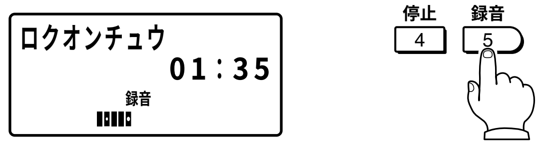
主電話機で録音する

1 お話し中に、（切替）ボタンを押します。



2 5 録音ボタンを押します。

録音が開始されます（開始音は鳴りません）。通話録音中は、「録音」が表示されます。



3 録音を止めるときは、 4 停止ボタンを押します。



約15秒後に録音は自動的に終了します。

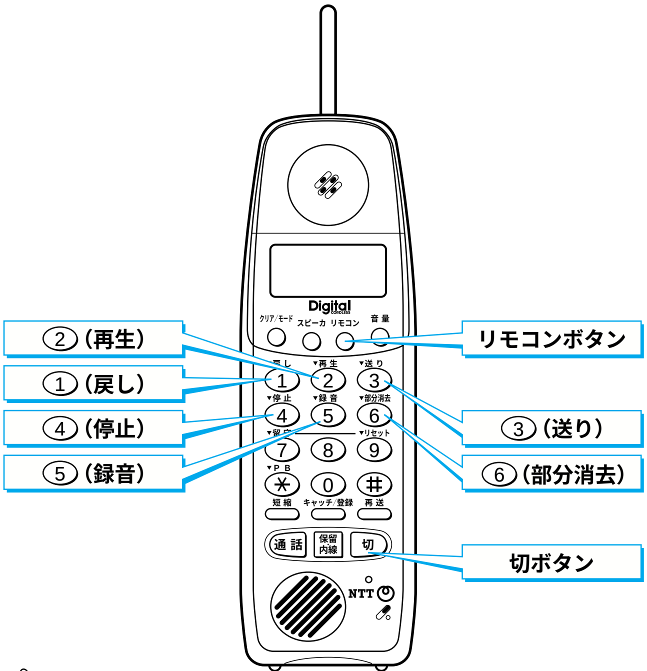
4 （切替）ボタンを押します。

「通話録音」が表示され、録音されたお話しがあることを示します。



お知らせ

●内線通話、ドアホン通話での会話は録音できません。
●お話し中の録音は1件だけ保存されます。新たに録音を行うと前に録音した内容は消去されます。
●録音中にハンドセットを置いて電話を切ると、録音は終了します。



ワンポイント

●コードレス電話機でお話し中に録音内容を再生するには

①お話し中にリモコンボタンを押す
②②（再生）を押す
③最後まで再生すると、自動的に終了する
④リモコンボタンを押す
- 留守番電話の用件は再生されません。
- 再生中に④（停止）を押すと、再生が止まります。

●外の方とのお話し中にできる操作

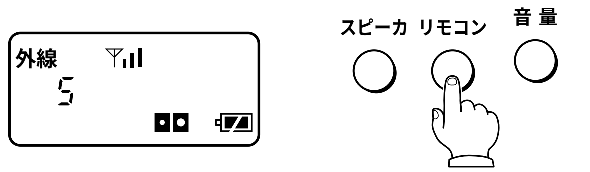
操　作	押すボタン
録音内容を消去する	再生中に⑥（部分消去）
はじめから再生する	再生中に①（戻し） または②（再生）
再生を途中で止める	再生中に③（送り） または④（停止）

●電話を切ったあとにコードレス電話機で録音内容を聞くには〈留守が解除されているとき〉

①充電器から取りあげて、［切］ボタンを押す
②リモコンボタンを押す
③②（再生）を押す
④用件の再生が終わったら充電器に置きます。または、［切］ボタンを押します。
- 留守番電話の用件が録音されているときは、通話録音の内容に続いて、留守番電話の用件が順に再生されます。
- 通話録音を含めて、用件の戻し、送り、消去などの操作はP67をご覧ください。
- 留守セットされているときは、留守を解除する操作を行ってください。（☛P67）

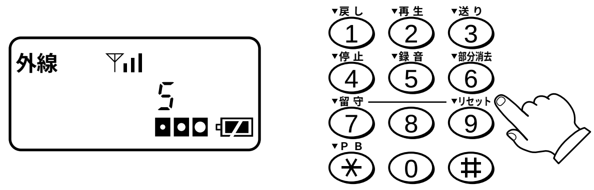
コードレス電話機で録音する

1 お話し中に、リモコンボタンを押します。

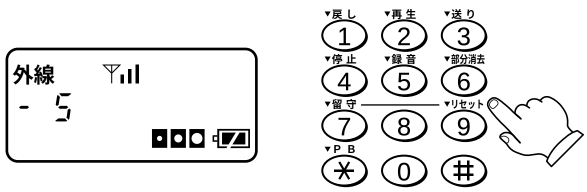


2 ⑤（録音）を押します。

録音が開始されます（開始音は鳴りません）。



3 録音を止めるときは、④（停止）を押します。



約15秒後に録音は自動的に終了します。

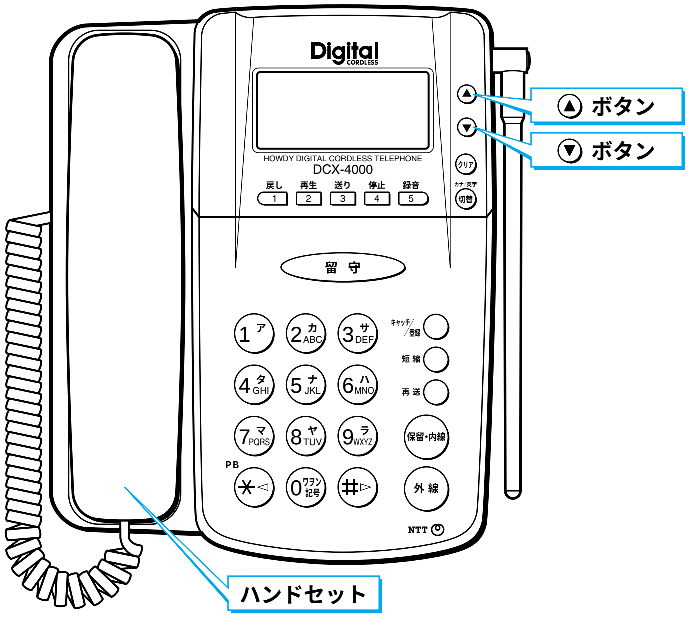
4 リモコンボタンを押します。

お知らせ

●内線通話、ドアホン通話での会話は録音できません。
●お話し中の録音は1件だけ保存されます。新たに録音を行うと、前に録音した内容は消去されます。
●録音中に［切］ボタンを押すか、または充電器に置いて電話を切ると、録音は終了します。
●通話録音があるときは、ディスプレイの左端に「－」（ハイフン）が表示されます。

相手を確かめてから電話に出るには（居留守応答）

かかってきた電話に対して、自分では電話に出ずに留守番電話の応答メッセージを流し、相手の方を確認してからお話しすることができます。いたずら電話の対策などに便利です。居留守応答を利用するときには、あらかじめ留守をセットしておいてください。



主電話機で居留守応答する

1 電話がかかってくると、留守番電話が応答します。

主電話機のスピーカから応答メッセージが聞こえ、「ピー」という音のあとに相手の方の声が録音されます。



相手の方の声もスピーカから聞こえます。

2 相手の方の声を確認して、ハンドセットを取りあげます。

電話に出ると、用件の録音は自動的に止まります。

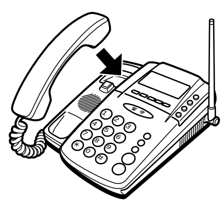


電話に出ないときは、そのままにします。

3 相手の方とお話しします。



4 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

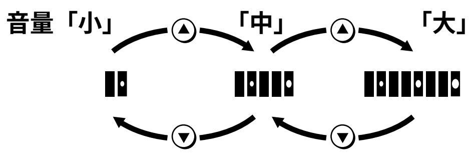


電話を切ったあとも、留守はセットされています。

ワンポイント

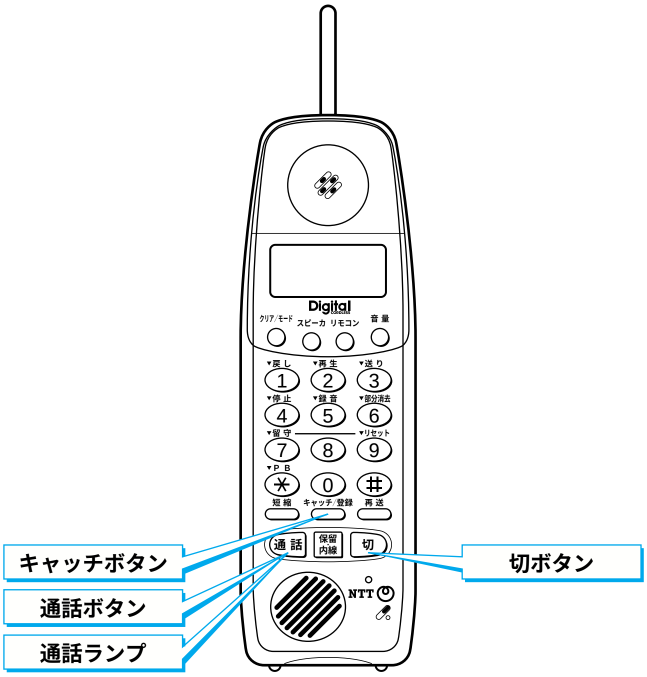
●居留守応答中の音量を調節するには

▲ボタンを押すと音量が大きくなります。小さくするときは、▼ボタンを押します。音量は3段階で切り替えることができます。また、居留守応答中に音量を調節すると着信音量も切り替わります。



お知らせ

●居留守応答で電話に出るまでに録音された内容は、用件の1件として数えられます。
●コードレス電話機で居留守応答中に、主電話機のハンドセットを取りあげると相手の方とお話しすることができます。

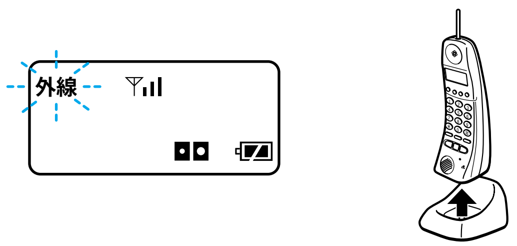


コードレス電話機で居留守応答する

1 電話がかかってくると、留守番電話が応答します。

応答メッセージのかわりに「ピー」という音が（約4秒）聞こえ、相手の方の声が録音されます。

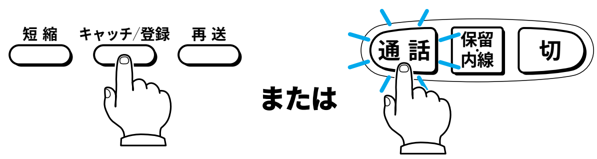
2 充電器から取りあげます。



充電器から外しているときは、通話ボタンを押します。

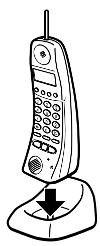
3 相手の方の声を確認します。

4 キャッチボタンまたは通話ボタンを押して相手の方とお話しします。



電話に出ないときは、そのままにします。

5 お話しが終わったら、充電器に置きます。



電話を切ったあとも、留守はセットされています。

ワンポイント

●スピーカで聞きながら居留守応答するには

①手順2の操作で、充電器に置いたままスピーカボタンか通話ボタンを押す
（充電器に置いていないときは、スピーカボタンを押す）

②相手の声を確認する

③充電器から取りあげて、キャッチボタンまたは通話ボタンを押して相手の方とお話しする
（電話に出ないときはそのままにする）

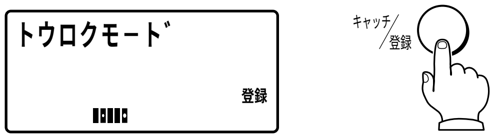
④お話しが終わったら、充電器に置く
（充電器に置かないときは切ボタンを押す）

いろいろな機能を登録、設定するには

使い勝手に合わせて、DCX-4000のいろいろな機能を登録、設定します。

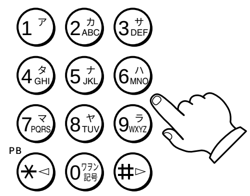
主電話機の登録、設定

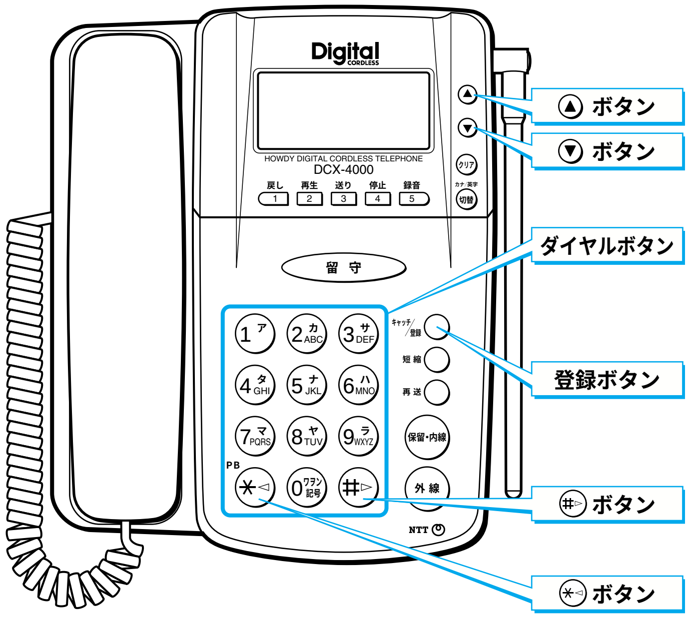
1 ハンドセットを置いたまま、登録ボタンを押します。



2 設定番号をダイヤルボタンで押します。

設定番号は下の表をご覧ください。





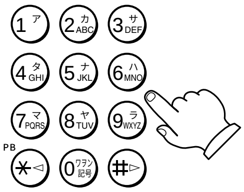
設定内容	設定番号
日付・時刻 (☛P30)	1 カレンダ゛ セッテイ 010100000
基本暗証番号 (☛P72)	2 キホンアンショウ
呼出暗証番号 (☛P73)	3 ヨビ゛ ダ゛ シアンショウ
保留メロディ選択 (☛P40、41)	4 ホリュウオンセンタク 1:メロデ゛ ィ2
着信音の種類 (☛P38、39)	5 チャクシンオンセンタク 0:トーン
着信音の回数 (☛P64)	6 チャクシンカイスウ 0:トールセイハ゛
用件録音時間 (☛P64)	7 ロクオンシ゛ カン 1:1分
タイマー留守セット (☛P69)	8 タイマ ルスセット 0:OFF
アキュムレート録音 (☛P64)	9 アキュムレート 0:OFF
転送セット (☛P82)	0 テンソウセッテイ 0:OFF

お知らせ

- 操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、もう一度最初からやり直してください。
- 操作を間違えたときは、一度登録ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

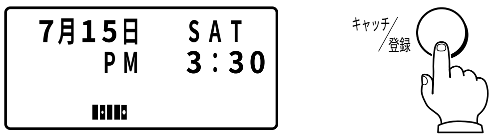
3 登録、設定操作を行います。

登録、設定操作は下の表をご覧ください。



4 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、設定が登録されます。



登録、設定操作（押すボタン）
【日付・時刻・設定】 **＜7月15日土曜日午後3時30分の例＞** 0 7　1 5　6　1 5 3 0 月（01～12）日（01～31）曜日（0～6）時刻（時：00～23 分：00～59）
4桁の数字
3桁の数字
0…ラストワルツ 1…セービングオールマイラブフォーユー（お買い上げ時）
0…着信音（プルルル音）（お買い上げ時） 1…ラストワルツ 2…セービングオールマイラブフォーユー
0…エコノミー確認（トールセイバ）（お買い上げ時） 1～9…着信音の回数
0…応答専用（用件は録音しません） 1～5…録音時間（分）（お買い上げ時：1分）
【タイマー留守セット】 0…解除する（お買い上げ時） 1…セットする *…時刻設定 【時刻設定】 **〈土曜日　午前8時30分の例〉** * 6　0 8 3 0 曜日（1桁の数字）時刻（4桁の数字）
0…解除（お買い上げ時） 1…設定
0…解除（お買い上げ時） 1…セット

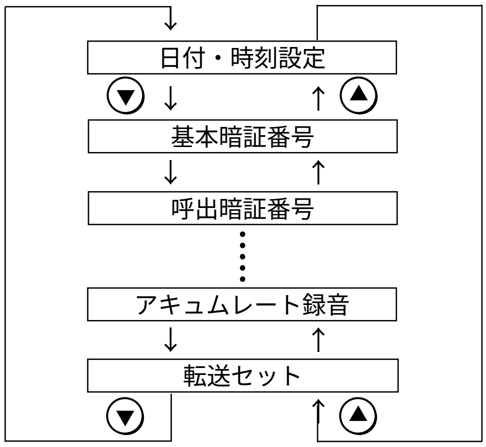
ワンポイント

●設定番号を押さずに機能を設定するには

〈設定番号 0 ～ 9 の場合〉
登録ボタンを押して、▼ボタンまたは▲ボタンを押すと 1 の設定になります。▲ボタンまたは▼ボタンを押すと、0～9 の設定操作が順に表示されます。

〈設定番号 * 1 ～ * 5 の場合〉（☞P98）
登録ボタン→ * ボタンの順に押して、▲ボタンまたは▼ボタンを押すと、* 1 の設定になります。
▼ボタンまたは▲ボタンを押すと、* 1 ～ * 5 の設定操作が順に表示されます。

〈設定番号 # 1 ～ # 6 の場合〉（☞P98）
登録ボタン→ # ボタンの順に押して、▲ボタンまたは▼ボタンを押すと、# 1 の設定になります。
▼ボタンまたは▲ボタンを押すと、# 1 ～ # 6 の設定操作が順に表示されます。



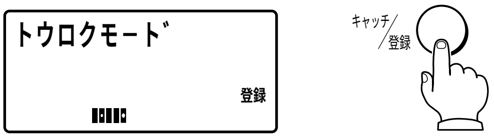
お知らせ

設定番号を押さずに機能を設定するとき、設定内容を変更してから、▲ボタンまたは▼ボタンを押すと、「ピー」という音が鳴って、設定内容が登録されます。

いろいろな機能を登録、設定するには

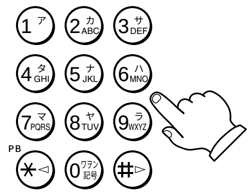
主電話機の登録、設定

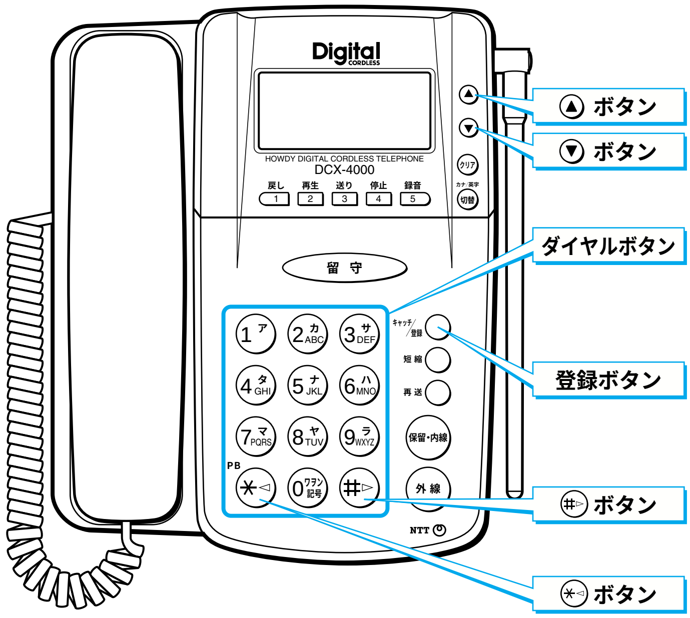
1 ハンドセットを置いたまま、登録ボタンを押します。



2 設定番号をダイヤルボタンで押します。

設定番号は下の表をご覧ください。





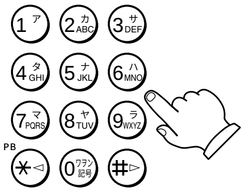
設定内容	設定番号
着信音30回で留守セット(☛P75)	＊ 1　サ゛イタクオウトウ 1：ON
ドアホン留守応答(☛P105)	＊ 2　ト゛アホンルスオウトウ 0：OFF
優先回線捕捉	＊ 3　ユウセンホソク 0：カ゛イセン
内線呼び出し(☛P48、50、52、54、56、58)	＊ 4　ナイセンヨヒ゛ダ゛シ 0：オンセイ
キータッチトーン	＊ 5　キータッチトーン 0：ON
外線発信規制	# 1　ハッシンキセイ 0000000
外線着信規制	# 2　チャクシンキセイ 0000000
ドアホン着信規制	# 3　DHチャクシンキセイ 0000000
着信感度	# 4　チャクシンカンド゛ 0：L
パッド調整	# 5　ハ゜ット゛チョウセイ 0：オート
PBX収容	# 6　PBXホ゜ース゛セッテイ 0：OFF

お知らせ

- 操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、もう一度最初からやり直してください。
- 操作を間違えたときは、一度登録ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

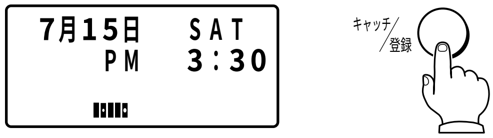
3 登録、設定操作を行います。

登録、設定操作は下の表をご覧ください。



4 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、設定が登録されます。



登録、設定操作（押すボタン）
0…セットしない 1…セットする（お買い上げ時）
0…応答しない（お買い上げ時） 1…応答する
0…外線（お買い上げ時） 1…内線
0…音声呼び出し（お買い上げ時） 1…呼出音呼び出し
0…OFF 1…ON（お買い上げ時）
〈例〉 0110000 0…規制なし　1…規制あり 内線4～7（規制なし） 内線2、3（規制あり） 主電話機（規制なし） （お買い上げ時：すべて規制なし）
〈例〉 0110000 0…規制なし　1…規制あり 内線4～7（規制なし） 内線2、3（規制あり） 主電話機（規制なし） （お買い上げ時：すべて規制なし）
〈例〉 0110000 0…規制なし　1…規制あり 内線4～7（規制なし） 内線2、3（規制あり） 主電話機（規制なし） （お買い上げ時：すべて規制なし）
0…L（お買い上げ時） 1…H
0…自動（お買い上げ時） 1…固定
0…オートポーズなし（お買い上げ時） 1…オートポーズあり

ワンポイント

●優先回線捕捉を「内線」にすると
ハンドセットを取りあげたときに内線発信ができる状態になります。

●キータッチトーンを「なし」にすると
ボタンを押したときの「ピッ」という音が鳴らなくなります。

●外線発信規制を設定すると
外線発信規制を「規制あり」に設定した電話機では、外へ電話をかけることができなくなります。

●外線着信規制を設定すると
外線着信規制を「規制あり」に設定した電話機では、外から電話がかかってきても着信音が鳴りません。着信音が鳴らなくても、主電話機は電話に出ることができますが、コードレス電話機では電話に出ることはできません。
すべての電話機の着信規制を「規制あり」にすると、主電話機で着信音が鳴ります。

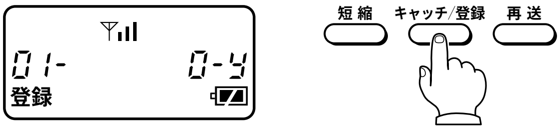
●ドアホン着信規制を設定すると
ドアホン着信規制を「規制あり」に設定した電話機では、ドアホンからの呼出音が鳴らなくなります。
すべての電話機のドアホン着信規制を「規制あり」にすると、主電話機でドアホンからの呼出音が鳴ります。

●PBX収容の設定で「オートポーズあり」にすると
構内交換機（PBX）の内線電話として使用するとき、内線電話から外線発信（0発信）をするとき、自動的にポーズが入ります。

いろいろな機能を登録、設定するには

コードレス電話機の登録、設定

1 通話ランプが点灯していない状態で登録ボタンを繰り返し押して、登録、設定する機能を表示させます。

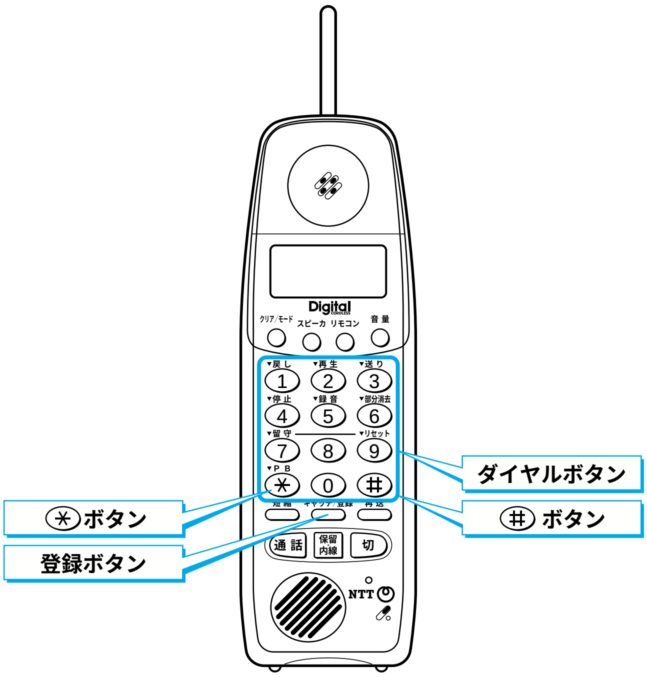


2 ⓪（YES）を押します。

内線番号確認のときは手順3へ進みます。



設定内容	表　示
内線番号確認 (☛P29)	H1 nō- 2
トランシーバ通話の内線番号登録 (☛P88)	01- 1-r 0-5
トランシーバ通話の内線番号消去(☛P90)	02-0 1-4 0-n
クイック通話 (☛P34)	03- 1
キータッチトーン	04- 1
充電確認音 (☛P27)	05- 1
電話番号通知 (☛P85)	06-0
タイムコールON/OFF (☛P91)	07-0
タイムコール時刻 (☛P91)	08-
内線優先	09-0
ISDNサブアドレス (☛P86)	10-0
設定内容クリア	11-0 1-4 0-n

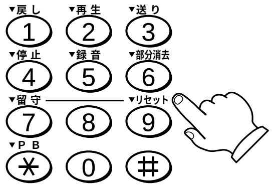


お知らせ

- 操作中に外から電話がかかってきたときは、設定は無効になります。電話を切ったあと、もう一度最初からやり直してください。
- 操作を間違えたときは、一度登録ボタンを押して操作を終了し、もう一度最初からやり直してください。
- 操作の途中で約30秒間ボタンを押さないと、設定は無効になります。もう一度最初からやり直してください。

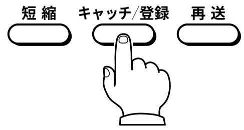
3 登録、設定操作を行います。

登録、設定操作は下の表をご覧ください。



4 登録ボタンを押します。

「ピー」という音が鳴って、設定が登録されます。



登録、設定操作（押すボタン）
(✳) または (#) で順にモードを表示させる （表示を消すときは、［切］ボタンを押す）
【送信側】 (0) →暗証番号（4桁の数字）→登録→内線番号（1～7999） 【受信側】 (1) →暗証番号（4桁の数字）→登録→内線番号（1～7999）
(0) …消去中止 (1) …消去
(0) …解除 (1) …設定（お買い上げ時）
(0) …OFF (1) …ON（お買い上げ時）
(0) …OFF (1) …ON（お買い上げ時）
(0) …通知しない（お買い上げ時） (1) …通知する
(0) …OFF（お買い上げ時） (1) …ON
【時刻設定】 **〈午前8時30分の例〉** (0)(8)(3)(0) 時刻（4桁の数字）
(0) …解除（お買い上げ時） (1) …設定
(0) …解除（お買い上げ時） (1) …設定
(0) …設定初期化取消 (1) …設定初期化

ワンポイント

●キータッチトーンを「OFF」にすると
ボタンを押したときの「ピッ」という音が鳴らなくなります。

●内線優先を設定すると
クイック通話が設定された状態で充電器から取りあげたとき、内線通話の発信になります。

●ISDNサブアドレスを設定すると
PHSサービスを利用してISDN端末に電話をかけるとき、電話番号とサブアドレスの間に(✳)ボタンを押すことにより、サブアドレスを指定することができます。（☛P85）

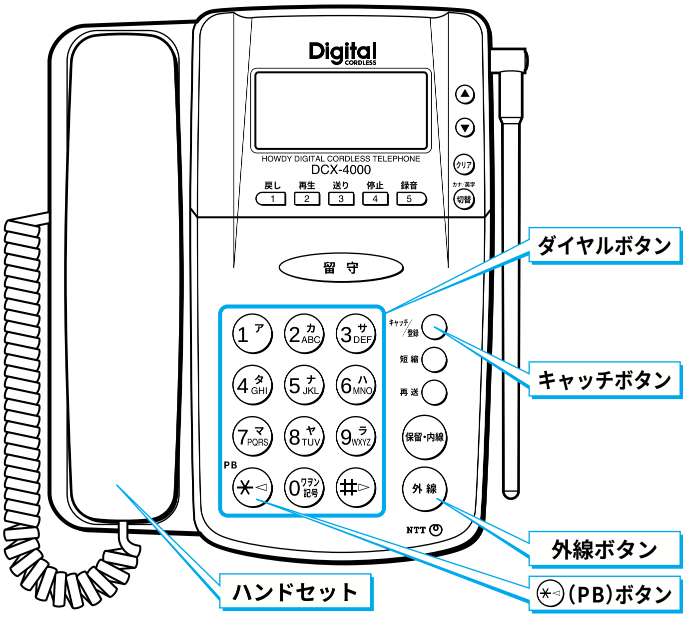
●各種設定クリアで設定初期化すると
以下の設定が、お買い上げ時の設定になります。

- 着信音量（大）
- 電話番号通知（OFF）
- 受話音量（標準）
- タイムコールON/OFF（OFF）
- クイック通話（設定）
- 内線優先（OFF）
- キータッチトーン（ON）
- ISDNサブアドレス（OFF）

また、再ダイヤルの内容、トランシーバ登録で変更した内線番号、タイムコールの時刻は消去されます。

各種サービスを利用するには

キャッチボタンはNTTの通話中着信サービス「キャッチホン」を利用するときなどに使います。「キャッチホン」を利用するためには、NTTとの契約が必要です。ご希望の方は、NTT窓口等へお申し込みください。なお、キャッチボタンはトリオホンサービスや電話のかけ直しの場合などにもご利用になれます。
ダイヤル回線をご利用の場合でも、電話で利用できるプッシュホンサービスをご利用になれます。



ワンポイント

●コードレス電話機でキャッチホンサービスを利用するには
主電話機と同様に、お話しの途中でキャッチボタンを押します。

●プッシュホンサービスの種類
- クレジット通話サービス
- ポケットベルサービス
- 銀行ANSERサービス
- ホームテレホンによるテレコントロール
- 留守番電話へのリモコン操作　など

●コードレス電話機でプッシュホンサービスを利用するには
〈屋内モード〉
ダイヤル回線をご使用の場合は、主電話機と同様に、(＊)（PB）ボタンを押します。屋内モードでお使いのときは、「ISDNサブアドレス」が設定されていてもPB信号としてご利用になれます。
プッシュ回線をご使用の場合は、そのままプッシュホンサービスがご利用になれます。
〈公衆モード〉
公衆モードでプッシュホンサービスを利用するときは、「ISDNサブアドレス」が設定されていても通話中は、そのままプッシュホンサービスがご利用になれます。プリセット発信のダイヤルはPB信号として送出されません。
(☛P100)

キャッチホンサービスを利用する

1 「キャッチホン」の信号が聞こえたら、相手の方に待っていただくように伝え、キャッチボタンを押します。

2 2番目にかけてきた相手の方とお話しください。

もう一度キャッチボタンを押すと、前の方とお話しすることができます。

プッシュホンサービスを利用する（DP→PB切替）

1 ハンドセットを取りあげます。

または、(外線)ボタンを押します。

2 電話をかけます。

3 ダイヤル回線をご利用の場合は、電話がつながったら、(＊)（PB）ボタンを押します。

(外線)ボタンを押したときは、ハンドセットを取りあげます。
プッシュ回線をご利用のときは、(＊)（PB）ボタンを押す必要はありません。

4 必要なダイヤルボタンを押します。

お知らせ

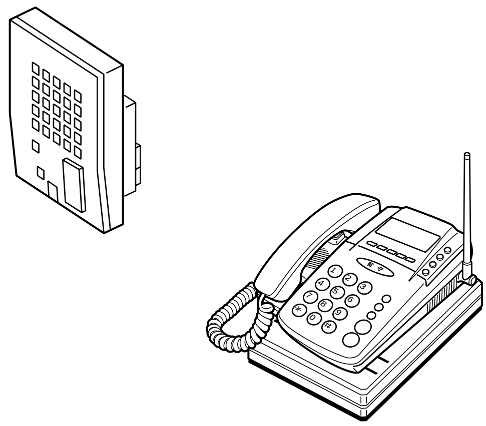
●キャッチホンサービスおよびトリオホンサービスをご利用になるとき以外で、お話し中にキャッチボタンを押すと、電話が切れてしまいますのでご注意ください。
●三者通話中は、キャッチホンサービスは利用できません。応答するときは、三者通話をやめてから、キャッチボタンを押してください。
●銀行ANSERサービスなどの一部システムでは、サービスを利用できない場合があります。
●ダイヤル回線をご使用の場合、電話を切るとダイヤル信号に戻ります。
●＃8300番、＃8501番など1桁目が＊や＃の番号を利用するときは、プッシュ回線の契約が必要です。

ドアホンを接続して使うには

オプションのドアホンボックスおよびドアホン制御ユニットとドアホンを利用すると、ドアホンからの呼び出しに主電話機からもコードレス電話機からも応答することができます。また、ドアホンからの呼び出しに留守番電話で応答することもできます。

ドアホンを接続する

ドアホンは2台まで接続することができます。ドアホンの取り付け工事について、詳しくはNTT窓口等へお問い合わせください。



ワンポイント

●外の方とお話し中にドアホンからの呼び出しに応答するには

外の方とのお話中にスピーカから「ピンポーン」という音が聞こえます。（保留・内線）ボタンを2回押すと、ドアホンに応答することができます（電話中の相手の方には、保留音が流れます）。
ドアホンとのお話しが終わったら、（外線）ボタンを押すと、電話の相手の方とのお話しに戻ります。
また、（保留・内線）ボタンを押すかわりにキャッチボタンを押してもドアホンに応答することができます。このとき、外の方との電話は切れます。

●内線通話中にドアホンに応答するには

通話中にスピーカから「ピンポーン」という音が聞こえます。キャッチボタンを押すと、ドアホンに応答することができます。このとき、内線通話は切れます。

●ドアホンとのお話し中に外からの電話に応答するには

スピーカから着信音が聞こえます。（外線）ボタンを押すと、電話の相手の方とお話しすることができます。このとき、ドアホンとのお話しは切れます。

●主電話機からドアホンを呼び出すには

①ハンドセットを置いたまま、（保留・内線）ボタンを押す
②ドアホン番号をダイヤルボタンで押す
　ドアホン1…（8）
　ドアホン2…（9）
③ハンドセットを取りあげて呼びかける

主電話機でドアホンの呼び出しに応答する

1 ドアホンから呼び出しがあると、ドアホンの呼出音が鳴り保留・内線ランプが点滅します。

ドアホンからの呼び出しであることが表示されます。

```
ト゛アホンチャクシン
d1
```



ドアホンを2台接続したとき、ドアホン1とドアホン2では呼出音が違います。
ドアホン1「d1」…「ピンポーン」×2回
ドアホン2「d2」…「ピンポンピンポーン」×2回

2 ハンドセットを取りあげて、お話しください。

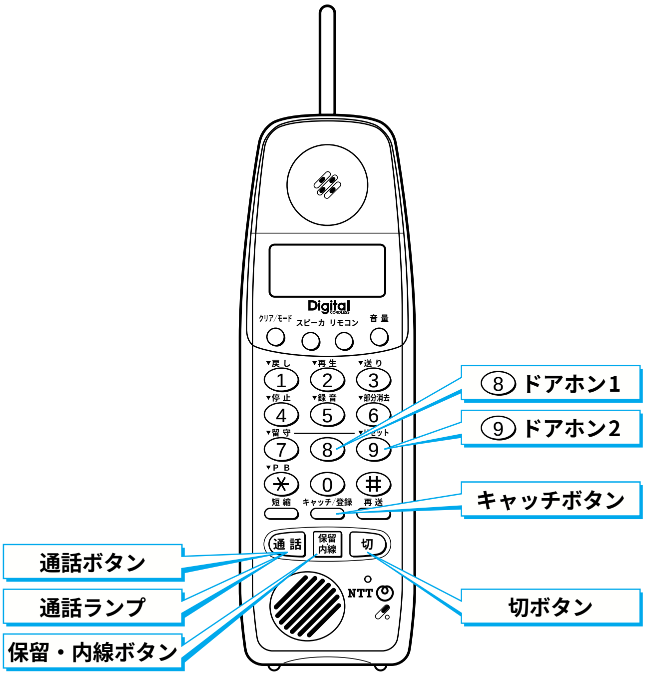


3 お話しが終わったら、ハンドセットを置きます。

お知らせ

「ピンポーン」という音が鳴ったあとも、保留・内線ランプが約12秒間点滅しています。点滅している間に、ハンドセットを取りあげればドアホンに応答することができます。

ドアホンを接続して使うには



ワンポイント

●外の方とお話し中にドアホンに応答するには

外の方とのお話し中に「ピンポーン」という音が重なって聞こえます。[保留内線]ボタンを2回押すと、ドアホンに応答することができます。電話中の相手の方には、保留音が流れます。
ドアホンとのお話しが終わったら、キャッチボタンを押すと、電話の相手の方とのお話しに戻ります。また、[保留内線]ボタンを押すかわりにキャッチボタンを押してもドアホンに応答することができます。このとき外の方との電話は切れます。

●内線通話中にドアホンに応答するには

内線通話に「ピンポーン」という音が重なって聞こえます。キャッチボタンを押すと、ドアホンに応答することができます。このとき、内線通話は切れます。

●ドアホンとのお話し中に外からの電話に応答するには

受話口から着信音が聞こえます。キャッチボタンを押すと、電話の相手の方とお話しすることができます。このとき、ドアホンとのお話しは切れます。

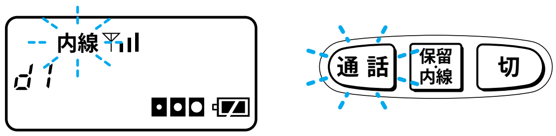
●コードレス電話機からドアホンを呼び出すには

①通話ランプが点灯していない状態で、[保留内線]ボタンを押す
②ドアホン番号をダイヤルボタンで押す
　ドアホン1…⑧
　ドアホン2…⑨
③呼びかける

コードレス電話機でドアホンの呼び出しに応答する

1 ドアホンから呼び出しがあると、ドアホンの呼出音が鳴り通話ランプが点滅します。

ドアホンからの呼び出しであることが表示されます。



ドアホンを2台接続したとき、ドアホン1とドアホン2では呼出音が違います。
ドアホン1「d1」…「ピンポーン」×2回
ドアホン2「d2」…「ピンポンピンポーン」×2回

2 充電器から取りあげてお話しください。



充電器から外しているときは、[通話]ボタンを押してお話しください。

3 お話しが終わったら、充電器に置きます。

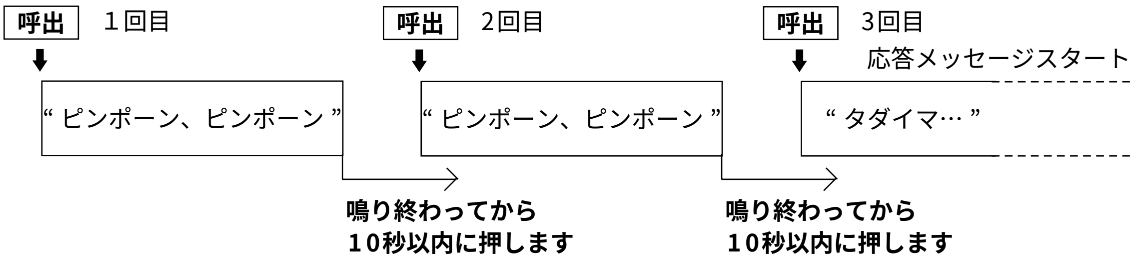
充電器に置かないときは、[切]ボタンを押します。

お知らせ

「ピンポーン」という音が鳴ったあとも、通話ランプが約10秒間点滅しています。点滅している間に、充電器から取りあげれば（充電器から外しているときは[通話]ボタンを押せば）ドアホンに応答することができます。

ドアホン留守応答

ドアホン留守応答を設定すると、留守セット中のドアホンからの呼び出しに対して応答メッセージを流し、用件を約30秒間録音することができます
ドアホンから3回続けて呼び出されたとき、留守番電話が応答します。



ワンポイント

●**応答メッセージは**
自作の応答メッセージが録音されているときは、自動的に自作のメッセージが流れます。
録音されていないときは、内蔵のメッセージが流れます。（☛P62）

●**ドアホン留守応答を設定、または解除するには**
主電話機の登録設定で行います。（☛P98）

●**相手を確かめてからドアホンに答えるには**
ドアホン留守録音を設定すると、主電話機でドアホンからの呼び出しに対しても、外からの電話と同じように居留守応答をすることができます。（☛P94）

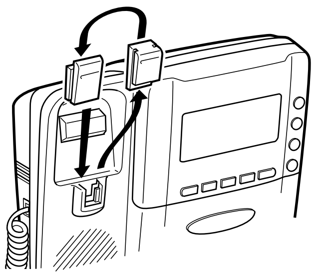
お知らせ

●留守のセットについては留守番電話の説明をご覧ください。（☛P62）
●用件の録音時間を 0(ワンタン記号) （応答専用）に設定していると、ドアホン留守録音はできません。（☛P64、98）

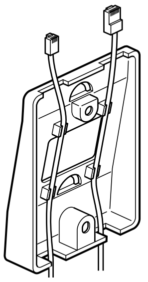
付属品をご利用になるには

■主電話機を壁に取り付ける

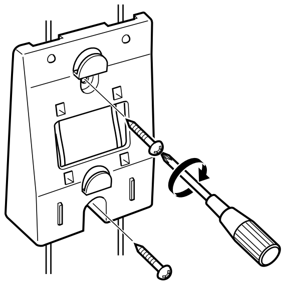
① ハンドセット受けを引き出し、突起部の大きな方を上にして、差し込みます。



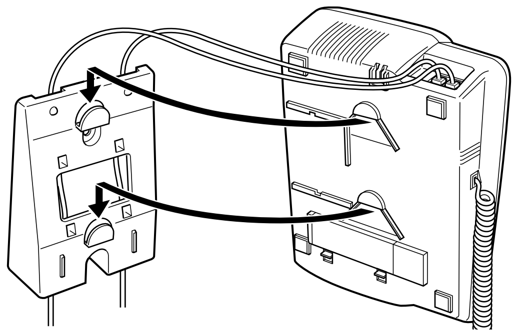
② 電話機コード、電源アダプタコードを壁掛け用品の溝に通します。



③ 壁掛け用品をネジで壁に取り付けます。



④ 主電話機を壁掛け用品に取り付けます。



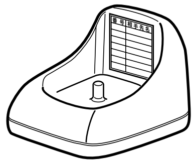
⑤ 壁に取り付けたらコードをつなぎ、アンテナを起こしてください。

お知らせ

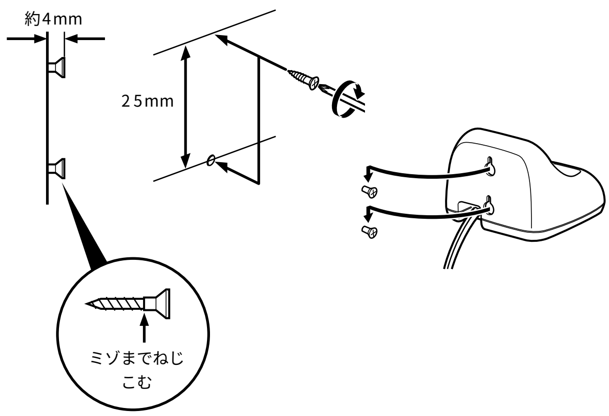
あらかじめ、取り付ける場所で発信・着信および通話ができるかどうかを確認してください。

■コードレス電話機の充電器を壁に取り付ける

① 充電器用短縮ダイヤルラベルを貼ります。

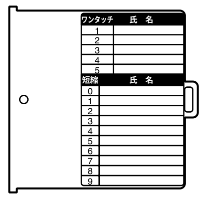


② 操作早見表の取り付け型紙を使って、ネジを壁に取り付け、充電器を壁にしっかりと取り付けます。

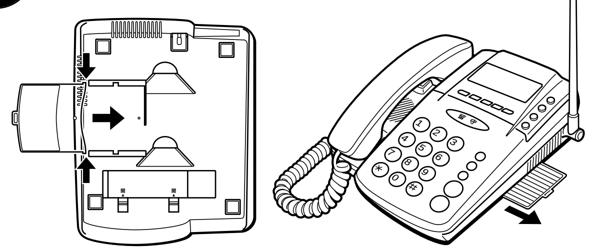


■ワンタッチ／短縮ダイヤルカードシートを使う

① ワンタッチ／短縮ダイヤルカードに、登録した相手先を記入し、プラスチックシートに貼り付けます。



② プラスチックシートを、主電話機の裏面の溝にはめ込みます。



⚠ 注意

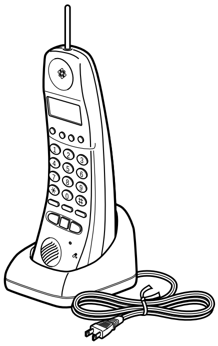
ご使用になる前に、確実に取り付けられているか確認してください。薄いベニヤ板や軟らかい壁などに取り付けると、重みでネジが抜けて主電話機、コードレス電話機、充電器が落下し、故障やけがの原因となることがあります。

オプションをご利用になるには

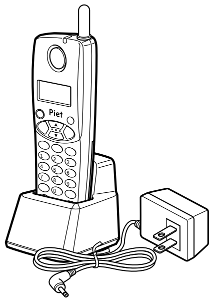
より便利にお使いになるためのオプション品が用意されています。オプション品をご利用になるときは、NTT窓口等へお問い合わせください。

■増設用コードレス電話機

**DCX-4000TEL
（DCX-401TEL<H>）**



**ピエットT100
（ピエットT100TEL<H>）**

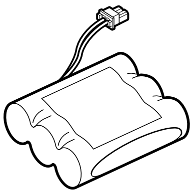


●増設用ピエットコードレス電話機についてはNTT窓口等へお問い合わせください。

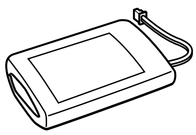
■電池パック

コードレス電話機の電池パックを交換するときは、オプションの電池パックをご利用ください。

**コードレスホン電池パック-035：DCX-4000TEL用
（CT-デンチパック-035）**



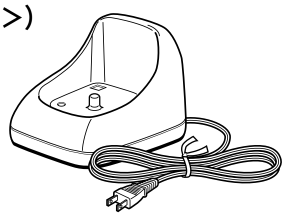
**コードレスホン電池パック-044：ピエットT100用
（CT-デンチパック-044）**



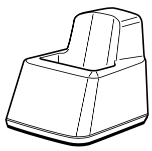
■充電器および電源アダプタ

付属の充電器以外の場所でコードレス電話機を充電できるように、充電器および電源アダプタがあります。

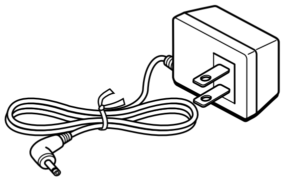
**DCX-4000TEL充電器
（DCX-401ジュウデンキ<H>）**



**ピエットT100充電器
（ピエットT100ジュウデンキ<H>）**

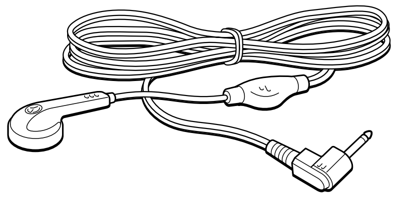


**コードレスホン充電器用電源アダプタ
（CT-デンゲンアダプタ<H>-044）**



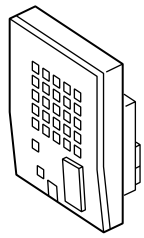
■ヘッドセット（CT-ヘッドセット-039）

ピエットT100コードレス電話機にあるヘッドセット差込口に接続すれば、両手を自由に使いながら通話ができます。



■ドアホン

ドアホンが2台まで接続できます。玄関や勝手口などで来客との対応ができる各種ドアホンを用意しています。



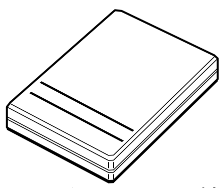
●カメラドアホンも接続できます
（HB-カメラドアホン2、HB-モニタテレビ2）

■ドアホンボックス ドアホンボックスII

ドアホンボックスに接続することにより、ドアホンを2台接続することができます。

ドアホンボックスL

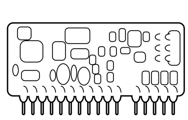
2世帯住宅などで、2世帯間のコードレスホンでの内線通話が可能になります。



●設置されたドアホンボックスの配線はなるべく外さないでください。

■ドアホン制御ユニット

ドアホンボックスを利用する場合は、ドアホン制御ユニットが必要です。

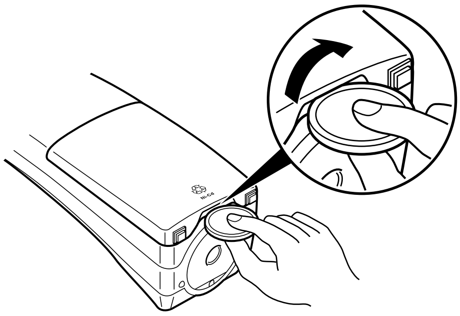


電池パックの取り扱い

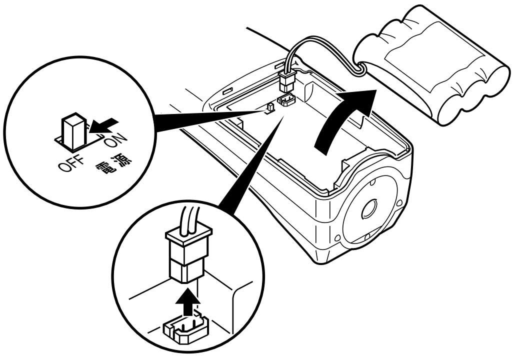
電池パックは消耗品です。コードレス電話機の使用頻度にもよりますが、約2年程度ご使用になれます。長時間充電してもすぐ電池の残量がなくなる場合は、新しい電池パック（オプション）に交換してください。ご購入についてはNTT窓口等へお問い合わせください。

■電池パックを交換する

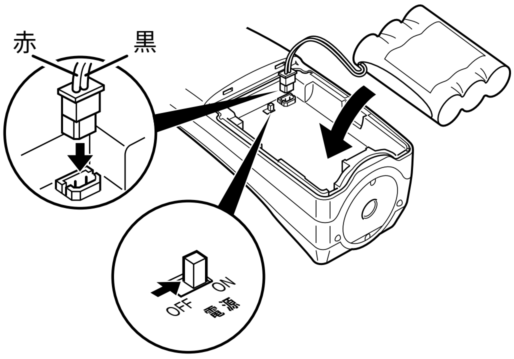
① **電池カバーを取り外します。**
電池カバーは傷が付かないようなものを差し込み、ひねるようにして開けます。



② **電源スイッチを「OFF（切）」にしてコネクタを外し、電池パックを取り出します。**
コネクタは根元を持って引き抜きます。

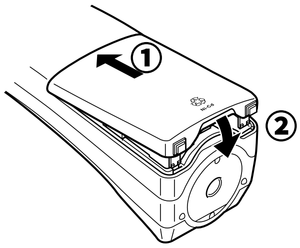


③ **新しい電池パックに交換し、電池パックのコネクタを差し込み、電源スイッチを「ON（入）」にします。**
赤いコードが左になるようにコネクタを差し込み、電池パックを入れます。電池カバーを取り付けたとき、コードが電池カバーにあたらないように、コードをケース内へしっかり押し込んでください。



電池パックの収納のしかた（☛P26）

④ **電池カバーを取り付けます。**
コードをはさまないように注意して、「パチッ」と音がするまでしっかりと押してください。



⑤ **充電器に置き、6時間以上充電します。**

STOP **お願い**

- ●電池パックの交換は、必ず電源を「OFF（切）」にしてから行ってください。
- ●電池パックのコードを、無理にひっぱったり差し込んだりしないでください。

■電池パック回収のお願い

Ni-Cd

電池パックはリサイクル可能なニカド電池です。交換の際はNTT窓口等へご持参いただくか、NTTの販売担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

⚠ 危険

●電池パックについて
電池パックの取り扱いは、次の点にご注意ください。

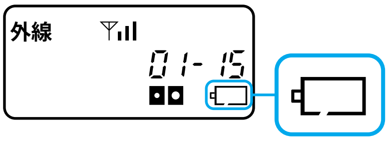
- 必ず専用のものをお使いください。
- 取り出して充電しないでください。
- 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- 充電には、専用の充電器をお使いください。
- 端子を短絡させないでください。

電池の残量がなくなったときは

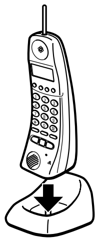
通話中に電池の残量がなくなると、警報音が鳴ります。お話しが終わったら、できるだけ充電器に置いて、充電するようにしてください。

■通話中に電池がなくなると

「ピー」という警報音が約4秒間鳴り、約1分後に電話が切れます。



〈屋内モードのとき〉
主電話機またはコードレス電話機をご使用になるか、お話しをすみやかに終わらせて、充電器に置いて充電してください。
〈PHSサービスをご利用のとき〉
お話しをすみやかに終わらせて、充電してください。
〈トランシーバモードのとき〉
お話しをすみやかに終わらせて、充電してください。



■待ち受け中に電池がなくなると

ディスプレイの表示が消えます。このとき、警報音は鳴りません。

お知らせ

- ●ご使用になる前に電池残量を確認してください。（☛P29）
- ●電池の残量がなくなると、お話し中以外のときでも電話をかけたり登録などの操作をしようとすると、「ピー」という警報音が鳴ります。

1 お使いになる前に
2 電話をかける／受ける
3 内線電話として使う
4 留守番電話を使う
5 リモコン操作する
6 用件を転送する
7 PHSサービスを利用する
8 より便利に使う
9 ご参考に

コードレス電話機が通話できる範囲から外れたときは（圏外）

コードレス電話機は、屋内モードでご使用のときは、主電話機などから見通し距離で約100m以内で、公衆モードでご使用のときは、PHSサービスエリア内で、お話ししながら自由に移動することができます。お話しできる範囲から外れると、圏外警報音でお知らせします（トランシーバ通話のときは警報音が鳴りません）。

■待ち受け中のとき

通話できる範囲から外れると、ディスプレイの が消えます。（☛P29）

〈屋内モード〉

あらかじめ内線通話により主電話機からの電波の弱い場所を確認しておくことをおすすめします。（☛P29）
コードレス電話機は、なるべく電波の強い場所に置いてください。

〈公衆モード〉

PHSサービスエリア内でないと、簡易型携帯電話として利用できません。

〈トランシーバモード〉

トランシーバの相手が見通し距離約100m以内か確認してください。
トランシーバモードは、待ち受け中にディスプレイでエリア内であるか確認できません。

■電話をかけようとしたとき

通話できる範囲でないと、ディスプレイの が消えます。操作をする前に電波の状態を確認し、なるべく電波の強い場所で行ってください。（☛P29）

〈屋内モード〉

主電話機に近づいて、なるべく電波の強い場所で行ってください。

〈公衆モード〉

PHSサービスエリア内で、なるべく電波の強い場所で行ってください。

〈トランシーバモード〉

トランシーバの相手が見通し距離約100m以内か確認してください。
呼び出しをはじめると電波の状態が確認できます。

ワンポイント

- **圏外でないのに「ツーツー…」という音が聞こえるのは**
  他の電話機などでお話し中のとき、「ツーツー…」という音が聞こえます。お話しが終わるのを待って、ご使用ください。

■お話し中のとき

通話できる範囲から外れると、ディスプレイの が消え、圏外警報音が鳴ります。（☛P29）

〈屋内モード〉

主電話機に近づいて、警報音が鳴らなくなる電波の強い場所まで移動してください。

〈公衆モード〉

PHSサービスエリア内で、警報音が鳴らなくなる電波の強い場所まで移動してください。

〈トランシーバモード〉

トランシーバ通話のときは警報音が鳴りませんので、トランシーバの相手に近づいてください。

■電話がかかってきたとき

電波の状態を確認するにはP29をご覧ください。

〈屋内モード〉

主電話機で着信音が鳴っているときに、主電話機に近づいてください。着信音が鳴り始めたら［通話］ボタンを押してください。

〈公衆モード〉

着信音が鳴っているときに電波の状態を確認してください。

〈トランシーバモード〉

着信音が鳴っているときに電波の状態を確認してください。

お知らせ

- お話し中に圏外になったとき、警報音が鳴らなくなる場所へ移動しないと屋内モードでは約30秒間、公衆モードでは約10秒間警報音が鳴り通話が切れますので、警報音の鳴らなくなるところまで移動してください。
- コンクリートパネル板で仕切られている場所など、周囲の状況によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。
- 警報音が鳴っているときは、お話しすることができません。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったときは、修理に出す前に次の点をご確認ください。

●基本的な使い方

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
動作しない	主電話機の電源アダプタが外れている	電源アダプタをしっかり接続してください	☛P24
ダイヤルできない	主電話機が正しく接続されていない	主電話機を正しく接続してください	☛P24
	DP／PB切替スイッチが正しく設定されていない	DP／PB切替スイッチを使用している電話回線の種別に合わせてください	☛P25
	外線発信規制が設定されている	故障ではありません	☛P98
違った相手の方にかかる	DP／PB切替スイッチが正しく設定されていない	DP／PB切替スイッチを使用している電話回線の種別に合わせてください	☛P25

●主電話機をお使いのとき

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
「ツー」という発信音が聞こえない	電話機コードが外れている	電話機コードを正しく接続してください	☛P24
ワンタッチダイヤルができない（短縮ダイヤルができない）	停電し、バックアップ用単四乾電池が消耗している（ディスプレイに電池交換と表示されている）	バックアップ用単四乾電池は1年間を目安に交換してください	☛P24, 115
	停電し、バックアップ用単四乾電池が入っていない	バックアップ用単四乾電池を入れてください	
登録、設定ができない	外線ランプが点灯または、点滅している	外線ランプが消灯してから行ってください	—

●コードレス電話機をお使いのとき〈屋内モード〉

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
動作しない	コードレス電話機の電源が「OFF（切）」になっている	コードレス電話機の電源を入れてください	☛P26
	電池パックが正しく接続されていない	電池パックを正しく接続してください	
	電池残量がなくなっている	コードレス電話機を充電してください	☛P27
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P9
ダイヤルできない	「トランシーバモード」または「公衆モード」になっている	「屋内モード」に設定してください	☛P28
着信音が鳴らない	電池残量がなくなっている	コードレス電話機を充電してください	☛P27
	外線着信規制が設定されている	故障ではありません	☛P98
	着信音量が「切」になっている	着信音量を「大」「中」「小」のどれかにしてください	☛P39
	コードレス電話機の電源が「OFF（切）」になっている	コードレス電話機の電源を入れてください	☛P26
	近くに雑音を発生する家電製品などがある	家電製品などから離してください	☛P9

（つづく）

故障かな？と思ったら

（つづき）

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
着信音が鳴らない	「トランシーバモード」または「公衆モード」になっている	「屋内モード」に設定してください	☛P28
	主電話機から離れすぎている	電波の強さを確認してください	☛P29
電話が切れる	ディスプレイに「ガイセン」が表示されているときに、充電器から取りあげて 切 ボタンを押した	操作をする前に、ディスプレイに「ガイセン」が表示されていないことを確認してください	—
	5分以上保留にした	保留警報音が鳴りませんでしたか	☛P40
お話しが途切れる	主電話機から離れすぎている	主電話機に近づいてください	☛P29,110
	主電話機とコードレス電話機の間に障害物がある	障害物のないところへ移動してください	☛P29, 110
充電しても低電圧警報が鳴る	充電器の電源コードが外れている	充電器の電源コードを正しく接続してください	☛P27
	電池パックが寿命です	新しい電池パックと交換してください	☛P108
充電器に置いても充電ランプが点灯しない	充電器の電源コードが外れている	充電器の電源コードを正しく接続してください	☛P27
触るとあたたかい	充電されたため	故障ではありません	—
相手の方の声が聞き取りにくいまたは、相手が自分の声を聞き取りにくい	スピーカやマイクに内線番号シールなどを貼っている	内線番号シールなどはスピーカやマイク以外の場所へ貼ってください	☛P26
コードレス電話機の音が小さい	スピーカやマイクに内線番号シールなどを貼っている	内線番号シールなどはスピーカやマイク以外の場所へ貼ってください	☛P26
留守番電話の操作ができない	留守がセットされている	留守を解除してから行ってください	☛P66,67
	「トランシーバモード」または「公衆モード」になっている	「屋内モード」に設定してください	☛P28
短縮ダイヤルができない	停電し、主電話機のバックアップ用単四乾電池が消耗している（主電話機のディスプレイに電池交換と表示されている）	バックアップ用単四乾電池は1年間を目安に交換してください	☛P24, 115
	停電し、主電話機にバックアップ用乾電池が入っていない	バックアップ用単四乾電池を入れてください	
お話し中に低電圧警報が鳴る	電池の残量がなくなりかけている	コードレス電話機を充電してください	☛P27

●コードレス電話機をお使いのとき〈トランシーバモード〉

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
他のコードレス電話機を呼び出せない	「屋内モード」または「公衆モード」になっている	両方のコードレス電話機を「トランシーバモード」に設定してください	☛P28
	トランシーバ通話の内線番号が間違っている	登録した内線番号を消去して、もう一度内線番号を登録してください	☛P88,89, 90
	相手の方との距離が離れすぎている	相手の方に近づいてください	☛P29, 110

●コードレス電話機をお使いのとき〈公衆モード〉

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
動作しない	コードレス電話機の電源が「OFF(切)」になっている	電源を入れてください	☛P26
	電池パックが寿命です	新しい電池パックと交換してください	☛P108
	PHSサービスの公衆基地局から離れすぎている	PHSサービスエリア内に移動してください	☛P29, 110
電話がかけられない	PHSサービスの公衆基地局から離れすぎている	PHSサービスエリア内に移動してください	☛P29, 110
	「屋内モード」または「トランシーバモード」になっている	「公衆モード」に設定してください	☛P28
着信音が鳴らない	「屋内モード」または「トランシーバモード」になっている	「公衆モード」に設定してください	☛P28
	電池残量がなくなりかけている	コードレス電話機を充電してください	☛P27
	PHSサービスの公衆基地局から離れすぎている	PHSサービスエリア内に移動してください	☛P29, 110
	着信音量が「切」になっている	着信音量を「大」「中」「小」のどれかにしてください	☛P39
	コードレス電話機の電源が「OFF (切)」になっている	電源を入れてください	☛P26
通話中に雑音が入ったり、お話しが途切れる	PHSサービスの公衆基地局から離れすぎている	PHSサービスエリア内に移動してください	☛P29, 110
	PHSサービスエリアの電波の弱いところにいる	電波の強いところに移動してください	
	PHSサービスの公衆基地局との間に障害物がある	場所を変えてお話ししてみてください	
お話し中に「ピー」(約4秒間)という音が鳴る	電池の残量がなくなりかけている	コードレス電話機を充電してください	☛P27

●留守番電話

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
留守番電話が応答しない	主電話機の電話機コードまたは電源アダプタが外れている	主電話機の電源コード、電源アダプタをしっかり正しく接続してください	☛P24
	停電のため	故障ではありません	☛P115
留守をセットすると応答専用メッセージが聞こえる	録音時間の残量がない	用件を消去してから留守をセットしてください	☛P66, 67
	応答専用に設定している	故障ではありません	☛P64
留守がセットできない	主電話機のハンドセットがきちんと置かれていない	ハンドセットをきちんと置いてください	—
自動的に留守がセットされる	タイマー留守が設定されている	タイマー留守を解除してください	☛P70
用件が録音されない	録音残量がない（録音満杯が表示されている）	用件を消去してください	☛P66, 67
	相手の方の声が小さすぎる	相手の方の声が小さかったり、何も話さないと、約8秒後に電話は自動的に切れます。故障ではありません	☛P66
	応答専用に設定している	故障ではありません	☛P64

（つづく）

故障かな？と思ったら

（つづき）

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
用件の途中で切れてしまう	相手の方の声が小さすぎる	相手の方の声が小さかったり、何も話さないと、約8秒後に電話は自動的に切れます。故障ではありません	☛P66
	用件がきちんと録音されない	用件の途中で何も話さない部分があるとその部分は再生されません。故障ではありません	—
留守をセットしていないのに留守番電話が応答する	着信音が30回以上鳴った	基本暗証番号が登録されているときに着信音が30回以上鳴ると留守番電話が応答します。故障ではありません	☛P75
留守が解除されている	停電し、バックアップ用乾電池が消耗した	主電話機の単四乾電池を交換してから、もう一度留守をセットしてください	☛P64, 115
自作の応答メッセージが消えてしまった	停電し、バックアップ用乾電池が消耗した	主電話機の単四乾電池を交換してから、もう一度録音してください	☛P68, 115

●転送

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
転送されない	転送先の電話番号が登録されていない	短縮ダイヤルの0番に転送先の電話番号を登録してください	☛P80
	基本暗証番号が登録されていない	基本暗証番号を登録してください	☛P72
	転送先がお話し中	転送先がお話し中のときは、3回までかけ直します	☛P83
	転送をセットしていない（ディスプレイに転送が表示されていない）	転送をセットしてください	☛P82
	録音時間の残量がない（応答専用メッセージになっている）	用件を消去してください	☛P64, 66
	留守をセットしていない	留守をセットしてください	☛P64
転送されてきた用件を聞けない	転送先の電話機からプッシュ信号を送ることができない	プッシュ信号を送ることができる電話機を転送先にしてください	☛P71

●リモコン操作

こんなときは	原　因	確認してください	参照ページ
応答メッセージが聞こえない	留守がセットされていない	リモコン操作で留守をセットしてください	☛P75
暗証番号を受け付けない	プッシュ信号を送ることができない	プッシュ信号を送ることができる電話機からリモコン操作してください	☛P71
	暗証番号が登録されていない	暗証番号を登録してください	☛P72,73
	暗証番号が間違っている	正しい暗証番号を押してください（暗証番号を3回間違えると、自動的に電話は切れます）	☛P72, 73
	応答メッセージが聞こえる前に # を押した	応答メッセージが聞こえてから # を押してください	☛P74
用件全消去ができない	用件をすべて再生していない	用件をすべて再生してから全消去を行ってください	☛P66, 67

停電になったときは

停電中は、主電話機のランプとディスプレイの表示は消えます。
主電話機では、電話をかけたり、受けたりすることはできますが、ダイヤルボタン、✱スター（PB）ボタン、#シャープボタン以外のボタンを押しても利用することはできません。また、コードレス電話機は、屋内モードではご使用になれません。

●停電時には以下のことにご注意ください

停電になったとき	主電話機	外の方とお話し中	そのままお話しができます
		保留中	保留が解除されます（ハンドセットを置いているときは、電話は切れます）
		スピーカ受話中	電話は切れます
	コードレス電話機	外の方とお話し中	電話は切れます
		保留中	保留が解除され、電話は切れます
停電中	主電話機	電話をかけるには	ハンドセットを取りあげて、ダイヤルボタンを押してかけてください
		電話がかかってきたときは	ハンドセットを取りあげて、お話しください
	コードレス電話機	電話をかけるには	屋内モードでは、電話はかけられません PHSサービスを利用して電話をかけられます
		電話がかかってきたときは	着信音が鳴らず、電話は受けられません

お知らせ

- ●主電話機では、停電になっても、記憶内容の一部は保持されます。保持される内容は、バックアップ用の単四乾電池を使用しているかどうかで異なります。

〈単四乾電池を使用しているとき保持される内容〉

- ワンタッチダイヤル／短縮ダイヤル（電話番号と名前）
- 再ダイヤル
- 日付、時刻
- 応答メッセージ
- 留守セット
- 録音された用件
- 主電話機の受話音量

〈単四乾電池を使用していないとき保持される内容〉

- ワンタッチダイヤル／短縮ダイヤル（電話番号と名前）

- ●コードレス電話機の登録／設定内容は、停電になっても消えません。
- ●外出先からのリモコン操作中に停電になると、電話は切れます。
- ●留守番電話、転送の動作中に停電になると、電話は切れます。
- ●用件メッセージの録音中に停電になると、録音中の用件メッセージは無効になります。

⚠ 注意

- ●単四乾電池は消耗品ですので、1年に一度必ず交換してください。
- ●単四乾電池が消耗すると主電話機のディスプレイに「電池交換」と表示されます。
- ●主電話機のディスプレイに「電池交換」が表示されたら、必ず単四乾電池を交換してください。液漏れの原因となることがあります。
- ●交換するときは、電源アダプタを外さないでください。また、4本とも同じ種類の新しい単四乾電池を入れてください。
  単四乾電池の交換方法は、P24をご覧ください。
- ●電話機コードは、接続したままで交換できます。
- ●使用済み単四乾電池については、他のごみと分別するなど、適性廃棄処理されるようにお願いいたします。
- ●停電中に単四乾電池が消耗すると、記憶の内容はお買い上げ時の状態に戻ります。

こんな音がしたら

●こんな音がしたら

<table>
<tr><th></th><th>音</th><th>主電話機</th><th>コードレス電話機</th><th>音の意味</th></tr>
<tr><td rowspan="9">電話をかける／受ける</td><td>ツー（発信音）</td><td>ハンドセットを取りあげたとき
外線ボタンを押したとき</td><td>充電器から取りあげたとき
［通話］ボタン、またはスピーカボタンを押したとき</td><td>電話をかけられます</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ツーツー…（話中音）</td><td colspan="2">電話をかけた相手の方がお話し中のとき、または他の電話機が使用中のとき</td><td>お話し中です</td></tr>
<tr><td>―</td><td>主電話機から離れすぎているとき</td><td>主電話機に近づけてください</td></tr>
<tr><td>プルルル…（着信音）</td><td colspan="2">外の相手の方から電話がかかってきたとき</td><td>電話がかかってきています</td></tr>
<tr><td>プルルップルルッ…
（内線呼出音）</td><td colspan="2">内線で呼び出しているとき</td><td>他の電話機を呼び出しています</td></tr>
<tr><td>ピーピーピーピー…
（保留警報音）</td><td colspan="2">保留の状態が続いたとき</td><td>保留状態が続いています</td></tr>
<tr><td>ピッピッピッ…
（圏外警報音）</td><td>―</td><td>お話し中に通話できる範囲から外れたとき</td><td>主電話機に近づいてください</td></tr>
<tr><td>ピー（約4秒間）
（低電圧警報音）</td><td>―</td><td>電池の容量がなくなりかけているとき</td><td>充電器に置いて充電してください</td></tr>
<tr><td rowspan="2">登録・設定</td><td>ピー（確認音）</td><td colspan="2">設定の操作が終わったとき</td><td>設定の操作が正しく行われました</td></tr>
<tr><td>ピッピッピッピッ
（エラー音）</td><td>登録または設定の操作を間違えたとき</td><td>―</td><td>登録／設定の操作が間違っています</td></tr>
<tr><td rowspan="6">その他</td><td>ピッ（キータッチ音）</td><td colspan="2">ボタンを押したとき</td><td>ボタンが押されました</td></tr>
<tr><td rowspan="2">プルルップルルッ…
（内線呼出音）</td><td colspan="2">内線で呼び出されたとき</td><td>内線で呼び出されています</td></tr>
<tr><td>―</td><td>トランシーバで呼び出されたとき</td><td>トランシーバで呼び出されています</td></tr>
<tr><td>ピンポーン×2
（ドアホン1）
ピンポンピンポーン×2
（ドアホン2）
（ドアホン音）</td><td colspan="2">ドアホンから呼び出されたとき</td><td>ドアホンから呼び出されています</td></tr>
<tr><td>ピピピピピ…
（タイムコール音）</td><td>―</td><td>タイムコールで設定した時刻になったとき</td><td>タイムコールを設定した時刻になりました</td></tr>
<tr><td>ピピピッピピピッ…
（圏内通知音）</td><td colspan="2">ディスプレイに「公衆」が表示されているときに、PHSサービスエリア内に入ったとき</td><td>電話をかけたり、受けたりできます</td></tr>
</table>

索　引

アルファベット

五十音

【ア行】

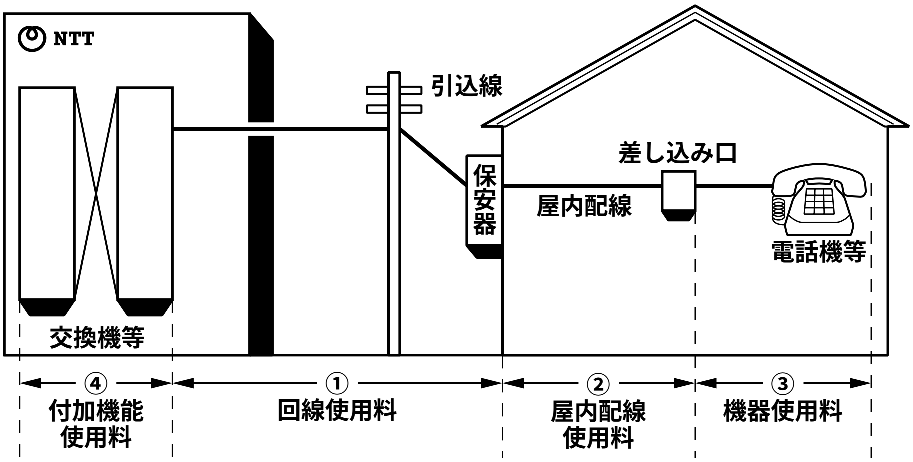
【カ行】

索　引

ご使用にあたってのお願い

DCX-4000をご使用にあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡いただいた日をもって「機器使用料」は不要となります。詳しくは局番なしの116番（無料）へお問い合わせください。

●NTTの基本料金などの仕組み



●電話料金の内訳

①回線使用料	ご契約者名簿等により住宅用と事務用に区別され、回線使用料が異なります。
②屋内配線使用料	保安器から屋内の電話機の差し込み口までの屋内配線をNTTからレンタルでご利用いただいている場合の料金です。
③機器使用料	**NTTの電話機などをレンタルでご利用いただいている場合の料金です。**
④付加機能使用料	プッシュ回線、キャッチホン、クレジット通話などをご利用いただいている場合の付加機能の使用料金です。

仕様／保守サービスのご案内

■仕　様

収容電話回線	１回線　PB回線／DP回線（10PPS・20PPS） 主電話機１台、コードレス電話機２台、充電器２台　＊主電話機に対してコードレス電話機最大6台
寸法・質量	主電話機：幅約184mm×高さ約88mm×奥行き約227mm（アンテナ含まず）・約1060g コードレス電話機：幅約60mm×高さ約190.5mm×奥行き約53.7mm・約295g 充電器：幅約84mm×高さ約60mm×奥行き約70mm・約140g
使用電源	主電話機：AC100V・50／60Hz（電源アダプタ：＋14V、－20V）、DC6V（単四乾電池4本） コードレス電話機：専用ニカド電池　DC3.6V 充電器：AC100V・50／60Hz
消費電力	主電話機：動作時最大約10W コードレス電話機：動作時最大約0.5W 充電器：最大約2W
録音時間	用件録音（約16分）　通話録音（約15秒）
直流抵抗	269Ω（主電話機・スピーカ受話中）
時計精度	主電話機：約±1分／月（20℃）

■保守サービスのご案内

●保証について
保証期間（1年間）中の故障につきましては無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

●保守サービスについて
保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

ＮＴＴでは、安心して電話機をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時にはＮＴＴが無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	●修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ●ＮＴＴ窓口等まで電話機をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

●故障の場合は
113番（無料）へご連絡ください。

●その他
定額保守サービス料金については、ＮＴＴ窓口等へお問い合わせください。

●補修用部品の保有期間について
この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、最低7年間保有しています。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ＮＴＴ窓口等にお問い合わせください。

これからご使用になる電話を
もっと便利に機能アップ!

プッシュ回線とキャッチホンで、電話を上手に楽しく使いこなしましょう。



ピッ、ポッ、パッ、すぐつながって、その上便利。

ダイヤル回線に比べて、相手とつながる速度が早く、伝言ダイヤルやJR座席予約など、いろいろなサービスがご利用いただけます。

使用料:月々**390**円

工事費:2,000円



お話し中でも、他からの電話が受けられる。

お話ししている時に「ツー、プッププッ」という音が聞こえたら、「キャッチ」ボタンをポン。お話し中にかかってきた大切な電話も、しっかり受けられます。

使用料:月々**300**円(一部ご利用になれない地域があります。)

工事費:不要

月々の使用料(合計)390円+300円=690円➡セット割引で月々**640**円　セットなら月々50円おトク!

お申し込み・お問い合わせは、NTT支店・営業所または局番なしの116番までどうぞ

※記載されている使用料、工事費には消費税相当額は含まれておりません。

注　意
本製品は、外国為替および外国貿易管理法が定める戦略物資に該当いたします。本製品は、国内でのご利用を前提としたものでありますので、日本国外へ持ち出す場合は、同法に基づく輸出許可等必要な手続きをお取りください。

NOTICE
This product, which is intended for use in Japan, is a strategic product regulated under the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Control Law. When you plan to export or take this product out of Japan, please obtain a permission, as required by the Law and related regulations from the Japanese Government.

ちきゅうにやさしい　みどりをまもる

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しております。

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT窓口等へお気軽にご相談ください。

NTT
NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE CORPORATION

日本電信電話株式会社
〒163-19 東京都新宿区西新宿3-19-2

本1402-3(95.9)
DCX-4000セットトリセツ